

平成 27 年 度

川 越 市 の 教 育



川 越 市 教 育 委 員 会



川越市民憲章

先人の輝かしいあゆみにより、すばらしい歴史的遺産をもつ川越。わたくしたちは、このまちに生きること誇りをもって、さらに住みよい魅力あふれるまちづくりをすすめていくことを誓い、ここに市民憲章を定めます。

- 1 郷土の伝統をたいせつにし、平和で文化の香りたかいまちにします。
- 1 自然を愛し、清潔な環境を保ち、美しいうるおいのあるまちにします。
- 1 きまりを守り、みんなで助けあう明るいまちにします。
- 1 働くことに生きがいと喜びを感じ、健康でしあわせなまちにします。
- 1 教養をふかめ、心ゆたかな市民として、活力にみちたまちにします。



***** 目 次 *****

は じ め に	1
I 教 育 行 財 政	2
教育委員会委員紹介	2
教育委員会議案等（平成 26 年度）	3
事務局組織の主な事務と教育機関	6
川越市教育振興基本計画	8
教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価	11
平成 27 年度教育行政の基本方針と重点施策	11
教 育 財 政	13
平成 27 年度並びに平成 26 年度教育費当初予算（歳出）	14
児童生徒 1 人当たり教育費及び需用費	15
平成 27 年度主な事業	15
1. 教育総務課	16
2. 教育財務課	18
II 学 校 教 育	20
1. 学校管理課	20
2. 教育指導課	22
3. 学校給食課	29
4. 教育センター	33
5. 教育センター分室（リベアラ）	39
6. 市立川越高等学校	43
III 社 会 教 育	45
1. 地域教育支援課	45
2. 公 民 館	54
3. 図 書 館	57
4. 博 物 館	61
5. 学童保育（教育財務課）	65
IV 文 化 財 保 護	66
1. 文化財保護課	66
V 資 料	74

表紙写真について

屋根の葺替えを終えた喜多院 客殿

喜多院客殿は、書院・庫裏とともに江戸城紅葉山にあった御殿を移築したものと知られ、国の重要文化財に指定されている。近年、経年劣化による損朽がみられたことから、平成 24 年度から 27 年度までの予定で、三棟の半解体修理を実施している。客殿・書院の屋根の葺替えや三棟の耐震補強工事、客殿・上段の間の障壁画修復などである。

平成 26 年度には、こけら葺きによる屋根の葺替えが終了し、現在、よみがえった姿を見ることができる。こけらとは、厚さ 2～3 mm の木の薄板（サワラの木を使用）で、多量のこけらで葺き上げられた屋根には自然素材ならではのやわらかな曲線を見ることができる。

は じ め に

わが国における社会状況は、少子高齢化や情報通信技術の発達・普及などにより、急激に変化しております。教育分野においては、学校におけるいじめや不登校、学ぶ意欲の低下、家庭や地域の教育力の低下などさまざまな課題が生じています。

川越市教育委員会では、これら教育を取り巻く環境の変化に対応するため、第三次川越市総合計画の施策の基本目標である「学びと交流を深め、豊かな心と文化をはぐくむまち」の実現に向け、これまで、さまざまな施策に取り組んでまいりました。

また、平成 23 年 2 月に策定した「川越市教育振興基本計画」（平成 23 年度～ 27 年度）においては、「生きる力と学びを育む川越市の教育」を基本理念とし、「次代を担いたくましく生きる児童生徒の育成」「ふれあいと思いやりのある地域社会の実現」「心豊かで生きがいを持てる市民社会の実現」の 3 つの教育目標を定め、この目標に基づいて次の 5 つの方向性を示しました。

- 1 生きる力を育む学校教育の推進
- 2 活力ある地域を創る生涯学習の推進
- 3 歴史文化の継承と新しい市民文化の創造
- 4 多文化共生と国際交流・協力の推進
- 5 生涯スポーツの推進

この 5 つの方向性を本市の教育行政の基本方針とし、毎年度、重点施策を定めるとともに、川越市教育振興基本計画の進行管理と併せ、事務事業の点検及び評価を行いながら計画的に施策・事業を推進しております。

変化の激しい社会の中で次代を担う子どもたちが心豊かに成長するため、学校・家庭・地域が連携・協力し、子どもたちの「生きる力」を育み、一人ひとりが思いやりや生きがいを持てる社会の実現に向けた、さまざまな支援を行っていきたいと考えております。

本冊子は、平成 27 年度における本市の教育行政及び各教育機関の概要をとりまとめたものです。市民の皆様及び関係各位におかれましては、本冊子をご活用の上、本市教育行政へご理解、ご協力いただければ幸いです。

川越市教育委員会

教育委員会委員紹介



委員長

梶川 牧子



委員長職務代理者

長谷川 均



委 員

原田 由美



委 員

長井 良憲



教育長

伊藤 明

川越市教育委員会は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき、教育に関する事務を管理及び執行するために設置された合議制の機関である。5人の教育委員で組織され、そのうち1人が委員長として教育委員の互選により選出され、会議を主宰し、教育委員会を代表する。更に、委員長を除く教育委員の中から、教育長が教育委員会により任命され、教育委員会の権限に属する事務をつかさどる。その事務を処理、執行するための組織として事務局が設置されている。

委員・教育長

職 名	氏 名	現 任 期
委 員 長	かじ かわ まき こ 梶川 牧子	平成26年12月28日～平成30年12月27日
委 員 長 職務代理者	はせがわ ひとし 長谷川 均	平成25年4月1日～平成29年3月31日
委 員	はら だ ゆ み 原田 由美	平成25年4月1日～平成29年3月31日
委 員	なが い よし のり 長井 良憲	平成25年4月1日～平成29年3月31日
教 育 長	い とう あきら 伊藤 明	平成25年4月1日～平成29年3月31日

教育委員会の活動状況（平成26年度）

項目	定例会	臨時会	学校等視察	首長との 意見交換	そ の 他 の 活 動	
	12回	1回	19回	1回	25回	主 な 活 動
						市議会、教育委員会連合会等

教育委員会議案等（平成 26 年度）

会議名	開会日	議案番号等	案 件 名
第 1 回 定例会	H26.4.28	議案第 1 号	川越市立小中学校通学区協議会規程を廃止する規程を定めることについて
		議案第 2 号	川越市社会教育委員を委嘱することについて
		議案第 3 号	川越市公民館運営審議会委員を委嘱することについて
		報 告 事 項	川越市コミュニティセンター管理規則及び川越市コミュニティセンター運営審議会規則の廃止について
		報 告 事 項	平成 25 年度川越市立学校職員の人事評価実施結果報告について
		報 告 事 項	平成 25 年度におけるいじめ問題への対応と今後の取組について
第 2 回 定例会	H26.5.26	議案第 4 号	一件三千万円以上の工事計画について
		議案第 5 号	川越市小堤集会所運営委員会条例を定めることについて
		議案第 6 号	川越市河越館跡整備検討委員会条例を定めることについて
		議案第 7 号	川越市山王塚古墳調査検討委員会条例を定めることについて
		議案第 8 号	川越氷川祭の山車行事山車等修理検討委員会条例を定めることについて
		議案第 9 号	川越市就学支援委員会条例を定めることについて
		議案第 10 号	平成 26 年度一般会計補正予算（教育委員会所管分）について
		議案第 11 号	川越市立博物館協議会委員を委嘱することについて
		報 告 事 項	川越市立大塚小学校トイレ改修工事請負契約について
		協 議 事 項	川越市いじめの防止等のための基本的な方針について
第 3 回 定例会	H26.6.30	議案第 12 号	川越市教育委員会の権限に属する事務の補助執行に関する規則の一部を改正する規則を定めることについて
		議案第 13 号	川越市学校施設使用規則の一部を改正する規則を定めることについて
		議案第 14 号	川越市社会教育委員を委嘱することについて
		議案第 15 号	川越市立図書館協議会委員を委嘱することについて
		議案第 16 号	川越市立学校給食センター運営委員会委員を委嘱することについて
		議案第 17 号	川越市就学支援委員会委員を委嘱することについて
		報 告 事 項	川越市教育委員会の活動の点検評価懇話会委員の選任について
		報 告 事 項	川越市立牛子小学校大規模改造工事請負契約について
		報 告 事 項	川越市立牛子小学校大規模改造電気設備工事請負契約について
		報 告 事 項	川越市立福原小学校大規模改造工事請負契約について
		報 告 事 項	川越市立福原小学校大規模改造電気設備工事請負契約について
		報 告 事 項	川越市立福原小学校大規模改造給排水設備工事請負契約について
		報 告 事 項	川越市立城南中学校大規模改造工事請負契約について
		報 告 事 項	川越市立城南中学校大規模改造電気設備工事請負契約について
		報 告 事 項	川越市立城南中学校大規模改造給排水設備工事請負契約について
		報 告 事 項	川越市立寺尾中学校大規模改造工事請負契約について
		報 告 事 項	川越市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準(案)について
		報 告 事 項	川越市立特別支援学校の平成 27 年度生徒募集について
		協 議 事 項	川越市いじめの防止等のための基本的な方針について
第 4 回 定例会	H26.7.30	議案第 18 号	平成 27 年度使用川越市立川越高等学校用教科書を採択することについて
		議案第 19 号	平成 27 年度使用川越市立特別支援学校用教科用図書を採択することについて
		議案第 20 号	川越市就学支援委員会規則を廃止する規則を定めることについて
		議案第 21 号	川越市人権教育推進協議会規則の一部を改正する規則を定めることについて

会議名	開会日	議案番号等	案 件 名
第4回 定例会	H26.7.30	議案第22号	川越市小堤集会所管理及び運営に関する規則の一部を改正する規則を定めることについて
		議案第23号	川越市小堤集会所運営委員会規程を廃止する規程を定めることについて
		報 告 事 項	川越市立高階南小学校トイレ改修工事請負契約について
		報 告 事 項	川越市立山田小学校トイレ改修工事請負契約について
		報 告 事 項	川越市立富士見中学校トイレ改修工事請負契約について
		報 告 事 項	川越市立霞ヶ関東中学校トイレ改修工事請負契約について
		報 告 事 項	川越市山田学童保育室改築工事請負契約について
		協 議 事 項	教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書について
第5回 臨時会	H26.8.4	議案第24号	平成27年度使用小学校用教科用図書を採用することについて
第6回 定例会	H26.8.18	議案第25号	川越市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例を定めることについて（取り下げ）
		議案第26号	川越市学童保育室条例の一部を改正する条例を定めることについて（取り下げ）
		議案第27号	川越市伝統的建造物群保存地区保存審議会委員を委嘱することについて
		議案第28号	教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書について
第7回 定例会	H26.9.29	議案第29号	平成27年度当初教職員人事異動の方針・細部事項について
		議案第30号	川越市河越館跡整備検討委員会委員を委嘱することについて
		議案第31号	川越市山王塚古墳調査検討委員会委員を委嘱することについて
		議案第32号	川越市就学支援委員会委員を委嘱することについて
第8回 定例会	H26.10.27	議案第33号	川越市いじめの防止等のための基本的な方針の策定について
		議案第34号	川越市立学校県費負担教職員の職務に専念する義務の特例に関する条例施行規則の一部を改正する規則を定めることについて
		議案第35号	川越市立学校職員服務規程の一部を改正する規程を定めることについて
		議案第36号	川越市立学校給食センター管理規則の一部を改正する規則を定めることについて
		報 告 事 項	平成26年度全国学力・学習状況調査について
		報 告 事 項	川越市立今成学校給食センター空調設備等改修工事請負契約について
第9回 定例会	H26.11.17	議案第37号	平成26年度一般会計補正予算（教育委員会所管分）について
		議案第38号	平成27年度一般会計予算（教育費）要求について
		議案第39号	川越市教育振興基本計画審議会条例を定めることについて
		議案第40号	川越市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例を定めることについて
		議案第41号	川越市学童保育室条例の一部を改正する条例を定めることについて
		議案第42号	川越市公民館設置条例の一部を改正する条例を定めることについて
		議案第43号	川越市公民館使用条例の一部を改正する条例を定めることについて
		議案第44号	川越市立川越高等学校教育審議会条例を定めることについて
		議案第45号	川越市新学校給食センター整備運営事業者選定委員会条例を定めることについて
		議案第46号	川越市いじめ問題対策委員会条例を定めることについて
		報 告 事 項	平成25年度人事行政の運営等の状況の公表について
		報 告 事 項	平成27年度川越市立川越高等学校生徒募集要項について

I 教育行財政 教育委員会議案等（平成26年度）

会議名	開会日	議案番号等	案 件 名
第 10 回 定例会	H26.12.25	議案第 47 号	川越市教育委員会委員長を選挙することについて
		議案第 48 号	川越市立図書館協議会委員を委嘱することについて
		議案第 49 号	川越市川越伝統的建造物群保存地区保存計画の一部を変更することについて
		議案第 50 号	教育委員会の決裁権限を教育長が臨時に代理したことの承認を求めることについて
第 11 回 定例会	H27.1.26	報 告 事 項	川越市立南古谷小学校増築工事設計業務委託の中間報告について
第 12 回 定例会	H27.2.9	議案第 51 号	平成 27 年度教育行政の基本方針と重点施策について
		議案第 52 号	平成 27 年度学校教職員管理職人事について
		議案第 53 号	川越市教育委員会公印規則の一部を改正する規則を定めることについて
		議案第 54 号	川越市立小中学校通学区域に関する規則の一部を改正する規則を定めることについて
		議案第 55 号	平成 26 年度一般会計補正予算（教育委員会所管分）について
		議案第 56 号	地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例を定めることについて
		議案第 57 号	川越市文化財保護審議会委員を委嘱することについて
		議案第 58 号	川越氷川祭の山車行事山車等修理検討委員会委員を委嘱することについて
		報 告 事 項	平成 15 年度～平成 25 年度「包括外部監査の結果報告書」に基づく措置状況について
第 13 回 定例会	H27.3.24	議案第 59 号	川越市教育委員会職員人事について
		議案第 60 号	川越市いじめ問題対策委員会委員を委嘱することについて
		議案第 61 号	川越市指定文化財を指定することについて
		議案第 62 号	川越市川越伝統的建造物群保存地区保存計画の一部を変更することについて
		議案第 63 号	川越市職員の勤務時間等に関する規程の一部を改正する訓令を定めることについて
		議案第 64 号	川越市蔵造り資料館条例施行規則等の一部を改正する規則を定めることについて
		議案第 65 号	川越市教育委員会の権限に属する事務の一部を市長の補助機関たる職員に委任する規則の一部を改正する規則を定めることについて
		議案第 66 号	川越市立高等学校管理規則等の一部を改正する規則を定めることについて
		議案第 67 号	川越市公民館処務規程等の一部を改正する規程を定めることについて
		議案第 68 号	地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係規則の整備に関する規則を定めることについて
		議案第 69 号	川越市教育委員会教育長職務代理者の事務を委任する規則を定めることについて
		報 告 事 項	埼玉県指定文化財指定に伴う内容変更について
		報 告 事 項	第二次川越市教育委員会特定事業主行動計画《前期計画》（教職員の仕事と子育ての両立推進プラン）の策定について
		報 告 事 項	（仮称）川越市新学校給食センター整備運営事業入札公告について

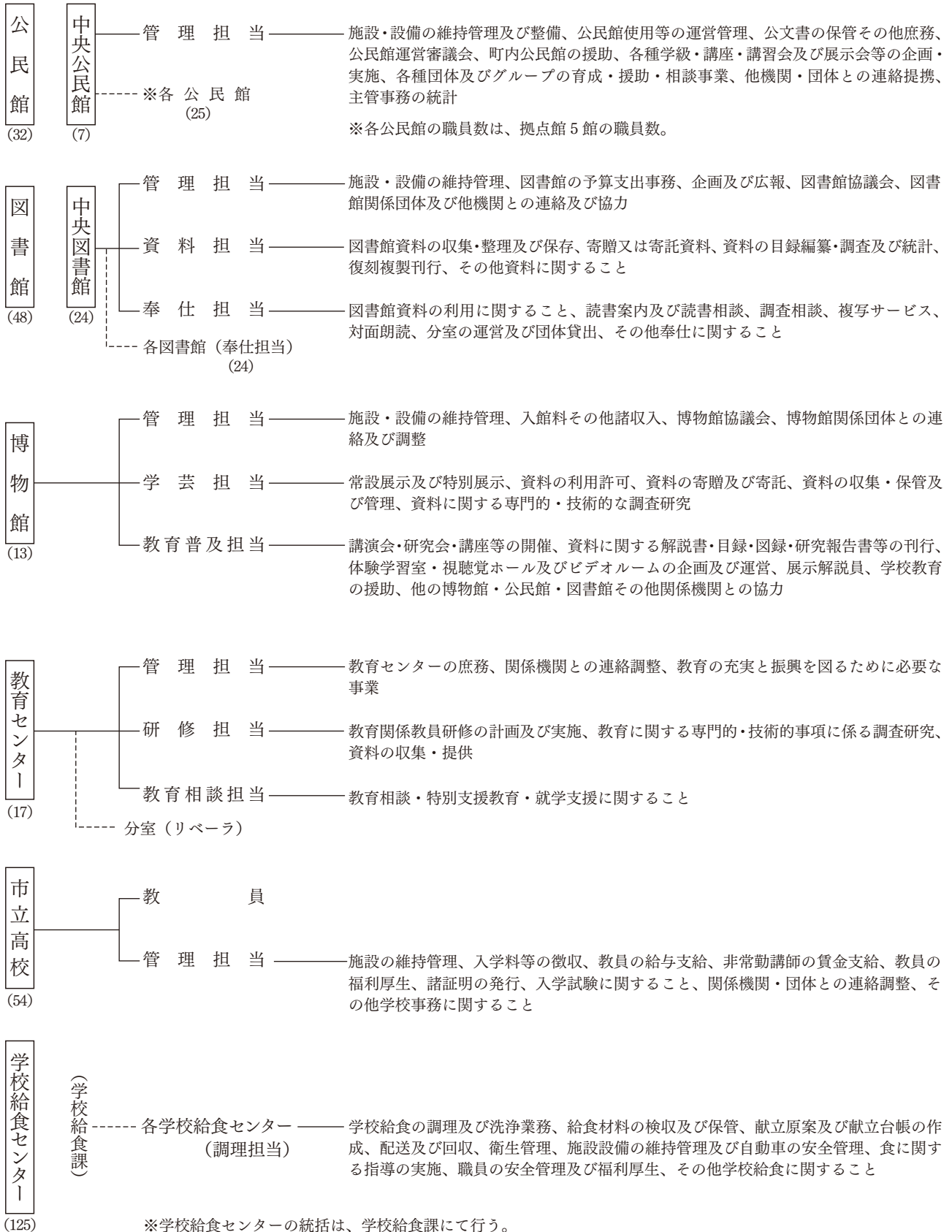
・議案 67 件
 ・報告 30 件
 ・協議 3 件

合計 100 件

事務局組織の主な事務と教育機関



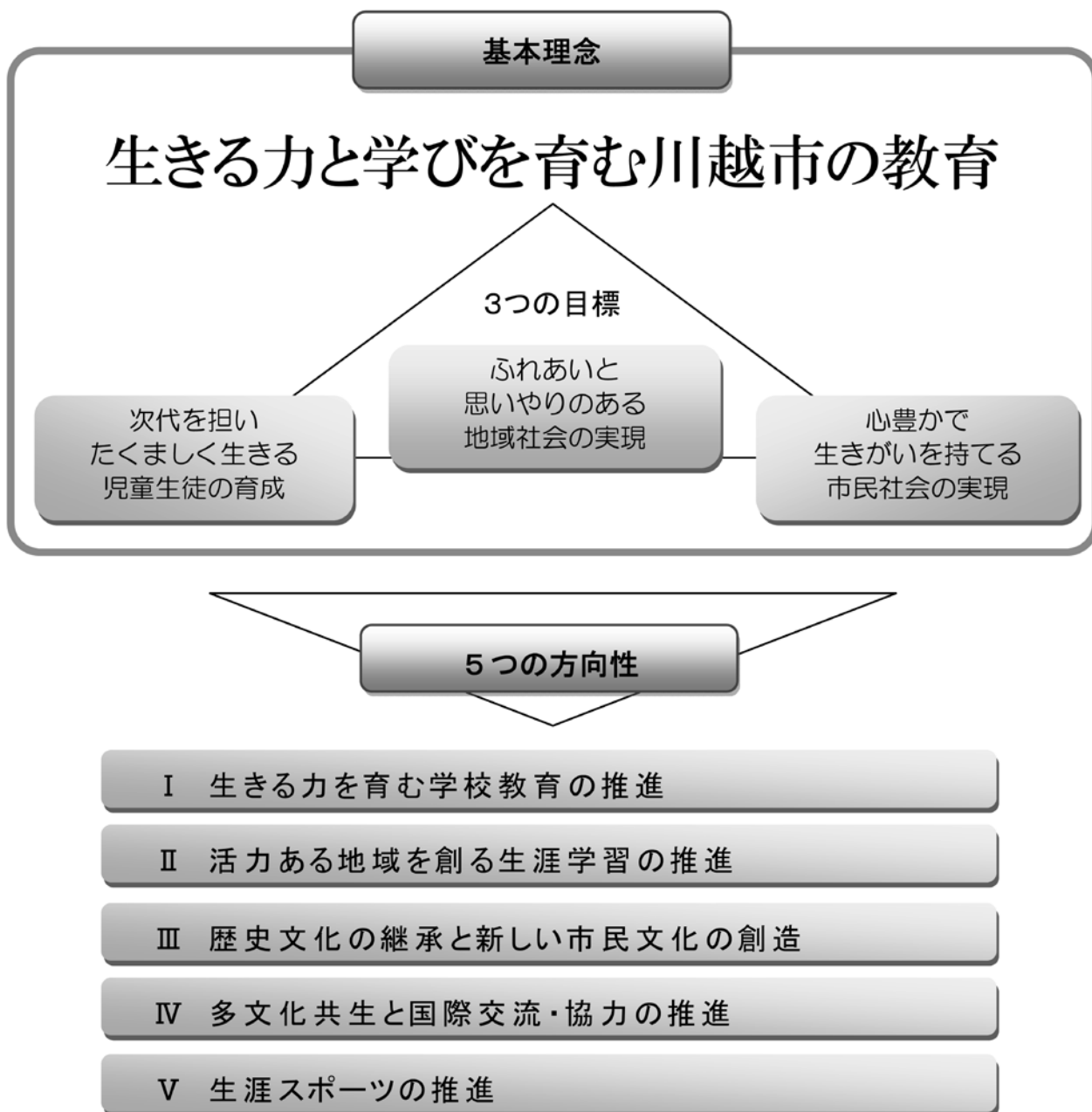
主な教育機関の組織と事務



川越市教育振興基本計画

「川越市教育振興基本計画」は、本市の教育振興のために必要な施策を、総合的かつ計画的に推進するために策定した。

1. 計画の全体像



2. 計画の期間

本計画の計画期間は、平成 23 年度（2011 年度）から平成 27 年度（2015 年度）までの 5 年間とする。

3. 施策体系

◎印は計画期間内に重点的に取り組む施策である。

方向性Ⅰ－生きる力を育む学校教育の推進

施 策	施策の柱	細 施 策
1 生きる力と豊かな 人間性を育む教育 の推進	◎(1)確かな学力の育成	①学力向上対策の推進 ②市独自の少人数学級編制の推進
	(2)教育に関する3つの達成目標 の推進	①学力（読む・書く・計算）向上の推進 ②規律ある態度 の育成 ③体力向上の推進
	◎(3)校種間連携の推進	①小学校・中学校連携の推進 ②中学校・市立川越高等学 校連携の推進 ③幼稚園・保育園・小学校連携の推進
	(4)生徒指導の充実	①道德教育の充実 ②いじめ・不登校対策の推進 ③教育 相談の充実 ④関係機関との連携事業 ⑤いきいき登校サ ポートプランの推進
	(5)進路指導・キャリア教育の充 実	①地域・関係機関と連携した社会体験活動の充実
	(6)科学体験活動の推進	①科学わくわくラーニングプログラム事業の推進
	(7)地域に開かれた特色ある学校 づくりの推進	①学校評議員制度の充実 ②地域人材活用事業の充実 ③日本語指導ボランティアの充実
	◎(8)教職員の資質向上	①経験・職能別研修の充実 ②管理職等研修の充実 ③奨励研修の充実 ④かわごえ異業種体験研修事業の推進 ⑤大学等進学指導力向上研修の推進
	(9)特別支援教育の充実	①就学支援委員会の充実 ②一人ひとりのニーズに応じた 指導や支援の充実 ③特別支援教育の理解・啓発の推進 ④市立特別支援学校のセンター的機能の充実
	(10)英語教育・外国語（英語）活 動及び国際理解教育の推進	①英語指導助手（AET）の配置事業の充実 ②小学校外国 語活動の推進 ③中学校英語教育の充実 ④国際理解教育 の推進
	(11)情報教育の推進	①ICT教育の推進 ②情報モラル教育の推進 ③コン ピュータ施設・設備の充実と活用
	(12)読書活動の推進	①読書活動啓発推進事業 ②図書館司書による読書活動の 推進 ③図書館から学校への団体貸出の推進
	(13)健康の保持増進と安全・体力 向上の推進	①学校保健活動の推進 ②安全・安心の推進 ③体力向上の推進
	(14)学校の評価充実	①人事評価の充実 ②学校評価の充実
2 安全・安心で質の 高い教育を支える 教育環境の整備・ 充実	◎(1)学校施設の整備・充実	①学校施設の耐震化の推進 ②大規模改造工事等学校施設 の整備の推進
	(2)小・中学校の適正配置と通学 区域の弾力化	①小・中学校の通学区域・規模等の検討
	(3)学校図書館の充実	①司書教諭・図書整理員の配置 ②蔵書の充実
	◎(4)学校給食の充実	①食育の推進 ②給食内容の充実 ③学校給食施設の整備
	(5)市立川越高等学校の改革・充実	①市立川越高等学校将来構想の検討と推進
	(6)教育センターの充実	①教育センターの整備・開放の充実 ②家庭・地域との連 携研修の充実

方向性Ⅱ－活力ある地域を創る生涯学習の推進

施 策	施策の柱	細 施 策
1 家庭・地域の教育力の向上	(1)家庭への支援	①家庭教育の充実 ②学童保育の充実
	◎(2)地域の教育力の向上	①地域ぐるみ教育のためのネットワークの整備 ②学びを支援するシステムの整備 ③社会教育関係団体への支援
2 生涯にわたる学習活動の推進	◎(1)生涯学習推進体制の確立	①生涯学習推進のための拠点施設設置 ②社会教育職員研修の充実
	(2)多様な学習機会の創設	①学習情報の提供システム整備 ②生涯学習に関する意識調査の実施 ③町内公民館講座の開設支援
	(3)社会の変化に応じた学習機会の提供	①ライフステージにおける課題の学習 ②現代的課題の学習 ③地域の教育活動を支援
	(4)人権教育の充実	①学校教育における人権教育推進事業 ②人権啓発活動の推進 ③人権教育指導者の養成 ④関係機関・団体等との連携
3 生涯学習環境の整備・充実	◎(1)身近な学習施設としての公民館の整備・充実	①公民館の設置 ②既存公民館の整備・充実
	(2)図書館サービス網の整備・充実	①図書館サービス網の充実 ②図書館資料・情報提供サービス機能の充実 ③図書館を活用した学習活動の推進
	◎(3)博物館の整備・充実	①展示機能の充実 ②郷土資料の収集・保存 ③教育普及事業の充実と学校教育との連携強化 ④博物館・蔵造り資料館の整備
	(4)高等教育機関等との連携・協働の推進	①川越シティカレッジの開催 ②大学と連携した人材の育成

方向性Ⅲ－歴史文化の継承と新しい市民文化の創造

施 策	施策の柱	細 施 策
1 文化財の保存・活用と芸術文化活動の充実	(1)文化財・伝統芸能等の保存及び活用	①文化財の保護と活用 ②文化財保護意識の啓発 ③民俗文化財の保存と後継者の育成 ④重要伝統的建造物群保存地区の保存整備事業の充実 ⑤指定文化財の維持管理の充実と活用事業 ⑥河越館跡地等の整備・活用
	◎(2)川越らしい文化芸術の振興	①連携・協働による新たな文化芸術の創造 ②若い世代が文化芸術事業に参加しやすいしくみづくり ③特色ある文化芸術拠点の整備
	(3)文化芸術に触れる機会づくり	①文化芸術が身近にある環境づくり ②子どもたちが文化芸術に親しむ機会づくり
	(4)文化芸術活動への支援と交流の促進	①文化芸術活動への支援 ②文化芸術活動の場の整備 ③文化交流の促進

方向性Ⅳ－多文化共生と国際交流・協力の推進

施 策	施策の柱	細 施 策
1 多文化共生と国際交流・協力の推進	(1)行政の国際化	①共生意識を醸成するための相互理解の推進 ②留学生の支援
	◎(2)国際感覚に優れた市民の育成	①人材の開発と育成 ②NGO などとの協力と連携 ③地域の国際化推進体制の整備
	(3)姉妹都市交流の更なる充実	①川越市姉妹都市交流委員会への支援強化 ②新しい地域、都市との交流創出

方向性Ⅴ－生涯スポーツの推進

施 策	施策の柱	細 施 策
1 生涯スポーツの推進	(1)スポーツ活動の推進	①総合型地域スポーツクラブの設置・育成 ②スポーツ教室・大会等の充実
	◎(2)スポーツ環境基盤整備	①スポーツ指導者等の養成・活用 ②スポーツ施設等の整備・充実

教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価

平成19年6月に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」が改正され（平成20年4月1日施行）、教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、公表することになった。また、点検及び評価を行うに当たり、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとされた。川越市教育委員会においても、平成20年度から前年度に実施した事務について点検及び評価を行っている。

更に、平成23年度から川越市教育振興基本計画の施策を対象とし、川越市教育振興基本計画の進行管理と併せて、点検及び評価を実施することとした。

なお、平成22年度から文化及びスポーツに関する事務は、教育委員会から市長部局に移管されているが、川越市教育振興基本計画の進行管理の中で、市長部局における事務事業の点検及び評価も併せて実施していく。

平成27年度 教育行政の基本方針と重点施策

川越市と川越市教育委員会では、川越市教育振興基本計画の5つの方向性を本市の教育行政の基本方針とし、今年度の重点施策を定め、総合的、計画的に施策を推進していく。

<基本方針及び重点施策>

川越市教育振興基本計画の「5つの方向性」を基本方針とし、重点施策を定める。

方向性Ⅰ 「生きる力を育む学校教育の推進」

1. 確かな学力の育成
2. 校種間連携の推進
3. 生徒指導の充実
4. 教職員の資質向上
5. 学校施設の整備・充実
6. 学校給食の充実
7. 市立川越高等学校の改革・充実

方向性Ⅱ 「活力ある地域を創る生涯学習の推進」

1. 家庭への支援
2. 地域の教育力の向上
3. 生涯学習推進体制の確立
4. 身近な学習施設としての公民館の整備・充実
5. 図書館サービス網の整備・充実
6. 博物館の整備・充実

方向性Ⅲ 「歴史文化の継承と新しい市民文化の創造」

1. 文化財・伝統芸能等の保存及び活用
2. 川越らしい文化芸術の振興

方向性Ⅳ 「多文化共生と国際交流・協力の推進」

1. 国際感覚に優れた市民の育成

方向性Ⅴ 「生涯スポーツの推進」

1. スポーツ活動の推進
2. スポーツ環境基盤整備

平成 27 年度 教育行政の重点施策

○方向性Ⅰ 生きる力を育む学校教育の推進

1. 確かな学力の育成
 - ①学力向上対策の推進
 - ②各学校の課題に応じた学校支援事業の推進
2. 校種間連携の推進
 - ①小学校・中学校連携の推進
 - ②中学校・市立川越高等学校連携の推進
3. 生徒指導の充実
 - ①道徳教育の充実
 - ②いじめ・不登校対策の推進
 - ③教育相談の充実
 - ④いきいき登校サポートプランの推進
4. 教職員の資質向上
 - ①経験・職能別研修の充実
 - ②管理職等研修の充実
 - ③奨励研修の充実
 - ④かわごえミドルリーダー研修の推進
(平成 27 年度～)
 - ⑤大学等進学指導力向上研修の推進
5. 学校施設の整備・充実
 - ①大規模改造工事等学校施設の整備の推進
6. 学校給食の充実
 - ①食育の推進
 - ②給食内容の充実
 - ③学校給食施設の整備
7. 市立川越高等学校の改革・充実
 - ①市立川越高等学校将来構想の検討と推進

○方向性Ⅱ 活力ある地域を創る生涯学習の推進

1. 家庭への支援
 - ①学童保育の充実
2. 地域の教育力の向上
 - ①地域ぐるみ教育のためのネットワークの整備
 - ②学びを支援するシステムの整備

3. 生涯学習推進体制の確立

- ①生涯学習推進のための拠点施設設置

4. 身近な学習施設としての公民館の整備・充実

- ①公民館の設置
- ②既存公民館の整備・充実

5. 図書館サービス網の整備・充実

- ①図書館資料・情報提供サービス機能の充実

6. 博物館の整備・充実

- ①展示機能の充実
- ②教育普及事業の充実と学校教育との連携強化
- ③博物館・蔵造り資料館の整備

○方向性Ⅲ 歴史文化の継承と新しい市民文化の創造

1. 文化財・伝統芸能等の保存及び活用

- ①文化財の保護と活用
- ②河越館跡地等の整備・活用

2. 川越らしい文化芸術の振興

- ①連携・協働による新たな文化芸術の創造
- ②特色ある文化芸術拠点の整備

○方向性Ⅳ 多文化共生と国際交流・協力の推進

1. 国際感覚に優れた市民の育成

- ①人材の開発と育成
- ②NGOなどとの協力と連携
- ③地域の国際化推進体制の整備

○方向性Ⅴ 生涯スポーツの推進

1. スポーツ活動の推進

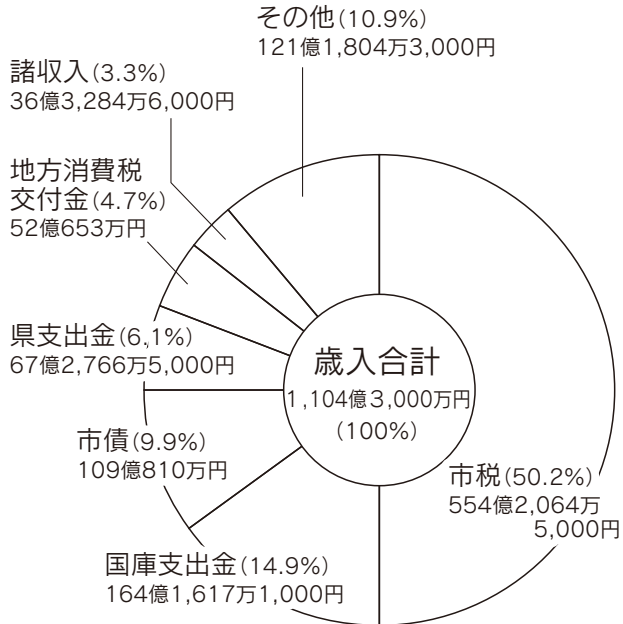
- ①総合型地域スポーツクラブの設置・育成
- ②スポーツ教室・大会等の充実

2. スポーツ環境基盤整備

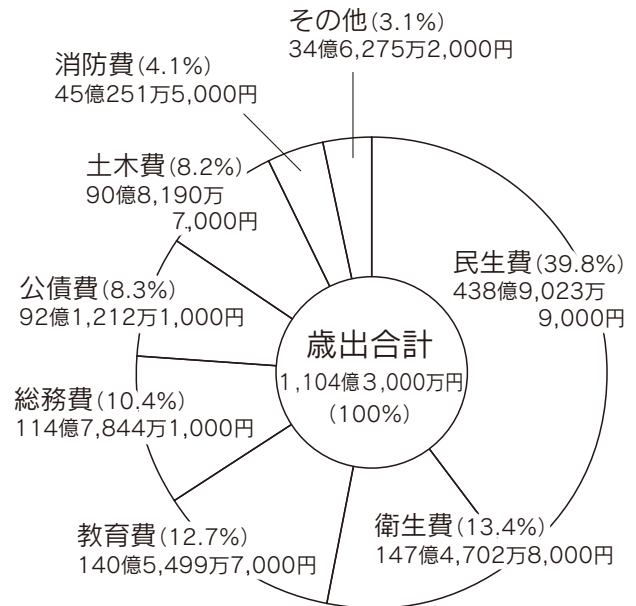
- ①スポーツ指導者等の養成・活用
- ②スポーツ施設等の整備・充実

教育財政

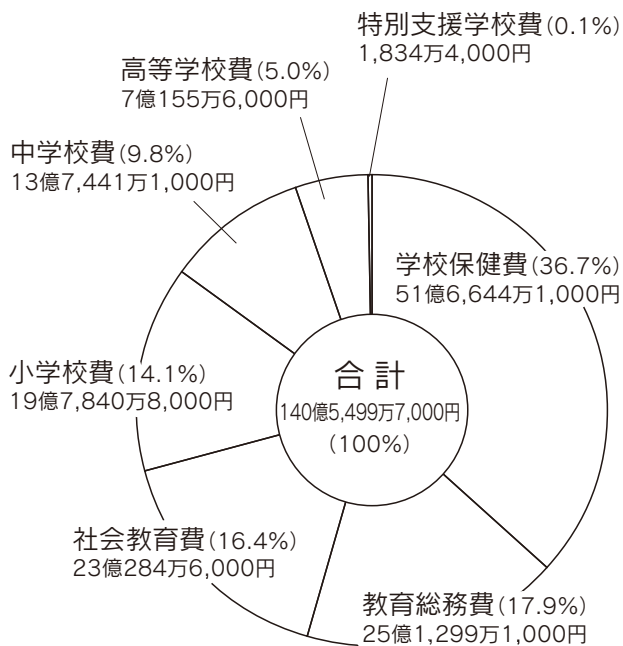
平成27年度 川越市一般会計歳入(当初予算)



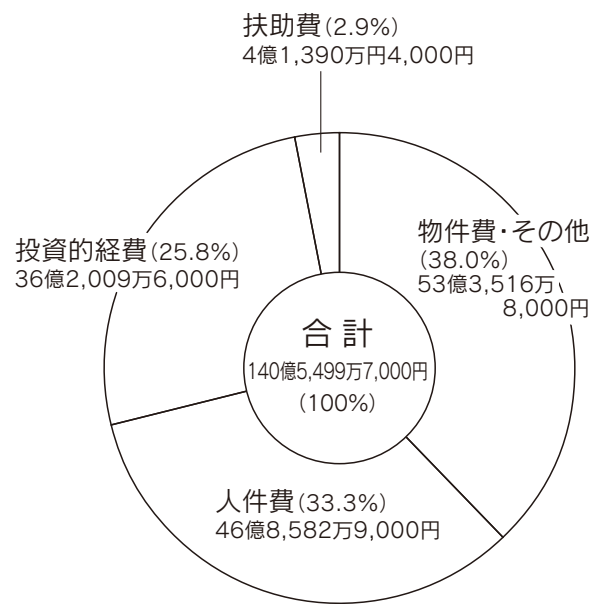
平成27年度 川越市一般会計歳出(当初予算)



平成27年度 教育費目的別当初予算の構成



平成27年度 教育費性質別当初予算の構成



平成27年度並びに平成26年度教育費当初予算(歳出)

(単位:千円・%)

費 目		27年度当初予算	26年度当初予算	比較増減額	対前年度比率
一 般 会 計 総 額		110,430,000	112,080,000	△ 1,650,000	△ 1.5
教 育 費 総 額		14,054,997	10,454,753	3,600,244	34.4
項	目				
1. 教育総務費		2,512,991	2,466,681	46,310	1.9
	1. 教育委員会費	4,844	4,835	9	0.2
	2. 事務局費	1,479,593	1,503,716	△ 24,123	△ 1.6
	3. 幼稚園費(幼児教育奨励費※)	1,021,828	951,506	70,322	7.4
	4. 諸 費	6,726	6,624	102	1.5
2. 小学校費		1,978,408	1,236,357	742,051	60.0
	1. 学校管理費	1,098,813	879,504	219,309	24.9
	2. 教育振興費	190,935	165,012	25,923	15.7
	3. 学校建設費	445,729	191,841	253,888	132.3
	4. 南古谷小学校増築費	242,931	0	242,931	皆増
3. 中学校費		1,374,411	857,614	516,797	60.3
	1. 学校管理費	908,946	677,132	231,814	34.2
	2. 教育振興費	188,254	170,590	17,664	10.4
	3. 学校建設費	277,211	9,892	267,319	2,702.4
4. 高等学校費		701,556	690,072	11,484	1.7
	1. 高等学校総務費	701,190	689,706	11,484	1.7
	2. 教育振興費	366	366	0	0.0
5. 特別支援学校費		18,344	16,683	1,661	10.0
	1. 特別支援学校費	18,344	16,683	1,661	10.0
6. 社会教育費		2,302,846	2,198,784	104,062	4.7
	1. 社会教育総務費	907,272	930,923	△ 23,651	△ 2.5
	2. 学童保育費	559,824	568,983	△ 9,159	△ 1.6
	3. 人権教育費	8,781	10,533	△ 1,752	△ 16.6
	4. 文化財保護費	102,811	91,702	11,109	12.1
	5. 博物館管理費	98,970	94,757	4,213	4.5
	6. 公民館費	209,837	201,668	8,169	4.1
	7. 図書館費	336,051	300,218	35,833	11.9
	8. 南古谷学童保育室整備費	36,000	0	36,000	皆増
	9. 時の鐘耐震化事業費	43,300	0	43,300	皆増
7. 学校保健費		5,166,441	2,988,562	2,177,879	72.9
	1. 学校保健総務費	1,141,506	1,143,169	△ 1,663	△ 0.2
	2. 学校給食センター管理費	4,024,935	1,845,393	2,179,542	118.1

※平成27年度に「幼児教育奨励費」から「幼稚園費」に予算費目(目)を変更。

児童生徒1人当たり教育費及び需用費

(単位：円)

種別	年度	24		25		26 (決算見込み)		27 (当初予算)	
			左のうち 需用費		左のうち 需用費		左のうち 需用費		左のうち 需用費
小 学 校		45,598	23,174	61,531	23,824	47,826	23,064	62,115	27,162
中 学 校		83,159	30,716	91,061	33,527	78,947	32,188	106,235	31,494
市 立 高 校		765,055	47,851	743,726	54,556	783,065	47,499	809,688	50,618
特別支援学校		331,434	84,138	618,503	92,103	389,404	130,364	382,167	99,438

平成27年度 主な事業

- オールマイティーチャーター配置
- スクールランチ作戦
- 英語指導助手配置
- スクールソーシャルワーカー配置
- 小中学校大規模改造
- 南古谷小学校増築
- 小中学校非構造部材耐震化改修
- 小学校空調設備設置基礎調査業務委託
- 南古谷学童保育室整備
- 時の鐘耐震化
- 蔵造り資料館耐震化
- 新学校給食センターPFIアドバイザリ業務委託



オールマイティーチャーター配置



学童保育室整備



小中学校大規模改造



時の鐘耐震化

1. 教育総務課 Tel:049-224-6074 E-mail:kyoikusomu@city.kawagoe.saitama.jp

(1) 育英資金の貸付制度

【平成 27 年度事業予定】

- ・経済的な理由により高等学校等の学校へ進学することが困難な方の経済的自立を助成し、併せてその才能を育成するために貸付を行っている。

対 象 者	次の条件を満たしている方 ・市内に引き続き 6 か月以上住所を有する方 ・高等学校・中等教育学校（後期課程に限る）・高等専門学校・大学（短期大学を含む）・専修学校に入学する方、又は在学中の方 ・心身健全であり、かつ、学業成績の良好な方			
貸 付 金 額	区 分	貸 付 金 額		
	学資金（月額）	高等学校 中等教育学校（後期課程に限る）・専修学校	国公立	13,000 円
			私 立	20,000 円
		高等専門学校		16,000 円
		大学（短期大学を含む）		30,000 円
	入学準備金	高等学校 中等教育学校（後期課程に限る）・専修学校	国公立	150,000 円
			私 立	280,000 円
		高等専門学校		160,000 円
		大学（短期大学を含む）		360,000 円
手 続	貸付を希望する方は、教育委員会が定める申請書に必要事項を記入し、選考に必要な書類を添付して教育委員会へ提出する。			
償 還	貸付を受けた方が卒業して 6 か月は返済猶予期間になる。 猶予期間終了後、貸付期間の 2 倍の期間によって償還しなければならない。			

【平成 26 年度事業実績】

過去 3 年間の貸付状況

(単位：人・円)

種別 \ 年度	24		25		26	
	人員	金額	人員	金額	人員	金額
学 資 金	125 (34)	36,232,000	116 (39)	33,378,000	108 (37)	30,744,000
入学準備金	27	6,850,000	27	7,610,000	24	6,870,000

() 内は新規・内数

(2) 教育委員会の点検・評価

【平成 27 年度事業予定】

- ・主要な施策や事務事業の取組状況について、川越市教育振興基本計画の進行管理と併せて点検及び評価を行い、課題や取組の方向性を明らかにすることにより、効果的な教育行政の一層の推進を図る。また、その結果に関する報告書を作成・公表する。

【平成 26 年度事業実績】

- ・「教育委員会の事務事業に関する点検評価報告書（平成 25 年度対象）」を発行し、ホームページに公開した。（10 月）

(3) 教育行政の基本方針と重点施策

【平成 27 年度事業予定】

- ・「川越市教育振興基本計画」（平成 23～27 年度）に基づき、5 つの方向性を川越市の教育行政の基本方針とし、今年度特に力を注ぐ重点施策を定め、公表している。

【平成 26 年度事業実績】

- ・「平成 26 年度教育行政の重点施策」を策定し、ホームページに公開した。

(4) 教育に関する広報

①「市教委だより」の発行

【平成 27 年度事業予定】

- ・本市の教育の現状や取組についてさまざまな角度から情報を提供するもので、年 3 回（6 月、11 月、2 月）発行している。

【平成 26 年度事業実績】

- ・年 3 回（6 月、11 月、2 月）発行し、市内小中学校及び公民館等へ配布した。（合計 81,100 部発行）

②「川越市の教育」の発行

【平成 27 年度事業予定】

- ・本市の教育行政及び各教育機関の概要をとりまとめたもので、毎年 8 月に発行している。

【平成 26 年度事業実績】

- ・8 月に発行し、内部職員及び審議会委員等へ配布した。（合計 600 部発行）

2. 教育財務課 Tel:049-224-6083 E-mail:kyoikuzaimu@city.kawagoe.saitama.jp

(1) 就学援助

【平成 27 年度事業予定】

- ・経済的な理由により就学が困難な児童及び生徒の保護者に対して必要な援助を行うことによって、義務教育の円滑な実施に資する。

対象世帯	次の条件を満たしている世帯 ・平成 27 年度中に「生活保護が停止、または廃止」になった世帯 ・平成 27 年度に「世帯全員が住民税非課税」の世帯 ・児童扶養手当法による「児童扶養手当」を受給中の世帯 ・生活保護世帯に準ずる程度に困窮している世帯			
援助内容	支 給 項 目	支給金額（年額）		備 考
		小学生	中学生	
	新 入 学 児 童 生徒学用品費等	20,470 円	23,550 円	1 年生の 4 月認定者のみ支給
	学 用 品 費 等	1 年生：12,970 円	1 年生：24,560 円	5 月以降の認定者には、 (年額)/12 × 該当月数分を支給
		2 ～ 6 年生：15,200 円	2 ～ 3 年生：26,790 円	
	校外活動費（泊有）	上限：3,570 円	上限：6,010 円	交通費・見学科が支給対象
	修 学 旅 行 費	対象経費の実費		団体行動以外の経費、アルバム代などは対象外
	学 校 給 食 費	実 費		欠食等による減額分は対象外
	通 学 費	実 費		公共交通機関で通学区域外の特別支援学級に通学する場合のみ支給
医 療 費	医療券の交付 学校から治療の勧告を受けた指定の疾患のみ		認定後の事務については <u>教育指導課</u> で取り扱う	
手 続	就学援助の受給を希望する保護者は、教育委員会が定める申請書に必要事項を記入し、認定審査に必要な書類を添付して教育委員会へ提出する。			

【平成 26 年度事業実績】

(単位：人・円)

	小学校		中学校		合計	
	対象者	支給額	対象者	支給額	対象者	支給額
新入学児童生徒学用品費等	303	6,202,410	513	12,081,150	816	18,283,560
学用品費、通学用品費、校外活動費（宿泊を伴わないもの）	2,794	36,216,944	1,731	40,409,150	4,525	76,626,094
校外活動費（宿泊を伴うもの）	460	1,600,150	301	1,630,480	761	3,230,630
修 学 旅 行 費	493	9,083,300	538	25,206,600	1,031	34,289,900
通 学 費	0	0	1	9,710	1	9,710
学 校 給 食 費	2,779	106,489,348	1,726	82,112,118	4,505	188,601,466
合 計		159,592,152		161,449,208		321,041,360

(単位：件・円)

	小学校		中学校		合計	
	対象	支給額	対象	支給額	対象	支給額
医 療 費	60	359,713	38	229,429	98	589,142

(2) 小中学校施設の大規模改造事業

【平成 27 年度事業予定】

- ・老朽化した学校施設の耐久性の向上を図るため、大規模改造工事等を計画的に実施する。

事業名	学校名	主な改修内容
大規模改造工事	牛子小学校, 大東中学校	外壁改修, 内装改修, トイレ改修
トイレ改修工事	芳野小学校, 霞ヶ関東小学校, 上戸小学校	大便器の洋式化, 床の乾式化, 配管改修
	芳野中学校, 名細中学校	

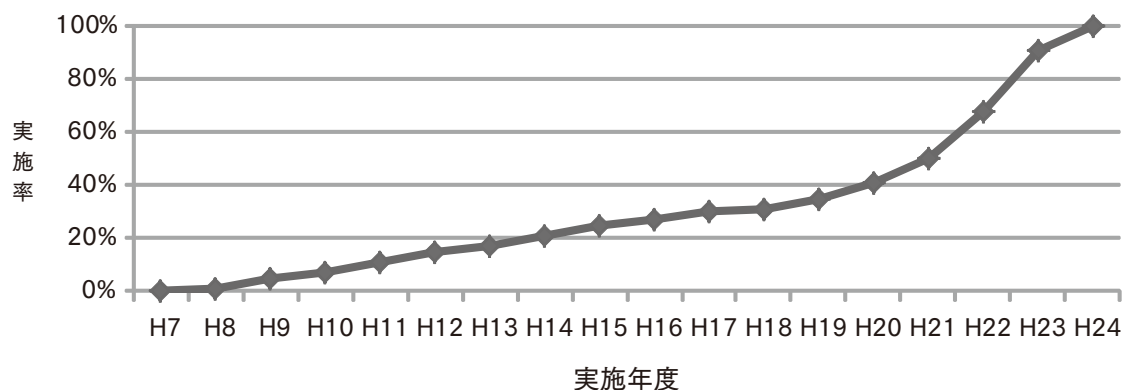
【平成 26 年度事業実績】

事業名	学校名	主な改修内容
大規模改造工事	福原小学校, 牛子小学校	外壁改修, 内装改修, トイレ改修
	城南中学校, 寺尾中学校	
トイレ改修工事	仙波小学校, 大塚小学校, 高階南小学校, 霞ヶ関小学校, 山田小学校	大便器の洋式化, 床の乾式化, 配管改修
	富士見中学校, 霞ヶ関東中学校	

小中学校施設の耐震補強工事実施状況

- ・平成 7 年度から耐震診断調査を実施し、平成 8 年度から耐震補強工事を実施していたが、平成 24 年度で全学校施設の耐震化が完了した。

耐震補強工事実施率



1. 学校管理課 Tel:049-224-6109 E-mail:gakokanri@city.kawagoe.saitama.jp

(1) 校種間連携教育

【平成 27 年度事業予定】

- ・川越市教育の一層の充実のため、小中学校等の校種間連携を進める。
- ・教育委員会と学校が車の両輪として教育を推進するため、計画的に学校訪問を行い、学校と教育委員会の意思疎通を図り、教育の充実に資する。

構成

小中連携

(下線は委嘱校)

グループ	学 校 名
1	川越第一中、初雁中、 <u>富士見中</u> 、 <u>山田中</u> 川越第一小、川越小、中央小、仙波小、 <u>月越小</u> 、今成小、 <u>山田小</u> ※富士見中と月越小、山田中と山田小 2 組委嘱
2	野田中、城南中、 <u>大東中</u> 、大東西中 <u>武蔵野小</u> 、新宿小、大塚小、泉小、 <u>大東東小</u> 、大東西小
3	芳野中、 <u>東中</u> 、南古谷中 芳野小、 <u>古谷小</u> 、南古谷小、牛子小
4	高階中、砂中、福原中 <u>高階小</u> 、高階北小、福原小
5	高階西中、 <u>寺尾中</u> 、 <u>高階南小</u> 、高階西小、 <u>寺尾小</u>
6	<u>霞ヶ関中</u> 、霞ヶ関西中、 <u>霞ヶ関小</u> 、 <u>霞ヶ関南小</u> 、霞ヶ関西小
7	霞ヶ関東中、 <u>川越西中</u> 霞ヶ関北小、霞ヶ関東小、 <u>川越西小</u>
8	<u>名細中</u> 、鯨井中、 <u>名細小</u> 、上戸小、 <u>広谷小</u>

※ブロックをまたいで接続校と連携する場合もある。

中高連携

(下線は委嘱校)

学 校 名
<u>市立川越高</u> 、 <u>城南中</u> 、 <u>野田中</u> 、 <u>福原中</u>

中高特別支援教育連携

学 校 名
市立特別支援学校、初雁中、川越第一中

※市立特別支援学校は、川越市の特別支援教育のセンターとして、他の小・中学校とも随時、必要に応じて連携する。

【平成 26 年度事業実績】

- ・異校種間での教職員の交流（合同研修等）や児童と中学生の交流が、質・量とも充実してきた。

(2) かわごえミドルリーダー研修

【平成 27 年度事業予定】

- ・ミドルリーダーとしての教育に対する識見を高め、学校課題の分析と解決プランの立案、組織マネジメント、人材育成、危機管理等に必要な資質の向上を図ることを通して、学校運営を推進する人材を育成する。
- ① 夏季休業中を中心に年間 9 回、3 年で計 27 回の研修を行う。1 年だけの受講も可。
- ② 各年度の研修参加人数は 30 人程度とする。
- ③ 「かわごえ異業種体験研修」に替わり、今年度より始まる。

【平成 26 年度事業実績】

- 「かわごえ異業種体験研修」
- ・7 月から 8 月にかけて、教員 9 人を 6 事業所に派遣した。

(3) オールマイティーチャー配置事業

【平成 27 年度事業予定】

- ・学校における課題に応じて教員を配置し、生徒指導体制の充実や学力向上に向け、子どもたち一人ひとりに応じたきめ細かな教育活動を推進する。

【平成 26 年度事業実績】

- ・小学校 2 校に 2 人、中学校 11 校に 11 人、計 13 人を配置した。

(4) 地域人材活用事業

【平成 27 年度事業予定】

- ・川越市立小・中・特別支援学校が特色ある学校づくりを推進していくため、指導体制を整え、多様な教育活動や体験活動が展開できるように、地域の方々と連携し、児童生徒の自主的・主体的な取組の一層の充実を図る。

【平成 26 年度事業実績】

- ① 実施回数……401 回
- ② ご協力いただいた地域の方々……延べ 607 人
- ③ 事業の一例……読み聞かせ・農業体験指導・和楽器演奏・お囃子指導・中学校運動部活動指導
中学校吹奏楽指導・小学校クラブ活動指導、地域の学習・学校行事の支援 等

(5) 日本語指導ボランティア派遣事業

【平成 27 年度事業予定】

- ・小・中学校における日本語指導が必要な外国人児童生徒等を対象に、日本語指導ボランティアを派遣することにより、日本語の能力を向上させ、学習への理解度を深め、学校生活により順応させることを図る。

【平成 26 年度事業実績】

- ① 市内小中学校に在籍する児童生徒 33 人にボランティア 20 人を派遣した。
- ② 派遣回数は延べ 611 回であった。

2. 教育指導課 Tel:049-224-5483 E-mail:kyoikushido@city.kawagoe.saitama.jp

（１）川越市小・中学校児童生徒健全育成事業「スクールランチ作戦事業」**【平成 27 年度事業予定】**

- ・学級がうまく機能しない状況や非行・問題行動、不登校児童生徒の増加など、生徒指導上の諸課題への対応と児童生徒一人ひとりに細やかな指導・支援を行うために、市内小・中学校に生徒指導推進員（スクールランチ）を配置し、学校運営の補助を行い、児童生徒に対し適切な援助を行うものである。

スクールランチは、校長の指揮監督の下に、概ね以下の活動を行う。

- ① 児童生徒への支援、教師の補助
- ② 学校運営上の支援
- ③ その他校長が必要と認める教育活動等の支援

【平成 26 年度事業実績】

- ・スクールランチ配置状況

I 期 22 人 28 校配置 II 期 22 人 30 校配置 III 期 22 人 33 校配置

（２）川越市中中学生社会体験事業**【平成 27 年度事業予定】**

- ・地域の中で社会体験活動や多くの人々とのふれあいを通して、みずみずしい感性や社会性、自立心を中学生に養うとともに、勤労観や働く人としての基礎的・基本的な資質や能力を育成し、生徒一人ひとりが自分の生き方を見つけ、たくましく豊かに生きる力をはぐくむことをねらいとする。

- ① 実施対象……原則として、中学校第 1 学年または第 2 学年の生徒
- ② 実施場所……学区内の事業所を最優先する。
- ③ 実施期間……各学校が設定した 2～3 日間

【平成 26 年度事業実績】

- ・2,737 人の生徒が延べ 822 事業所において、学校では経験できない体験を積んだ。

（３）トップアスリートふれあい事業**【平成 27 年度事業予定】**

- ・近隣大学のスポーツ分野で活躍する教員・監督・コーチや学生を各市立小学校に招き、一緒に体を動かすことを通して、運動の楽しさを児童が実感するとともに、日常生活の中で主体的に運動・スポーツに親しむ態度や習慣を育成する。

- ① 体育の授業やクラブ活動における指導及びふれあい活動
- ② 全校の朝マラソンや持久走大会に向けての指導及びふれあい活動

【平成 26 年度事業実績】

- ・実 施 校 市内小学校 5 校（今成小、牛子小、霞ヶ関南小、霞ヶ関西小、山田小）
- ・参加児童数 1,932 人
- ・協 力 大 学 東洋大学

(4) 科学わくわくラーニングプログラム～ ①小学生科学体験事業

【平成 27 年度事業予定】

- ・各市立小学校 6 年生の児童を対象に、講演会、実験・実習、施設見学等の体験活動を実施し、科学への興味・関心を醸成する。(夏季休業中に実施)
- ① オリエンテーション、専門家等による講演会
- ② 小・中学校理科教員の指導による各種の実験・実習
- ③ 科学施設見学及び体験学習

【平成 26 年度事業実績】

- ・ 7 月 22 日・25 日・26 日の 3 日間にわたって開催
- ・独立行政法人海洋研究開発機構広報部広報課柴田桂先生による講演「『しんかい 6500』の秘密と深海の世界」
- ・実験、観察実習「宝石を取り出そう」「マイナス 200 度の世界を体験しよう」
- ・日本科学未来館見学

(5) 科学わくわくラーニングプログラム～ ②理科実験助手派遣事業

【平成 27 年度事業予定】

- ・理科実験助手を配置し、体験的な学習及び個別指導などを充実させ、児童の実験・実習の技能の向上、理科に対する興味・関心、知的好奇心や探究心を高める。(小学校 12 校)
- ① 理科の実験・実習の準備や補助
- ② 理科室・理科準備室の整備等

【平成 26 年度事業実績】

- ・ 10 人の理科実験助手を小学校 10 校に配置
- ・ 10 校で合計 340 回（1 回につき 4 時間）派遣

(6) 科学わくわくラーニングプログラム～ ③小・中・大学連携理科ふれあい事業

【平成 27 年度事業予定】

- ・理科の授業等に大学理系学部の教員・大学院生・大学生を派遣し、最新の方法で実験や観察を行い、児童生徒の興味・関心、意欲を醸成する。(3 大学と連携 各市立小・中学校長からの申請に基づき、必要に応じて配置)
- ① 授業内容に応じた実験・観察、発展的な実験・観察
- ② 特別活動、総合的な学習の時間等における、児童生徒の興味・関心に応じた実験・観察

【平成 26 年度事業実績】

- ・東洋大学、城西大学、埼玉大学の 3 大学からの協力を得て、44 人の講師・協力者を招へい
- ・小学校 14 校、中学校 2 校の計 16 校で事業実施
- ・ 1,028 人の児童生徒が参加

(7) 川越市中中学生学力調査

【平成 27 年度事業予定】

- ・義務教育の学習内容の定着状況を把握し、教育の成果を検証する川越市独自の調査とするとともに、進路指導の充実に資する。また、各学校及び教育委員会が教育指導上の課題を把握し、指導方法の工夫改善を図る資料とする。

- ① 調査対象……………川越市立中学校全 22 校の第 3 学年生徒全員
- ② 調査対象教科……………国語・数学・社会・理科・英語
- ③ 調査実施予定日……第 1 回：9 月 3 日（木）／第 2 回：11 月 5 日（木）

【平成 26 年度事業実績】

- ・第 1 回調査を 9 月 3 日（水）、第 2 回調査を 11 月 5（水）日に実施

(8) 学校図書館図書整理員配置

【平成 27 年度事業予定】

- ・学校図書館教育の充実を図るために、臨時事務職員（図書整理員）を配置する。図書整理員は、校長の指導の下に、概ね以下の活動を行う。

- ① 学校図書館図書の受け入れ・廃棄・配架・貸し出し・返却等の事務
- ② 学校図書館の美化・整理事務
- ③ 児童生徒の読書意欲の喚起や資料提供
- ④ 児童生徒や教職員への資料提供

【平成 26 年度事業実績】

- ・市立小・中・特別支援学校の全校に図書整理員を配置（合計 30 人）
- ・図書整理員の研修会を年 4 回開催

(9) ネットパトロール事業

【平成 27 年度事業予定】

- ・市内の全市立中・高等学校を対象に、生徒をネット上のいじめ等から守るために、学校非公式サイト等の検索及び書き込み等の監視をし、適切に対処する。

【平成 26 年度事業実績】

- ・市内の全市立中学校 22 校、市立高等学校を対象に、学校非公式サイト等の検索及び書き込み等の監視を通年で行った。

- ・28 件の報告

飲酒の記載	9 件	喫煙の記載	6 件	自傷行為	2 件
個人情報等の書き込み	1 件	職業に従事	1 件	危険行為	2 件
誹謗中傷	6 件	不良行為	1 件		
すべて学校に報告、指導済み					

学校保健

① 平成 27 年度学校保健関係行事

○ 児童生徒定期健康診断	(4月～6月)
○ 児童生徒心臓検診	(4月～6月)
○ 教職員健康診断	(4月～8月)
○ 保健主事研修会・養護教諭研修会	(4月～3月)
○ 学校飲料水検査	(5月)
○ 普通救命講習会	(5月)
○ 薬物乱用防止教育研修会	(5月)
○ B型肝炎予防接種(養護教諭)	(5月～3月)
○ 学校環境衛生一斉検査	(前期6月～10月、後期1月～3月)
○ 学校プール水質検査	(6月)
○ 児童生徒脊柱側弯検査	(6月)
○ 川越市学校保健会総会及び講演会	(7月)
○ 小児生活習慣病予防検診	(7月～9月)
○ 教室等の空気検査	(8月)
○ 学校環境衛生検査器具取扱い講習会	(8月)
○ 応急手当普及員講習会	(8月)
○ 学校保健広報「わかあゆ」発行	(9月・3月)
○ 学校歯科保健優良校地区審査会	(9月)
○ 砂場の細菌検査	(10月)
○ 就学時健康診断	(10月～11月)
○ 歯科保健指導	(10月～12月)
○ 歯科保健指導者研修会	(11月)
○ 埼玉県学校健康教育推進大会	(1月)
○ 学校保健会理事会	(3月)



薬物乱用防止教室



歯科保健指導

② 平成 26 年度日本スポーツ振興センター災害共済給付状況（医療費）

（単位：円）

月別	小 学 校		中 学 校		特別支援学校・市立高校		件数計	金 額 計
	件 数	給 付 額	件 数	給 付 額	件 数	給 付 額		
4	167	875,976	163	853,870	13	312,128	343	2,041,974
5	212	1,123,476	229	2,608,259	13	68,668	454	3,800,403
6	118	551,338	150	827,036	10	292,703	278	1,671,077
7	108	654,694	171	1,612,002	15	200,704	294	2,467,400
8	157	936,198	199	1,269,360	7	34,836	363	2,240,394
9	149	878,581	178	1,073,797	16	74,628	343	2,027,006
10	51	283,618	123	1,283,679	4	10,364	178	1,577,661
11	148	1,068,739	175	1,448,719	10	107,369	333	2,624,827
12	85	431,208	212	1,519,457	19	245,394	316	2,196,059
1	121	1,082,475	151	1,276,110	13	172,536	285	2,531,121
2	214	1,711,018	200	1,671,288	10	106,192	424	3,488,498
3	140	966,827	118	931,727	23	224,460	281	2,123,014
計	1,670	10,564,148	2,069	16,375,304	153	1,849,982	3,892	28,789,434

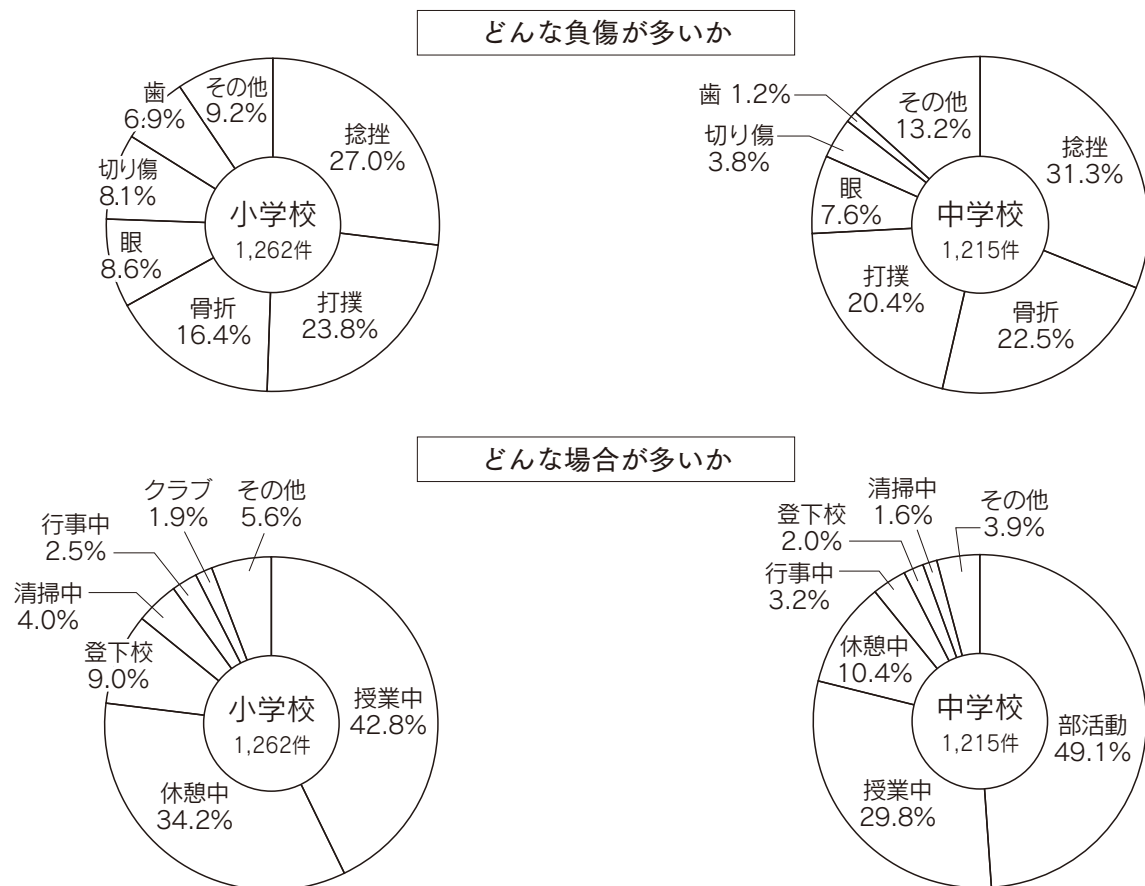
※平成 22 年度給付総計（延べ人数） 4,300 人 （給付額） 25,308,423 円

平成 23 年度給付総計（延べ人数） 4,263 人 （給付額） 25,101,195 円

平成 24 年度給付総計（延べ人数） 4,584 人 （給付額） 28,432,523 円

平成 25 年度給付総計（延べ人数） 4,097 人 （給付額） 24,460,711 円

③ 平成 26 年度 事故発生件数（日本スポーツ振興センターにかかわる事故による）



(平成 26 年度)

※県・全国の平均値は、平成 26 年度学校保健統計調査報告書（埼玉県総務部統計課発行）による。
※調査対象：県・全国は全国児童生徒数の約 1.9%を抽出。市は全児童生徒。

⑤ 児童生徒の「新体力テスト」平均値

(平成 26 年度)

項目名	学 校		小 学 校						中 学 校		
	学 年		1	2	3	4	5	6	1	2	3
50m走 (秒)	男子	県	11"51	10"68	10"11	9"68	9"28	8"88	8"53	7"89	7"50
		川越市	11"50	10"74	10"16	9"67	9"28	8"97	8"47	7"78	7"44
	女子	県	11"81	10"98	10"40	9"95	9"51	9"14	8"98	8"65	8"59
		川越市	11"89	11"06	10"46	9"96	9"58	9"18	9"00	8"60	8"54
立幅跳び (cm)	男子	県	116.27	128.30	138.59	147.62	156.94	167.01	181.98	199.69	214.08
		川越市	115.88	126.67	138.76	147.15	155.53	164.96	178.74	196.85	210.35
	女子	県	108.82	121.15	131.82	141.28	151.22	159.36	167.28	174.47	177.25
		川越市	108.14	120.07	131.50	141.73	149.47	157.72	163.96	172.00	175.99
ボール投げ (m)	男子	県	8.37	11.55	15.06	18.67	22.20	25.68	18.20	21.62	24.52
		川越市	8.29	11.53	15.28	18.55	21.89	25.15	18.87	22.34	25.12
	女子	県	5.85	7.65	9.69	11.69	13.94	15.95	11.96	13.69	14.73
		川越市	5.91	7.71	9.61	11.31	13.51	15.43	11.88	13.94	14.65
握力 (kg)	男子	県	9.32	10.95	12.72	14.50	16.66	19.44	23.93	29.75	35.19
		川越市	9.37	11.03	12.91	14.54	16.57	19.15	23.40	29.49	34.87
	女子	県	8.82	10.42	12.08	13.84	16.29	19.31	22.01	24.82	26.22
		川越市	8.89	10.48	12.34	13.81	16.34	19.17	21.58	24.63	25.87
上体起こし (cm)	男子	県	12.17	15.06	17.34	19.39	21.41	23.31	26.11	30.56	32.92
		川越市	12.37	15.08	17.35	19.59	21.60	23.43	26.75	30.81	33.03
	女子	県	11.66	14.45	16.74	18.55	20.31	21.63	23.22	26.82	27.93
		川越市	11.35	14.99	16.94	18.57	20.21	21.45	23.06	26.89	28.17
長座体前屈 (cm)	男子	県	26.54	28.09	29.97	31.68	34.11	36.20	41.65	46.68	50.57
		川越市	27.30	27.85	30.20	32.07	33.70	35.21	42.32	46.08	49.69
	女子	県	29.03	31.20	33.51	35.75	38.81	41.69	45.68	48.99	51.18
		川越市	29.77	30.59	33.96	36.00	38.51	41.75	45.44	49.26	51.68
反復横とび (回)	男子	県	28.41	32.25	36.50	40.69	44.46	47.34	49.22	52.94	55.37
		川越市	28.01	30.96	36.32	41.04	44.31	46.27	48.47	52.04	53.80
	女子	県	27.03	30.64	34.74	38.66	42.27	44.60	45.45	47.26	47.73
		川越市	26.01	29.71	34.54	38.37	41.76	43.65	44.23	45.84	46.82
20m シャトルラン (指数)	男子	県	21.21	31.20	40.45	49.36	57.96	66.08	—	—	—
		川越市	20.24	30.32	39.92	49.23	59.20	63.35	—	—	—
	女子	県	18.17	25.02	31.67	39.18	47.32	53.49	—	—	—
		川越市	17.58	25.10	30.83	38.86	46.14	52.15	—	—	—
持久走 (分秒)	男子	県	—	—	—	—	—	—	6' 50"15	6' 16"25	6' 04"79
		川越市	—	—	—	—	—	—	6' 53"15	6' 12"62	6' 04"93
	女子	県	—	—	—	—	—	—	4' 48"65	4' 36"27	4' 39"52
		川越市	—	—	—	—	—	—	4' 54"31	4' 36"36	4' 39"95

※小学校は、20m シャトルラン。中学校は、持久走。

※持久走の距離は、男子が 1,500m、女子が 1,000m。

3. 学校給食課 Tel:049-223-6035 E-mail:gakokyusyoku@city.kawagoe.saitama.jp

《菅間学校給食センター》

- 住 所……川越市菅間 18-9
- 設 立……平成 17 年 8 月
- 給食規模……12,000 食
- 対象学校……小学校 20 校
- 敷地面積……9,908.41m²
- 建物面積……5,699.60m²



《今成学校給食センター》

- 住 所……川越市今成 2-35-5
- 設 立……昭和 44 年（平成 5 年改築）
- 給食規模……12,000 食
- 対象学校……中学校 22 校・特別支援学校 1 校
- 敷地面積……5,492.74m²
- 建物面積……3,272.11m²



《藤間学校給食センター》

- 住 所……川越市藤間 948-1
- 設 立……昭和 56 年
- 給食規模……8,000 食
- 対象学校……小学校 6 校
- 敷地面積……4,725.91m²
- 建物面積……1,890.82m²



《吉田学校給食センター》

- 住 所……川越市吉田 444
- 設 立……昭和 59 年
- 給食規模……5,600 食
- 対象学校……小学校 6 校
- 敷地面積……3,754.00m²
- 建物面積……1,690.12m²



平成 27 年度学校給食センター別給食数及び担当校一覧

（平成 27. 5. 1 現在）

センター名	給食数	小・中別	対 象 校
菅間学校給食センター	11,736 食	小学校 20 校	川越第一・川越・中央・仙波・武蔵野・大塚・泉・月越・今成・芳野・古谷・南古谷・牛子・寺尾・大東東・大東西・霞ヶ関東・上戸・広谷・山田
藤間学校給食センター	3,790 食	小学校 6 校	新宿・高階・高階南・高階北・高階西・福原
吉田学校給食センター	3,222 食	小学校 6 校	霞ヶ関・霞ヶ関南・霞ヶ関北・霞ヶ関西・川越西・名細
今成学校給食センター	9,311 食	中学校 22 校 特別支援学校 1 校	川越第一・初雁・富士見・野田・城南・芳野・東・南古谷・高階・高階西・砂・寺尾・福原・大東・大東西・霞ヶ関・霞ヶ関東・霞ヶ関西・川越西・名細・鯨井・山田・特別支援学校
合 計	28,059 食	55 校	

（１）学校給食・食育の充実

① 食育の推進

【平成 27 年度事業予定】

- ・ 創意工夫を生かした楽しい食事の場を提供し、児童生徒が生涯健康で充実した生活を送るための基礎知識を身に付けるため、食に関する指導の充実を図る。
- ・ 学校給食を通して望ましい食習慣、食べる物に対するありがたさ、食事ができることへの感謝の気持ちを培い、好ましい人間関係の育成に努める。

【平成 26 年度事業実績】

- ・ 栄養士が市内小学校を訪問し、2年生約 3,000 人を対象に食に関する指導を年 2 回実施した。

② 給食指導、給食への理解

【平成 27 年度事業予定】

- ・ 学校給食を通して家庭・地域との連携を図り、食に関する指導の推進に努める。
- ・ 児童生徒の食生活の基本である家庭との連携を図るため、給食内容や食生活の指導等を中心とした「給食だより」や広報誌「いきいき」などを発行する。
- ・ 親子で参加する夏休み料理教室、学校給食をより理解してもらうことを目的とした学校給食センター見学会等を開催する。

【平成 26 年度事業実績】

- ・ 「給食だより」を年 5 回発行、広報誌「いきいき」を年 1 回発行した。
- ・ 夏休み料理教室を 7 月、学校給食センター見学会を 8 月、食の探検隊を 11 月に開催した。



夏休み料理教室



学校給食センター見学会

③ 試食会

【平成 27 年度事業予定】

- ・ 児童生徒の保護者に学校給食への理解を深めてもらうこと、学校給食の普及・充実を図るために実施する。

【平成 26 年度事業実績】

- ・ 56 回の開催で約 2,300 人が参加した。

④ 地場産物

【平成 27 年度事業予定】

- ・お米をはじめとして、ほうれん草、小松菜、チンゲン菜、巨峰、枝豆、とうもろこしなどの川越産農産物や旬の食材を献立に取り入れ、季節感のある魅力的な献立の充実に努める。

【平成 26 年度事業実績】

- ・川越産米の使用実施は約 233 t であり、使用割合は 100%となっている。
- ・地場農産物や旬の食材を導入するなど、特色ある献立の充実に努めた。（平成 26 年度は米、ほうれん草、小松菜、チンゲン菜、巨峰、枝豆、とうもろこしなど 19 品目の川越産農産物を使用した。）

⑤ 学校給食施設の整備

【平成 27 年度事業予定】

- ・老朽化が進む施設を計画的に更新するため、（仮称）川越市新学校給食センター整備運営事業を推進する。
- ・菅間学校給食センター及び今成学校給食センターの施設設備の改修を計画的に実施する。

【平成 26 年度事業実績】

- ・（仮称）川越市新学校給食センター整備運営事業について、10 月に実施方針を公表し、3 月に P F I 事業者を募集するための入札公告を行い、入札説明書及び関係資料を公表した。

⑥ 食材の安全確保、学校給食食材の放射性物質検査

【平成 27 年度事業予定】

- ・安心・安全でおいしい学校給食のために、食材料の安全確保に努める。
- ・学校給食の安全性について更に市民の皆様に安心していただくため、食材の放射能検査機器を用いて、毎日 3 品目程度の食材と 1 食分の完成品について、放射性物質の自主検査を実施する。

【平成 26 年度事業実績】

- ・557 品目の食材と 187 食分の完成品について放射性物質の自主検査を実施した結果、すべて不検出となっている。

学校給食費

- ・給食費は、金融機関による口座引き落とし（一部納付書払い）により、児童、生徒の保護者から徴収している。

① 学校給食費

区 分	月 額	年 額	徴収月数	給食日数	1 食当たり単価	備 考
小学校	4,350 円	47,850 円	11 か月	188 日	254 円 52 銭	平成 27 年 4 月改定
中学校	5,250 円	57,750 円	11 か月	188 日	307 円 18 銭	平成 27 年 4 月改定

② 1 食当たり単価（保護者負担額）

区 分	主 食	牛 乳	副 食	計	備 考
小学校	49 円 52 銭	200cc 52 円 00 銭	153 円 00 銭	254 円 52 銭	平成 27 年 4 月改定
中学校	62 円 07 銭	200cc 52 円 00 銭	193 円 11 銭	307 円 18 銭	平成 27 年 4 月改定

学校給食摂取基準

- ・学校給食の食事内容については、文部科学省の「学校給食摂取基準」に基づく栄養的にバランスのとれた献立内容の充実に努めている。

現行の基準は平成 25 年 4 月に改訂され、次のように定められている。

区 分	小学校児童の場合			中学校生徒の場合
	低学年 (6～7 歳)	中学年 (8～9 歳)	高学年 (10～11 歳)	
エネルギー (kcal)	530	640	750	820
たんぱく質 (g)	16～26	18～32	22～38	25～40
脂 質 (%)	学校給食による摂取エネルギー全体の 25～30%			
ナトリウム (食塩相当量) (g)	2 未満	2.5 未満	2.5 未満	3 未満
カルシウム (mg)	300	350	400	450
鉄 (mg)	2	3	4	4
ビタミン A ($\mu\text{g RE}$)	150	170	200	300
ビタミン B 1 (mg)	0.3	0.4	0.5	0.5
ビタミン B 2 (mg)	0.4	0.4	0.5	0.6
ビタミン C (mg)	20	20	25	35
食 物 繊 維 (g)	4	5	6	6.5

※表に掲げるもののほか、次に掲げるものについてもそれぞれ示した摂取量について配慮すること。

マグネシウム…児童 (6～7 歳) 70mg・(8～9 歳) 80mg・(10～11 歳) 110mg、生徒 (12～14 歳) 140mg

亜鉛……………児童 (6～7 歳) 2mg・(8～9 歳) 2mg・(10～11 歳) 3mg、生徒 (12～14 歳) 3mg

給食指導資料

学校給食課企画・製作による次の資料が備えられている。

- 学校給食センターの 1 日
- こんなにおおくなりました！！ のこさずたべてくださいね (川越産枝豆)
- おこめにつき (川越産米)
- ぼくがだれだかわかるかな？ かわごえの畑ですくすく育っているよ (川越産とうもろこし)
- しょうゆができるまで (川越産大豆使用のしょうゆ)
- みつばの成長日記 (川越産みつば)
- 川越の名産 私は何でしょう 秋にほくほく！ (川越産さつま芋)
- ボーンくん (カルちゃん)

カルシウムに親しみを持ってもらう
ために生まれたキャラクター
ボーンくん



4. 教育センター Tel:049-235-7591 E-mail:kyoikucenter@city.kawagoe.saitama.jp



- (1) 名 称 川越市立教育センター
- (2) 所在地 川越市古谷上 6083-10 (電話 049-235-7591・ファクス 049-230-1023)
- (3) 沿 革
 - 昭和 56 年 8 月 1 日 川越市立教育研究所準備室を設置する。
 - 昭和 61 年 4 月 1 日 川越市立教育研究所を開設する。
 - 平成 12 年 4 月 1 日 川越市教育総合相談センター（リバーラ）を開設する。
 - 平成 15 年 4 月 1 日 中核市移行に伴い、学校教育部教育研究所に組織改編される。管理係、研修係、教育相談係を置く。
 - 平成 19 年 4 月 1 日 組織改編に伴い、係を廃止し、管理担当、研修担当、教育相談担当を置く。
 - 平成 21 年 4 月 1 日 旧川越市立古谷東小学校を教育研究所（旧古谷東小）施設とする。
 - 平成 22 年 4 月 1 日 川越市立教育研究所を廃止し、川越市立教育センターを設置する。併せて、川越市立教育センター分室（リバーラ）を設置する。
 - 平成 27 年 4 月 1 日 いじめ相談直通電話を教育センター分室（リバーラ）から移設する。
- (4) 本年度の調査・研究
 - ① 児童生徒の学力に関する調査・研究
 - ・学力検査等の結果分析に基づく指導方法の工夫・改善に関する研究
 - ② 川越市の児童生徒の学習・生活状況調査に関する研究
 - ・取組の充実を図る指導方法の研究
 - ③ 男女平等教育に関する調査・研究
 - ・男女共同参画社会の構築に向けた指導方法の研究
 - ④ 情報教育に関する調査・研究
 - ・ICTを活用した学習指導に関する研究及び情報教育に関する資料の収集整理
 - ⑤ 小学校外国語活動に関する調査・研究
 - ・小学校外国語活動の指導計画・指導方法の研究
 - ⑥ 特別支援教育推進に関する調査・研究
 - ⑦ 不登校問題に関する調査・研究

(1) 教職員の資質向上

【平成 27 年度事業予定】

- ・経験・職能別研修、管理職等研修、奨励研修の充実を図る。

【平成 26 年度事業実績】

平成 26 年度研修会実施一覧

分 類			研 修 会 名	実施月	対 象	主催	日数	延べ参加人数
I 基本研修	1 基礎研修	初任者研修	川越市立小学校初任者研修	通年	教諭等	市	23	913
			川越市立中学校初任者研修	通年	教諭等	市	23	458
			川越市立高等学校初任者研修	通年	教諭等	県	—	—
			川越市立特別支援学校初任者研修	通年	教諭等	県	—	—
			川越市立学校初任者栄養教諭研修	通年	栄養教諭	県	—	—
		新規採用等 教職員研修	新規採用養護教員研修	通年	養護教諭	県	12	24
			新規採用学校栄養職員研修	通年	学校栄養職員	県	—	—
			新任学校事務職員研修会	4～7月	学校事務職員	県	7	7
			新任転入等養護教諭研修会	4月	養護教諭	市	1	5
			新任転入等学校事務職員研修会	6,7,9月	学校事務職員	市	3	17
			公立小中学校等臨時的任用教員研修会	7月	臨時的任用教員	市	2	219
		教職員 経験者研修	川越市立小学校 5 年経験者研修	5～2月	教諭等	市	10	194
			川越市立中学校 5 年経験者研修	5～2月	教諭等	市	10	95
			川越市立高等学校 5 年経験者研修	6～12月	教諭等	県	—	—
			川越市立特別支援学校 5 年経験者研修	6～12月	教諭等	県	—	—
			養護教員 5 年経験者研修	4～10月	養護教諭	県	5	5
			学校栄養職員等 5 年経験者研修	4～10月	学校栄養職員等	県	1	5
			川越市立小学校 10 年経験者研修	5～2月	教諭等	市	12	96
			川越市立中学校 10 年経験者研修	5～2月	教諭等	市	12	48
			川越市立高等学校 10 年経験者研修	通年	教諭等	県	—	—
			川越市立特別支援学校 10 年経験者研修	通年	教諭等	県	—	—
			養護教員 10 年経験者研修	通年	養護教諭	県	—	—
			学校栄養職員等 10 年経験者研修	通年	学校栄養職員等	県	—	—
			川越市立学校 20 年経験者研修	5～2月	教諭等	市	2	8
		特別支援教育 新担当教員研修	特別支援学級新担当教員研修会	5,8,10月	教諭等	県	4	16
			通級指導教室新担当教員研修会	4～8月	教諭等	県	5	5
	2 管理職等研修	管理職 候補者研修	校長候補者研修会（1、2 年次以降）	7月,随時	教頭等	県	2	25
			教頭候補者研修会（1、2、3 年次以降）	6～11月	教諭等	県	9	69
		新任等 管理職研修	新任校長・教頭事前研修会	3月	教頭・主幹教諭・教諭等	県	1	24
			新任校長・教頭研修会	5～12月	校長・教頭	県	6	72
		管理職研修	校長研修会	随時	校長	市・県	1	56
			教頭研修会	随時	教頭	市・県	1	56
			一人一人を大切に、信頼関係に立つ教育推進教頭研修会	8月	教頭	市	1	56
			生きる力をはぐむ校種間連携教育研修会	7,8,2月	校長・教頭	市	3	109
	3 職能別研修	非常勤 職員等研修	特別支援教育支援員研修会	7月	支援員等	市	1	107
			特色あるさわやか相談室づくり研修会	4,7,12月	相談員	市	3	61
			魅力ある学校図書館をつくる図書整理員研修会	4,7,9,1月	図書整理員	市	4	90
			英語指導助手研修会	通年	英語指導助手	市	12	72
		主幹教諭研修	主幹教諭研修会	5,7,1月	主幹教諭	市	3	20
		教務主任研修	教務主任研修会	5,7,10,1月	教務主任	市	4	50
		学校事務職員研修	学校事務職員研修会	8月	学校事務職員	市	1	93
		栄養教諭・学校栄養職員研修	栄養教諭・学校栄養職員研修会	7月	栄養教諭・学校栄養職員	市	1	17
		初任者研修拠点校指導教員等研修	拠点校指導教員等研修会	4,7,10,11,2月	拠点校指導教員等	市	6	50
		学校保健	養護教諭研修会	4,8,10,3月	養護教諭	市	4	55
			保健主事研修会	4,8月	保健主事	市	2	54
		道徳教育	道徳教育推進教師研修会	5,2月	道徳教育推進教師等	市	2	50

Ⅱ 学 校 教 育 教育センター

分 類			研 修 会 名	実施月	対 象	主催	日数	延べ 参加 人数
Ⅰ 基本研修	3 職 能 別 研 修	特別支援教育	特別支援教育コーディネーター養成研修会	5,8,2月	特別支援教育コーディネーター等	市	3	158
			就学相談担当者研修会	5月	就学相談担当者等	市	1	55
			特別支援学級担任研修会	7月	特別支援学級担任	市	1	44
			通級指導教室担当者研修会	4,7,3月	通級指導教室担当者	市	3	16
			難聴・言語障害研修会	8月	難聴言語障害通級指導教室担当者	市	1	49
		教育相談	学校教育相談コンサルテーション研修会	5,10月	教育相談担当者等	市	2	94
		学校図書館教育	子ども読書活動推進研修会	8月	司書教諭等	市	1	52
		情報教育	管理職のためのＩＣＴ活用研修会	6月	校長・教頭	市	1	49
			情報化推進リーダー研修会	7,10月	情報化推進リーダー等	市	2	53
		進路指導・キャリア教育	進路指導・キャリア教育研修会	8月	進路・キャリア担当者等	市	1	54
Ⅱ 専門研修	1 重 点 研 修	教科全般	学力向上研修会	5月	教諭等	市	1	52
		理科	理科指導力向上研修会	8月	教諭等	市	1	32
		保健体育科	保健体育科指導力向上研修会	8月	保健体育科教諭等	市	1	21
			中・高等学校体育実技指導講習会	5,6月	保健体育科教諭等	県	4	44
		体育・保健体育科	体力向上全体研修会	2月	体育・保健体育主任等	市	1	54
		生徒指導	生徒指導主任研修会	7月	生徒指導主任等	市	1	56
		人権教育	人権教育主任研修会	5月	人権教育主任等	市	1	56
			人権教育授業研究会	10月	教科主任等	市	2	56
			男女平等教育研修会	7月	教務主任等	市	1	56
		環境教育	環境教育研修会	7月	環境教育主任等	市	1	56
		国際理解教育	国際理解教育研修会	7,10～2月	国際理解教育主任等	市	2	55
		小学校外国語活動	小学校外国語活動指導者研修会	8月	小学校教諭等	市	2	67
		英語科	英語科指導力向上研修会	7月	中学校教諭等	市	2	41
		幼年期教育	子どものよりよい成長を考える研修会	8月	教諭等	市	1	89
		食育	食に関する指導法研修会	7月	教諭等	市	1	52
		学級経営	指導力スキルアップ研修会	5～1月	採用2年目教諭等	市	2	58
		学習指導	市立高等学校教員進学指導力向上研修	8月	市立高等学校教諭	市	1	3
		家庭・地域連携	保護者とともに考える研修会	10月	教諭等保護者	市	1	58
		情報教育	パソコンホームページ更新研修会	5月	情報教育主任等	市	2	54
		生徒指導	薬物乱用防止教育研修会	5月	生徒指導主任保健主事等	市	1	56
		特別支援教育	特別支援教育指導法研修会	7月	採用3年目教諭等	市	1	54
		情報教育	ＩＣＴスキルアップ研修会	7,8月	採用4年目教諭等	市	1	49
	2 奨 励 研 修	国語科	国語科授業づくり研修会（国語力向上コース）	7月	教諭等	市	1	28
			国語科授業づくり研修会（読書指導コース）	7月	教諭等	市	1	33
		社会科	社会科授業づくり研修会（副読本活用コース）	5月	教諭等	市	1	6
			社会科授業づくり研修会（授業づくり基礎コース）	8月	教諭等	市	1	21
		算数・数学科	算数・数学科授業づくり研修会（数学的な思考力・表現力コース）	5月	教諭等	市	1	12
			算数・数学科授業づくり研修会（楽しい授業づくりコース）	7月	教諭等	市	1	24
			算数・数学科授業づくり研修会（個に応じた指導コース）	8月	教諭等	市	1	29
		理科	理科授業づくり研修会（新しい授業づくりコース）	8月	教諭等	市	1	14
			理科授業づくり研修会（観察・実験指導コース）	7月	教諭等	市	1	21
			理科授業づくり研修会（教材研究コース）	7月	教諭等	市	1	11
		英語科	AETと楽しむ英会話研修会	8月	教諭等	市	1	10
			小学校外国語活動授業づくり研修会	7月	教諭等	市	1	8
		生活科	学ぶ楽しさを育む生活科授業づくり研修会（基本コース）	7月	小学校教諭等	市	1	9
			学ぶ楽しさを育む生活科授業づくり研修会（実践コース）	7月	小学校教諭等	市	1	10
		音楽科	楽しい音楽科授業づくり研修会	7月	教諭等	市	1	22
			やさしい和楽器実技研修会	8月	教諭等	市	1	33
		図画工作・美術科	楽しい図工・美術科授業づくり研修会（教材づくりコース）	8月	教諭等	市	1	22
			楽しい図工・美術科授業づくり研修会（アートカード活用コース）	8月	教諭等	市	1	13

分 類		研 修 会 名	実施月	対 象	主催	日数	延べ参加人数
Ⅱ 専 門 研 修	教科等研修	技術・家庭科	楽しい技術・家庭科授業づくり研修会（技術分野コース）	8月	教諭等	市	—
		技術・家庭科	楽しい技術・家庭科授業づくり研修会（家庭分野コース）	8月	教諭等	市	1
		体育・保健体育科	体力と運動技能を高める指導法研修会	7月	教諭等	市	1
			体育科授業づくり研修会	8月	小学校教諭等	市	1
	領域等研修	道徳	豊かな心を育てる道徳教育研修会	7,8月	教諭等	市	2
		特別活動	望ましい人間関係をつくる特別活動研修会	5,8,10月	教諭等	市	3
		教育相談	生徒指導・教育相談初級研修会	7,8月	教諭等	市	3
			生徒指導・教育相談中級研修会	7,8,10,11月	教諭等	市	9
			生徒指導・教育相談上級研修会	4～1月	教諭等	県	11
		情報教育	やさしいパソコン操作Ⅰ研修会（ICT 機器活用コース）	7月	教諭等	市	1
			やさしいパソコン操作Ⅱ研修会（表計算コース）	7月	教諭等	市	1
			パソコンプレゼンテーションⅠ研修会（基本作成コース）	8月	教諭等	市	1
			パソコンプレゼンテーションⅡ研修会（応用作成コース）	8月	教諭等	市	1
			パソコンホームページ作成研修会	8月	管理職教諭等	市	1
			授業に役立つパソコンⅠ活用研修会（ICTを活用した授業づくりコース）	8月	教諭等	市	1
			授業に役立つパソコンⅡ活用研修会（情報モラル指導コース）	8月	教諭等	市	1
	教育課題研修	生徒指導	学級経営研修会	6,8月	教諭等	市	3
			教師のための話し方研修会	8月	教諭等	市	1
		特別支援教育	発達障害の理解と指導法研修会	5,8月	教諭等	市	3
		地域学習推進	授業に役立つ博物館を活用した体験的な学習研修会	8月	教諭等	市	1
	3 特色ある教育推進研修	地域学習推進	やまぶき夢プラン「かわごえ異業種体験研修」	8月	教諭等	市	5
			川越の歴史を学ぶティーチャーズセミナー	8月	教諭等	市	1
			博物館活用指導者研修会	11月	教諭等	市	1
		特色ある学校づくり推進	特色ある学校づくり研修会（総合的な学習の時間）	8月	教諭等	市	1
			今日的な教育課題の解決を考える研修会	7月	教諭等	市	1
Ⅲ 特 別 研 修	1 派遣研修	長期研修教員等派遣研修	長期研修教員等派遣研修	通年	教諭等	県	1年間
			大学院大学派遣研修	通年	教諭等	県	1年間
		在外教育施設派遣研修	在外教育施設派遣研修	通年	教諭等	国	—
		中央研修	教員研修センター中央研修	随時	教諭等	国	1年間
	2 県教育委員会研修	学校と社会の相互交流事業	民間企業等派遣研修	随時	教諭等	県	—
		特定研修	県立総合教育センター特定研修	随時	教諭等	県	41
		専門研修	県立総合教育センター等専門研修	随時	教諭等	県	9
		県等主催研修	県教育局各課等における主催研修事業	随時	教諭等	県	73
	3 要請研修	訪問指導研修	訪問指導研修	随時	教諭等	市	57
		来訪指導研修	来訪指導研修	随時	教諭等	市	6
		教育センター研修	教育センター研修	随時	教諭等	市	14
	4 特別講習	学校保健	学校環境衛生検査器具取扱い講習会	8月	新任・転入養教・保健主事	市	1
		応急手当普及員	応急手当普及員講習会	8月	教諭等	市・消	3
			応急手当普及員再講習（平成20・23年度取得者）	8月	教諭等	市・消	1
		教職員健康推進	教職員健康増進講習会	8月	教諭等	市	1
		動物飼育	小学校動物飼育講習会	6月	教諭等	市	1
		学校保健	就学時健康診断等に関する講習会	8月	就学時健康診断等担当者	市	1
			学校歯科保健指導者講習会	11月	養護教諭	市	1
			普通救命講習会	5月	教諭等	市	2
			学校プール管理講習会	5月	教諭等	市	1
		体育・保健体育科	小学校体育実技指導法講習会（水泳）	6月	教諭等	市	1

※対象：対象とする教職員の職名等を表している。

※主催：消＝消防署

(2) 情報教育の推進

【平成 27 年度事業予定】

- ・情報化の進展に対応する児童生徒を育成するため、タブレット型端末の導入やコンピュータ等の機種更新に努め、効果的な活用についての先進的な研究を行う。
- ・市内小・中学校のすべての学級で情報教育機器を活用した授業が行われるよう、教職員の I C T 活用のための指導力の向上を目指した研修会の充実を図る。
- ・授業で活用できる実践例の紹介、業者による導入ソフトの操作法説明等、研修内容の工夫・改善に努める。
- ・教育の情報化に対応するため、普通教室でのインターネット接続を目指した校内無線 L A N について、導入に向けた研究を推進する。

【平成 26 年度事業実績】

- ・ I C T 機器の効果的な活用について各種研修会（15 講座 17 回延べ 585 人参加）を実施し、教員の操作技術の向上を図った。
- ・教育センターのパソコン 40 台を更新し、研修会の充実を図った。
- ・児童生徒が情報及び情報手段を主体的に収集し、選択して活用したり、発信したりすることができる情報モラルを含む情報活用能力の育成に努めた。
- ・情報化の進展に対応する児童生徒を育成するため、電子黒板やデジタル教科書、実物投影機等の効果的な活用について、先進的な研究を進めた。

(3) 英語指導助手（A E T）の配置事業の充実と活用

【平成 27 年度事業予定】

- ・国際化の進展に対応し、広い視野と国際感覚を持った児童生徒を育成するため、市立小・中・高等学校に配置されている英語指導助手の指導力の向上を図る。
- ・小学校での学級担任教員との外国語活動や中・高等学校での英語担当教員との共同授業において、英語指導助手をより効果的に活用できる配置を進めていく。
- ・英語指導助手のより効果的な活用、教員の指導力の向上を図り、「聞く」、「話す」、「読む」、「書く」の 4 技能のバランスを取りながら、体験的・実践的な英語教育の充実を推進していく。

【平成 26 年度事業実績】

- ・現地採用 4 人、K E T 2 人、派遣契約 16 人の英語指導助手を配置した。
- ＜訪問実績＞
- ・英語指導助手 22 人
 - ・A E T の共同授業による 1 日平均授業時数（時間） 小学校 4.6 中学校 3.8
 - ・A E T の 1 校あたりの年間訪問日数（日） 小学校 30.9 中学校 82.6
 - ・A E T の年間全訪問日数（日）
小学校 990 中学校 1,817 市立川越高等学校 125 合計 2,932

英語指導助手配置状況の推移

（単位：人）

	H元	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
JET	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	3	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
KET	1	2	2	3	3	3	3	5	5	6	7	7	8	10	8	8	5	3	3	3	3	2	2	2	2	2
現地	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	3	3	5	5	5	5	4	5	3	3	4
業務委託	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5	6	11	13	13	13	13	14	—	—	—	—
派遣	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	14	16	16	16
合計	2	3	3	4	4	4	4	6	7	8	9	10	11	13	15	17	19	21	21	21	21	21	21	21	21	22

※ J E T（語学指導等を行う外国青年招致事業） K E T（川越市姉妹都市交流事業） 現地（川越市在住外国人）

委嘱学校研究等一覧

1. 川越市教育委員会研究委嘱校（2年目）

学 校 名	教 科 等	発表予定日	研 究 主 題
①川越小学校	国 語 科 理 科 特 別 活 動	平成27年 11月10日(火)	「豊かななかかわり合いを通して、進んで 活動できる児童の育成」
②新宿小学校	国 語 科	平成28年 1月22日(金) 1月26日(火) 1月27日(水)	「子どもがうれしくなる国語科指導」 ～伝え合い 深め 表現する～
③今成小学校	体 育 科	平成27年 10月30日(金)	「自ら夢中で取り組む、運動好きな今成っ子の育成」 ～仲間と豊かに関わり、笑顔と汗があふれる 授業を目指して～
④牛子小学校	特 別 活 動	平成27年 11月24日(火)	「主体的に活動できる心豊かな児童の育成」 ～認め合い、高め合う学級活動を通して～
⑤高階小学校	道 徳	平成27年 11月17日(火)	「人との関わりを大切に、 よりよく生きようとする子どもの育成」 ～道徳の時間を要とした道徳教育の充実を目指して～
⑥上戸小学校	国 語 科	平成27年 10月16日(金)	「伝え合い、学び合う子どもの育成」 ～国語科「読むこと」の指導を通して～
⑦川越第一中学校	生 徒 指 導	平成28年 1月19日(火)	「積極的な生徒指導の推進」 ～生徒のよさを活かし、伸ばす指導法の工夫～

2. 川越市教育委員会研究委嘱校（1年目）

学 校 名	教 科 等	研 究 主 題
①仙波小学校	国 語 科	「仲間との交流を深め、進んで表現する仙波っ子の育成」
②南古谷小学校	道 徳	「豊かな心をもつ南古谷っ子の育成」
③大東西小学校	理 科 生 活 科	「豊かな体験を通して探求する力を育む授業づくり」 ～理科・生活科の授業を通して～
④霞ヶ関小学校	算 数 科	「学び合い、高め合う授業の創造」 ～アクティブラーニングを取り入れた算数学習～
⑤霞ヶ関東小学校	体 育 科	「全ての児童が安心して運動できる授業を目指して」
⑥名細小学校	算 数 科	「子どもたち一人一人が『わかる・できる』を実感できる 授業づくりの工夫」
⑦高階西中学校	各 教 科	「一人一人の生徒が生き生きと学ぶ指導法の研究」
⑧寺尾中学校	生 徒 指 導	「豊かな心の育成と自己実現の支援」 ～生徒一人一人が主体的に活動し、満足感や充実感を味わえる 教育活動を目指して～

※委嘱学校研究校は2年計画で行っている。

2年目の7校は平成26、27年度の委嘱学校研究校、1年目の8校は平成27年度からの委嘱学校研究校

5. 教育センター分室（リベール） Tel:049-234-8333 E-mail:riviera@city.kawagoe.saitama.jp



- (1) 川越市立教育センター分室（リベール）
- (2) 所在地 川越市的場 2649-1（電話 049-234-8333・ファクス 049-234-8337）
- (3) 沿革
 - 昭和 39 年 川越市教育相談室を川越小学校内に開設する。
 - 昭和 53 年 中央小学校内に移設（川越小学校校舎改修のため）する。
 - 昭和 55 年 初雁中学校内に移設（中央小学校校舎改修のため）する。
 - 昭和 56 年 川越小学校内に移設（川越小学校新築に伴い）する。
 - 昭和 58 年 電話相談室を川越小学校内に開設する。
 - 平成 元 年 学校カウンセラー室を川越小学校内に開設する。
 - 平成 6 年 学校適応指導教室を中央公民館内に開設する。
 - 平成 12 年 川越市教育総合相談センター（リベール）を開設する。
 - 平成 18 年 いじめ相談直通電話を開設する。
 - 平成 15 年 中核市移行に伴い、学校教育部教育研究所所管となる。
 - 平成 22 年 川越市立教育センター分室（リベール）に名称を変更する。
 - 平成 25 年 いじめ相談電子窓口を開設する。
 - 平成 27 年 いじめ相談直通電話を川越市立教育センターに移設する。
- (4) 設置の目的
児童生徒の多様な悩み等に対して、本人、保護者及び教職員にその望ましい在り方や解決について援助し、不適応を改善するとともに、それぞれの人格の成長及び自己実現を図る。
- (5) 教育相談の内容等
 - ① 相談内容
 - ・ことばや発達の遅れに関するもの
 - ・性格や行動に関するもの
 - ・不登校傾向など学校への不適応に関するもの
 - ・その他
 - ・精神的な不安や身体に関するもの
 - ・学齢期のしつけ等に関するもの
 - ・非行・問題行動に関するもの
 - ② 相談受理対象者
川越市内に居住する幼児児童生徒及びその保護者並びに川越市立学校教職員
 - ③ 相談日時
月曜日から金曜日（祝休日を除く）、（受付時間 午前 9 時～午後 5 時）
 - ④ 電話相談
月曜日から金曜日（祝休日を除く）、（受付時間 午前 9 時～午後 4 時）
 - ⑤ 適応指導教室（小学生及び中学生対象教室）
 - ＜開設日及び開設時間＞
 - ・開設日 月曜日から金曜日（祝休日を除く）
 - ・開設時間 午前 9 時 30 分～午後 3 時
 - ＜通室までの手順及び手続き＞
 - ・直接または校長と相談のうえ申込み→面接相談→体験通室→通室申請→通室決定

《川越市立教育センターにおいて開設》

① いじめ相談直通電話

月曜日から金曜日（祝休日を除く）、（受付時間 午前9時～午後5時）

土曜日・日曜日・祝休日（12月29日～1月3日を除く）、（受付時間 午前9時～正午）

② いじめ相談電子窓口

川越市公式ホームページから電子メールで相談する。

（１）教育相談の充実

【平成 27 年度事業予定】

- ・教育に関する悩みや心配等を抱えている保護者や小学生、中学生等の支援を行う。
- ・全市立中学校に配置している、さわやか相談員の活用を図り、不安や悩みをもつ生徒が相談しやすい教育相談体制を推進する。
- ・スクールカウンセラーや教育センター分室（リバーラ）の臨床心理士、スクールソーシャルワーカーなど、専門的知識を有する人材を活用し、小・中学校の児童生徒、保護者に対する教育相談体制の充実を図る。

【平成 26 年度事業実績】

- ・リバーラにおける教育相談の延べ件数は、3,605 件あった。そのうち面接相談の件数 3,228 件、電話相談 208 件、いじめ相談直通電話 34 件、いじめ相談電子窓口 1 件、火曜・金曜相談 134 件だった。臨床心理士の指導・助言を得ながら、より適切な相談活動を行うことができた。
- ・全市立中学校に 1 人ずつ配置したさわやか相談員が、小・中学生、その保護者等延べ 9,931 人の相談に対応した。
- ・週 1 回から 2 週間に 1 回の割合で配置されているスクールカウンセラーが、児童生徒やその保護者への面接、教職員への助言など、併せて 5,409 回の相談を行った。

（２）いきいき登校サポートプランの推進

【平成 27 年度事業予定】

- ・全市立小中学校における不登校問題の解消に向けて、地元の大学で心理学を学ぶ学生（スチューデントサポーター）や教育センター分室に配置されている臨床心理士及びソーシャルワーカーの活用を図ることで、学校、専門家、地域が連携し、「いきいき登校サポートプラン」を更に推進する。

【平成 26 年度事業実績】

- ・20 人の学生が延べ 342 回の活動を行った。
- ・臨床心理士を年間 45 回、教育センター分室（リバーラ）に配置し、特に配慮を要する難しいケースについてより専門的な対応を図った。

（３）特別支援教育の充実

① 就学支援委員会の充実

【平成 27 年度事業予定】

- ・小・中学校への就学予定者及び小・中学校に在籍する児童生徒のうち、教育上特別な措置又は支援を必要とする者に対して、一人一人のニーズに応じた教育的診断を行い、就学の適正化を図るために、学識経験者、医師、学校教育機関の代表者、関係行政機関の職員で構成する就学支援委員会の充実を推進していく。

【平成 26 年度事業実績】

- ・就学支援が必要な児童生徒に対して、学校訪問による観察、就学前施設への聞き取り等を通して、

状況を的確に把握し就学先を判断した。その際、情報収集に努め、再度諸検査を実施し、更に聞き取りを行った。

- ・判断と異なる就学先を希望する保護者に対しては、継続の相談を行い、適正な就学先を決定できるようにした。
- ・就学支援委員会実施回数 40 回（ほか臨時 21 回） 就学相談実施人数 310 人

② 特別支援教育支援員の配置

【平成 27 年度事業予定】

- ・校内の特別支援教育体制を充実させるとともに、自立支援サポーターの活用を図り、通常の学級における支援の推進に努める。
- ・小・中学校に設置している特別支援学級の児童生徒や通常の学級にいる車椅子等の障害のある児童生徒一人一人の障害の特性等に配慮した指導・支援の充実に努める。

【平成 26 年度事業実績】

- ・通常の学級に在籍する児童生徒の中で、学習障害（LD）・注意欠陥多動性障害（ADHD）・高機能自閉症等の発達障害があるなどの個別の支援を必要としている児童生徒数は、年々増加しており、各学校からの自立支援サポーターの申請数が増えた。
- ・申請の出された学校には、各学校の実態に応じて 1～2 日の範囲で、自立支援サポーターをすべて配置した。
- ・自立支援サポーター配置に係る申請のあった児童数 970 人 生徒数 89 人（延べ人数）
- ・特別支援学級でも通常の学級でも、個々の教育的ニーズに対応する児童生徒数は増加しており、人的環境を整えることで、学校運営の支援ができた。

さわやか相談室

(1) 川越市さわやか相談員の活動場所及び活動内容

- ① 活動場所…主に全市立中学校に設置されているさわやか相談室
- ② 活動内容…相談室における教育相談、小学校訪問、不登校児童生徒の家庭訪問など

(2) 相談内容

- ① いじめや不登校の問題をはじめ、友人関係や性格・行動等、児童生徒の心の悩みの相談
- ② 児童生徒のことで悩んでいる保護者の相談

(3) 相談日時

月曜日から金曜日（各学校の相談室で定めた時間）

学校名	さわやか相談室電話番号(直通)	学校名	さわやか相談室電話番号(直通)
川越第一中学校	223-8022	砂 中 学 校	246-1322
初 雁 中 学 校	225-8022	福 原 中 学 校	247-0022
富士見中学校	248-6722	大 東 中 学 校	247-1322
野 田 中 学 校	241-2322	大 東 西 中 学 校	248-1722
城 南 中 学 校	248-6822	霞ヶ関中学校	231-7322
芳 野 中 学 校	226-8722	霞ヶ関東中学校	232-0622
東 中 学 校	235-2622	霞ヶ関西中学校	233-3722
南古谷中学校	235-1722	川 越 西 中 学 校	233-6622
高 階 中 学 校	243-2122	名 細 中 学 校	231-8822
高階西中学校	243-8122	鯨 井 中 学 校	233-6822
寺 尾 中 学 校	247-0522	山 田 中 学 校	226-5022

特別支援学級

1. 知的障害特別支援学級：知的な障害のある児童生徒を対象に設置

(小学校)

学校名	学級数	学校名	学級数
川 越 小 学 校	2	中 央 小 学 校	1
大 塚 小 学 校	1	月 越 小 学 校	1
古 谷 小 学 校	1	南 古 谷 小 学 校	1
高 階 小 学 校	2	高 階 南 小 学 校	1
高 階 北 小 学 校	3	霞 ケ 関 小 学 校	2
霞 ケ 関 南 小 学 校	1	霞 ケ 関 東 小 学 校	1
霞 ケ 関 西 小 学 校	1	名 細 小 学 校	2
山 田 小 学 校	1		

(中学校)

学校名	学級数	学校名	学級数
初 雁 中 学 校	2	富 士 見 中 学 校	2
東 中 学 校	1	高 階 中 学 校	2
寺 尾 中 学 校	1	霞 ケ 関 中 学 校	2
霞 ケ 関 西 中 学 校	1	名 細 中 学 校	2

2. 自閉症・情緒障害特別支援学級：自閉症や情緒に障害のある児童生徒を対象に設置

(小学校)

学校名	学級数	学校名	学級数
川 越 小 学 校	1	中 央 小 学 校	1
大 塚 小 学 校	1	月 越 小 学 校	1
南 古 谷 小 学 校	2	高 階 小 学 校	1
高 階 南 小 学 校	1	高 階 北 小 学 校	2
霞 ケ 関 小 学 校	1	霞 ケ 関 西 小 学 校	1
名 細 小 学 校	2	山 田 小 学 校	1

(中学校)

学校名	学級数	学校名	学級数
初 雁 中 学 校	1	富 士 見 中 学 校	2
東 中 学 校	1	高 階 中 学 校	1
寺 尾 中 学 校	1	霞 ケ 関 中 学 校	1
名 細 中 学 校	1		

3. 弱視特別支援学級：視覚に障害のある児童を対象に設置

学校名	学級数
寺 尾 小 学 校	1

4. 肢体不自由学級：身体に関する障害のある児童を対象に設置

学校名	学級数
中 央 小 学 校	1

通級指導教室

学校名	学級数	対象
川越小学校(霞ケ関小学校内分室含む)	3	通常の学級に在籍している言語や聴覚に軽度の障害がある児童 通常の学級に在籍している軽度の発達障害や情緒障害がある児童生徒
中 央 小 学 校	2	
高 階 小 学 校	2	
霞 ケ 関 小 学 校	1	
富 士 見 中 学 校	1	

特別支援学校

昭和 39 年 川越市立養護学校として開校（小学部、中学部、高等部を漸次拡張）
 昭和 47 年 4 月 県立川越養護学校開校に伴い、小学部、中学部を県立に移管する。
 平成 22 年 4 月 川越市立特別支援学校に名称変更（現在の対象は、高等部のみになっている。）

6. 市立川越高等学校 Tel:049-243-0800 E-mail:kawagoekou@city.kawagoe.saitama.jp



- (1) 名 称 川越市立川越高等学校
- (2) 所在地 旭町 2-3-7 (電話 243-0800・ファクス 247-6828)
- (3) 沿 革

市立川越高等学校は、平成 14 年度に川越商業高等学校から校名変更し、普通科・情報処理科・国際経済科に再編してから 14 年目になる。

普通科では、ここ数年、大学・短大の現役進学率が 70% 台となり、商業系学科では「川商」創立から 90 年の歴史と伝統を活かし、引き続き専門資格の高い取得率と進学・就職実績を上げている。

卒業生は 2 万 4 千人を超えており、さまざまな分野で活躍をしている。

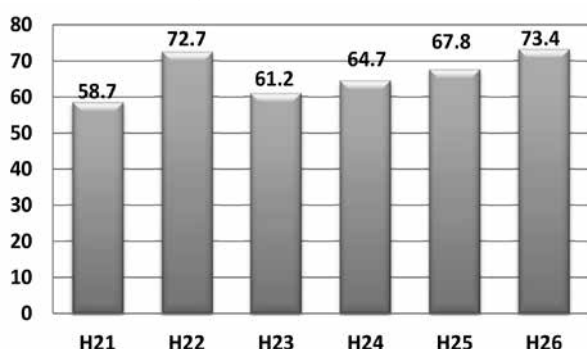
(1) 進路希望の実現

【平成 27 年度活動予定】

- ・平成 24 年度の 1 年生から導入したすべての学科の 35 人少人数学級編制及び入学者選抜における地域特別選抜を引き続き実施する。
- ・3 年生では進路希望に合わせた科目を選択し、一人ひとりにきめ細かな学習指導を実施する。

【平成 26 年度活動実績】

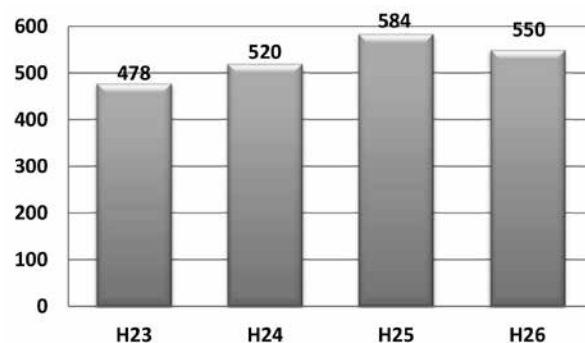
進路指導実績 (下グラフ: 普通科大学・短大現役進学率)



○主な進学先 (平成 27 年 3 月卒)

早稲田大、立教大、青山学院大、法政大、学習院大、國學院大、成蹊大、日本大、東洋大、駒澤大、専修大、武蔵大、立命館大、文教大、大東文化大、拓殖大、東京経済大、他

検定試験 1 級合格者数 (延べ合格者数)



検定種目 (8 種): 簿記、情報処理 (ビジネス情報・プログラミング)、ビジネス文書、電卓、英語、商業経済、珠算

○主な就職先 (平成 27 年 3 月卒)

(株)武蔵野銀行、埼玉縣信用金庫、飯能信用金庫、川口信用金庫、いるま野農協、日本郵便(株)関東支社、(株)セブン-イレブン・ジャパン、(株)プリンスホテル、さいたま市消防局、川越市役所、豊島区役所、他

(2) 部活動の充実

【平成 27 年度活動予定】

- ・文化部和運動部で合計 33 部が、より高い水準をめざして活発に活動が続けている。生徒が主体性を持ち積極的に活動できるよう、充実した指導を行っていく。

【平成 26 年度活動実績】

- ・バレーボール部
 関東高等学校女子バレーボール大会県予選 第 3 位
 (40 年連続 41 回目の出場)
 全国高等学校総合体育大会女子バレーボール大会県予選 第 3 位
 天皇杯皇后杯全日本バレーボール選手権大会埼玉ラウンド 優勝
 (関東ラウンド進出)
 全日本バレーボール高等学校選手権大会女子県予選 第 3 位
- ・野球部
 春季埼玉県高等学校野球大会 第 3 位
 全国高等学校野球選手権埼玉大会 準優勝
 秋季埼玉県高等学校野球大会 ベスト 8
- ・O A 部 (ワープロ競技)
 埼玉県高校ワープロ競技大会 団体・個人ともに優勝
 (全国大会出場: 40 回以上)
- ・ソフトボール部
 関東高等学校女子ソフトボール大会県予選 ベスト 8
 全国高等学校総合体育大会女子ソフトボール大会県予選 ベスト 8
- ・女子バスケットボール部
 関東高等学校女子バスケットボール大会県予選 ベスト 8
 ウインターカップ県 1 次予選 ベスト 8

(3) 中高連携の推進

【平成 27 年度活動予定】

- ・市内中学校 3 校 (城南中、野田中、福原中) と市立高等学校では、川越市の教育の一層の充実を図るため中高連携に取り組んでいく。職員、生徒、保護者の連携を図り、特色ある教育活動を通して、その検証結果をもとに、市内中学校や高等学校に、その成果を普及させ、更なる先導的な役割を果たしていく。

【平成 26 年度活動実績】

- ・高校の授業を理解してもらい、進路指導の一助にしてもらうため、中学校へ本校の職員が出向き、中学生向きの出前授業を実施した。また、小学生と高校生との交流や小学生への出前授業も平成 25 年度から実施している。
- ・中学 3 年生を対象に、市内 16 校において出前授業を行った。
- ・城南中学校の 2 年生全員に本校の教員による模擬授業を本校で実施した。
- ・本校の女子バスケットボール部が大塚小学校 6 年生にバスケットボールの指導を行い、交流した。
- ・本校理科教諭 2 人が新宿小学校 5・6 年生に対し、理科 (実験を中心) の出前授業を行った。

1. 地域教育支援課 Tel:049-224-6086 E-mail:chiikikyoiku@city.kawagoe.saitama.jp

(1) 青少年教育

① ジュニアリーダースクール

【平成 27 年度事業予定】

- ・子ども会の基礎的な理論・活動展開の在り方・実技指導の方法等を継続的に学習することにより、子ども会ジュニアリーダーとして必要な知識、技能を身に付け、川越市ジュニアリーダースクラブの一員として活躍できる青少年を育成する。

【平成 26 年度事業実績】

- ・開催日 6 月 8 日、7 月 6 日、8 月 3 日、9 月 7 日、10 月 5 日 受講者数 160 人

② 育成者研修会

【平成 27 年度事業予定】

- ・子ども会育成者としての資質向上と単位子ども会活動の振興を図る。

【平成 26 年度事業実績】

- ・開催日 5 月 10 日、2 月 28 日 延べ受講者数 512 人

③ 棚倉町交流事業

【平成 27 年度事業予定】

- ・友好都市交流事業に参加することにより、他県の環境に親しみ、視野を広め協調性・自主性を育て健全なる成長に資する。

【平成 26 年度事業実績】

- ・中止

④ 子ども会かるた大会

【平成 27 年度事業予定】

- ・子ども会員が一堂に集まり、「かわごえ郷土カルタ」を活用して「5つのめあて」をもとに競技を行う。
なお団体・個人とも上位 4 チーム（人）は川越市代表として、彩の国 21 世紀郷土かるた県大会へ出場し、県内子ども会代表選手と競いあうとともに、交流を深めることを目的とする。

【平成 26 年度事業実績】

- ・開催日 11 月 9 日 参加人数 871 人

⑤ 子ども会育成会補助金交付事業

【平成 27 年度事業予定】

- ・市内の子ども会育成団体の自主性を尊重しつつ相互の連絡協調を図り、その向上発展を期するため、川越市子ども会育成団体連絡協議会が行う事業に対して補助金を交付する。
- ・補助対象団体：川越市子ども会育成団体連絡協議会

【平成 26 年度事業実績】

- ・加盟団体数 28 団体 会員数 27,922 人

⑥ 川越市校区子ども会育成団体事業補助金

【平成 27 年度事業予定】

- ・子ども会、育成会会員の資質向上を図るため、校区子ども会育成団体が行う事業に対して補助金を交付する。
- ・補助対象団体：川越市校区子ども会育成団体

【平成 26 年度事業実績】

※子ども会育成事業委託

団体数 28 団体 事業数 130 回

(2) 家庭教育

① P T A 運営講座

【平成 27 年度事業予定】

- ・小・中学校 P T A 常置委員の研修を深めて、P T A 活動の充実、推進を図り、各 P T A の行う常置委員会活動の向上発展を期して指導者の養成を図る。

【平成 26 年度事業実績】

- ・開催日 5 月 2 日・8 日・9 日 受講者数 431 人

② 家庭教育学級

【平成 27 年度事業予定】

- ・保護者自らが家庭教育の意義や役割を学習する講座を企画・運営し、その内容・知識を習得させることで、保護者の企画力及び家庭の教育力の向上を図る。
- ・委託先 川越市 P T A 連合会

【平成 26 年度事業実績】

- ・委託団体数 54 校 P T A 延べ事業数 272 回 延べ参加者数 9,125 人

③ 子ども情報誌発行事務

【平成 27 年度事業予定】

- ・子どもたちの休日における体験活動を豊かにするため、「かわごえし子ども情報誌小江戸探検隊」を編集協力員（市民）の協力により、川越市内小中学校の児童生徒の全家庭に発行する。

【平成 26 年度事業実績】

- ・かわごえし子ども情報誌第 35、36 号を発行した。（合計 53,050 部発行）

④ 高校説明会

【平成 27 年度事業予定】

- ・埼玉県内の高等学校のうち、川越市内中学生の進学者数の上位校を招き、生徒募集要項、教育方針、部活動及び学校内の様子、卒業生の進路状況等について説明していただき、進路指導及び進路選択の参考とする。

【平成 26 年度事業実績】

- ・開催日 7 月 28 日（私立）・7 月 30 日（公立）
参加者数 私立 534 人 公立 751 人 合計 1,285 人

⑤ P T A 研究集会

【平成 27 年度事業予定】

- ・各学校・P T A の活動の成果や諸問題について、川越市 P T A 連合会の活動目標・方針に基づき、自主的に研究討議し P T A 活動の充実を図る。

【平成 26 年度事業実績】

- ・開催日 平成 27 年 2 月 12 日・13 日 参加者数 615 人

⑥ P T A 講演会（川越市 P T A 連合会創立 60 周年記念講演会）

【平成 27 年度事業予定】

- ・児童生徒の健全な成長における家庭教育の役割と家庭での望ましい対応のあり方について理解を深める。

【平成 26 年度事業実績】

- ・開催日 12 月 4 日 参加者数 285 人

⑦ 親の学習講座

【平成 27 年度事業予定】

- ・多くの保護者が集まる効果的な機会を活用して「親が親として育ち、力をつけるための学習」を実施し、家庭の教育力の向上を図る。

【平成 26 年度事業実績】

- ・実施校数 22 校 参加者数 2,148 人（外部講師による講座のみ）

⑧ 幼・保・高家庭教育講座

【平成 27 年度事業予定】

- ・子どもの年齢に応じた子育て・しつけの方法についての講話や、親同士の意見交換など、保護者に家庭での教育を見直してもらうための学習情報・学習機会を提供し、保護者と子どもが共に育ち合う環境づくりを進める。

【平成 26 年度事業実績】

○幼稚園・保育園

- ・実施期間 10 月～2 月
- ・学習機会 0 歳児～5 歳児の保護者会
- ・実施園 幼稚園 4 園、保育園 18 園、計 22 園
- ・延べ参加者数 幼稚園 148 人、保育園 440 人、計 588 人

○川越市立川越高等学校

- ・実施日 5 月 21 日
- ・内容 「保護者のための進路説明会～平成 26 年度 春 保護者のために～」
- ・参加者数 136 人

⑨ P T A 連合会補助金交付事業

【平成 27 年度事業予定】

- ・川越市 P T A 連合会会員の意識高揚を図るとともに、青少年の健全育成を図るため、連合会が行う事業に対し、予算の範囲内において補助金を交付する。
- ・補助対象団体：川越市 P T A 連合会
- ・団体数 54 団体 会員数 23,178 人

【平成 26 年度事業実績】

- ・加盟団体数 54 団体 会員数 23,187 人

(3) 川越子どもサポート推進

子どもサポート事業

【平成 27 年度事業予定】

- ・子どもたちの豊かな人間性や社会性など「生きる力」を育むため、学校、家庭、地域及び社会教育施設が連携・協力し、人と人とのネットワークを構築しながら、地域社会が一体となって、子どもたちのさまざまな活動を支援する。
- ・①川越市地域子どもサポート本部会議 ②子どもサポート発表会 ③各地区サポート委員会の活動（地域の特色を生かした事業・学校応援団事業） ④子どもサポートコンクール「小江戸見つけ隊」作品展 ⑤「学校・家庭・地域の連携」に関わる研修会 ⑥川越子どもサポート新聞「ひと、ホット、ほっと！」の配布

【平成 26 年度事業実績】

① 川越市地域子どもサポート本部会議

- ・子どもサポートに関する共通認識と情報交換、子どもサポートに関する総合的な啓発、各地区子どもサポート委員会の支援と調整、今後の学校・家庭・地域連携推進について等の協議を行った。
- ・開催日 5 月 23 日、10 月 23 日、11 月 20 日、2 月 18 日 開催回数 4 回

② 子どもサポート発表会

- ・開催日：平成 27 年 2 月 14 日、参加者数 412 人、10 地区のスライドショー、4 地区の発表、研究委嘱校芳野小学校の発表（紙面にて）、「小江戸見つけ隊」作品発表及び表彰（後日、各学校において表彰）。

③ 各地区サポート委員会の活動（地域の特色を生かした事業・学校応援団事業）

- ・各地区サポート委員会数 14 団体
- ・関係施設等 公民館 17 館 図書館等 6 館 県立・私立校 2 校 中学校 22 校
小学校 32 校
- ・事業数 854 回 延べ参加者数 32,935 人

④ 子どもサポートコンクール「小江戸見つけ隊」作品展

- ・ジュニア部門（小学校 1～4 年生）、スーパー部門（小学校 5 年生～中学校 3 年生）で募集
- ・絵画、作文、新聞の作品を募集
- ・出品数 ジュニア部門 395 点、スーパー部門 444 点、計 839 点
- ・アトレビル 6 階コミュニティルームにて入賞作品 48 点を展示

平成 27 年 1 月 30 日～2 月 1 日の 3 日間 267 人の来場

- ・川越市立美術館市民ギャラリーにて全作品を展示

平成 27 年 2 月 18 日～22 日の 5 日間 707 人の来場

⑤ 「学校・家庭・地域の連携」に関わる研修会

- ・教職員と保護者・地域が共通理解することにより、学校・家庭・地域が連携し、地域ぐるみの教育が進められるよう、研修を行った。
- ・実 施 日 9 月 9 日
- ・内 容 「学校と『地域の教育力』～学校応援団の果たす役割」
- ・参加者数 49 人（小中学校教職員対象）

⑥ 川越子どもサポート新聞「ひと、ホット、ほっと！」の配布

- ・各地区におけるサポート事業の取組の様子や本事業に係る会議や研修等の内容を各小中学校、公民館、関係機関に配布し、子どもサポート事業の啓発に努めた。
- ・テーマ 「地域の人（ひと）との温か（ホット）なふれあいを通して、心温まる（ほっとする）体験を子どもたちに！」
- ・内 容 7 月、10 月、12 月、3 月の年 4 回発行。テーマカラーのオレンジ色の用紙に印刷。



子どもサポート事業 小江戸見つけ隊作品展



学校応援団事業

(4) 人権教育**① 人権教育推進協議会****【平成 27 年度事業予定】**

- ・川越市における人権教育の振興を図り、よりよい地域社会づくりに寄与するため川越市人権教育推進協議会を設置する。

【平成 26 年度事業実績】

- ・開催日 5月20日、7月8日、7月29日、9月26日、2月17日 開催回数 5回

② 人権教育実践報告会**【平成 27 年度事業予定】**

- ・保・幼・小・中・高・特の学校・PTA・公民館等の日頃の人権教育の実践報告に基づき意見交換を行い、人権教育の一層の充実に資する。

【平成 26 年度事業実績】

- ・開催日 平成 27 年 1 月 16 日
- ・会 場 やまぶき会館・市民会館 参加者数 280 人
- ・内 容 全体会…小中学生の人権作文の発表、分科会…実践発表と研究協議

③ P T A ・子ども会育成会人権啓発フィルム研修会**【平成 27 年度事業予定】**

- ・同和問題をはじめとするさまざまな人権問題について正しく理解するとともに、人権を尊重する教育の重要性について認識を深める。各 P T A 及び子ども会育成会における人権教育の推進に資する。

【平成 26 年度事業実績】

- ・開催日 11 月 21 日
- ・会 場 川越南文化会館 参加者数 242 人
- ・内 容 人権啓発 DVD『ヒーロー』視聴及び分散会での研究協議

④ 公民館人権教育指導者養成講座事業**【平成 27 年度事業予定】**

- ・人権についての正しい理解を深め、日常生活の中で人権を尊重した生き方ができるように、また、各種団体及び各家庭に一人ずつの人権問題解決のための指導者を育成する。

【平成 26 年度事業実績】

- ・17 公民館で実施 89 講座 参加者数 3,775 人

⑤ 小堤集会所事業**【小堤集会所施設概要】**

建 築 年 度	敷 地 面 積	延 床 面 積	所 在 地	電 話 番 号
平成 8 年度	348.47㎡	290.66㎡	川越市小堤 784	231-0534

【平成 27 年度事業予定】

- ・ 集会所周辺住民の自主的組織的教育活動を助長し、教育・文化水準の向上を図る。
- ・ 集会所の利用を通して、集会所周辺住民の人権問題に対する正しい理解と人権意識の高揚を図る。
- ・ 地域住民相互の交流を通して、よりよい人間関係を醸成する。

【平成 26 年度事業実績】

・ 女性講座	5 回	・ 成人講座	5 回	・ カラオケ教室	22 回
・ フレンドスクール	8 回	・ 習字教室	24 回	・ 高齢者講座	5 回
・ 指導者養成講座	5 回	・ 普通救命講習会	1 回		

⑥ 小堤集会所ふれあいまつり

【平成 27 年度事業予定】

- ・ 集会所事業における各教室・講座で得られた学習成果を互いに発表し合い、広く大勢の人に集会所事業への関心を持っていただくとともに、相集い、相和して楽しいひとときを持ち、ふれあいの輪を広げていく。

【平成 26 年度事業実績】

- ・ 開催日 11 月 9 日
- ・ 会 場 小堤集会所 参加者数 276 人
- ・ 内 容 各講座・教室作品の展示、演芸大会、餅つきコーナー、宝物すくい等

⑦ 人権教育推進事業委嘱

【平成 27 年度事業予定】

- ・ 公民館・学校・当該 P T A を一単位として公民館区全体で人権教育に取り組むように、毎年公民館 3 ～ 4 館と学校 11 校を指定し、市内全域に順次委嘱する。

【平成 26 年度事業実績】

- ・ (小学校) 仙波・大塚・新宿・武蔵野・福原・山田
- ・ (中学校) 城南・野田・砂・福原・山田
- ・ (公民館) 南・福原・山田

⑧ 啓発資料作成委員会

【平成 27 年度事業予定】

- ・ 人権教育啓発資料の充実を図り、資料活用による人権教育啓発活動の推進に寄与する。

【平成 26 年度事業実績】

- ・ 開催日 5 月 13 日、8 月 5 日・27 日、10 月 7 日・29 日、1 月 9 日 開催回数 6 回

⑨ 人権作文・標語・絵画公募事業

【平成 27 年度事業予定】

- ・人権作品（作文・標語・メッセージ・絵画）の制作への取組を通して、児童生徒の人権への関心を高め、自らの生き方を考えさせる。

【平成 26 年度事業実績】

- ・応募作品数 人権作文 226 点 人権標語 130 点 人権絵画 462 点

⑩ 人権文集「あけぼの」作成事業

【平成 27 年度事業予定】

- ・子どもたちから寄せられた人権作品を、広く紹介し、より多くの人の人権意識の高揚を図る。

【平成 26 年度事業実績】

- ・発行部数 3,150 部 配布対象 市立各学校・保育園・公民館等

⑪ 人権カレンダー作成事業

【平成 27 年度事業予定】

- ・しおり形式のカレンダーに児童生徒の人権標語と絵画を掲載し、全保護者及び市内公共施設での希望配布を通して、市民の人権意識の高揚を図る。

【平成 26 年度事業実績】

- ・発行部数 40,000 部 配布対象 市立各学校、保育園保護者、各公共施設

⑫ 「いのち・こころを大切にする絵画展」開催

【平成 27 年度事業予定】

- ・子どもたちから寄せられた人権絵画を広く紹介し、より多くの人の人権意識の高揚を図る。

【平成 26 年度事業実績】

- ・開催日 12 月 12 日～14 日 会場 川越市立美術館
- ・参観者数 202 人（3 日間）



小堤集会所ふれあいまつり



人権啓発資料（人権文集・カレンダー・広報紙）

(5) 公民館建設

① (仮称) 霞ヶ関西公民館建設推進

【平成 27 年度事業予定】

- ・(仮称) 霞ヶ関西公民館については、基本設計業務委託を実施するとともに建設予定地の適正な管理を行う。

② (仮称) 西公民館建設推進

【平成 27 年度事業予定】

- ・(仮称) 西公民館については、施設機能について検討するため、関係団体と協議する。

【平成 26 年度事業実績】

- ・検討懇話会開催日 4 月 10 日 開催回数 1 回

③ 霞ヶ関北公民館整備推進

【平成 27 年度事業予定】

- ・移転改築を予定している霞ヶ関北公民館については、建設予定地の適正な管理を行う。

(6) その他の事業

① 社会教育委員協議会

【平成 27 年度事業予定】

- ・社会教育に関する諸計画の立案、教育委員会の諮問の対応や必要な研究調査を行うため、定時又は臨時に開く会議であり、定例会を年 6 回程度予定している。

【平成 26 年度事業実績】

- ・開催日 5 月 13 日、7 月 23 日、8 月 27 日、10 月 28 日、1 月 9 日、3 月 26 日
開催回数 6 回

② 障害者対応事業研修会

【平成 27 年度事業予定】

- ・社会教育に携わる市職員を対象に、障害者に対応できる事業を実施するにあたり、障害者を理解するための研修会を開催し、障害者が広く参加することのできる事業の充実を図る。

【平成 26 年度事業実績】

- ・開催日 8 月 7 日（オリエンテーション）、9 月 1 日ほか（体験研修） 参加者数 51 人

③ 社会教育主事研修派遣

【平成 27 年度事業予定】

- ・国立教育政策研究所社会教育実践研究センター実施の社会教育主事講習に職員を派遣する。

【平成 26 年度事業実績】

- ・派遣者数 1 人

2. 公民館【中央公民館】Tel:049-222-1394 E-mail:chuo-cc@city.kawagoe.saitama.jp

【川越市公民館 運営方針】

生涯の各時期に生じる課題や社会的に要請される現代的課題の学習に取り組むとともに、地域の教育力の向上や多様な学習の機会の創設を図り、市民の生涯学習を支援する。

また、市民センターと併設の公民館と単独公民館の連携を深め、共同で実施する事業の拡充を図る。併せて、身近な社会教育施設として、運営体制や施設設備の整備、充実を図る。

【平成 27 年度事業予定】

(1) ライフステージにおける課題の学習機会の充実を図る

- ① 青少年教育の充実
 - ・「生きる力」をはぐくむ野外教育プログラムなどの事業をすすめる
- ② 家庭教育の充実
 - ・家庭の教育力を高めるため、乳幼児の心と体をはぐくむ親のための講座を開催する
- ③ 成人教育の充実
 - ・家庭生活の充実や親の扶養などの生活課題と向き合う講座等の開催につとめる
 - ・ボランティア活動などの社会参加を想定した教育プログラムの提供につとめる
- ④ 高齢者教育の充実
 - ・充実した日々を過ごすためのふれあいや学びの場を提供する

(2) 現代的課題の学習機会の充実を図る

- ① 人権学習の推進
 - ・様々な人権問題について学ぶ場を提供する
- ② 環境学習の充実
 - ・日常生活と環境問題のつながりが意識できるプログラムの提供につとめる

③ 子育て支援の充実

- ・子育てサロンの全市の展開をすすめる

④ 情報学習の充実

- ・情報機器の習得やセキュリティに関するプログラムの提供につとめる

⑤ 地域に関する学習の推進

- ・地域の歴史や文化、地域課題などを題材とした講座等の開催につとめる

(3) 地域の教育力の向上を図る

- ① 地域の教育活動を支援する
- ② 町内公民館講座の開設を支援する

(4) 運営体制の充実を図る

- ① 効率的な運営管理につとめる
- ② 公民館運営協力委員制度の活用を図り、公民館運営審議会の充実につとめる
- ③ 職員研修を充実し、資質を高める

(5) 既存公民館の施設設備の整備、充実を図る

- ① 快適な学習環境を提供するため、施設設備の整備、充実につとめる
- ② 施設の大規模改修を計画的にすすめる

市内公民館（17 館 1 分館 1 分室）

（平成 27. 4. 1 現在）

施設名	所在地	電話	建物の概要		
			構造	面積	建築年度
中央公民館	三久保町18-3	222-1394	鉄筋3階	1,208.46㎡	昭和43～44
中央公民館分室	六軒町2-15-1	224-1343	木造1階	169.53㎡	昭和14（移築）
さわやか活動館	的場2649-1	237-4890	鉄骨2階	998.88㎡	平成12（改築）
南公民館	新宿町1-17-17	243-0038	鉄筋5階の1階の1部	467.11㎡	平成26
北公民館	氷川町107	222-1400	鉄筋2階	1,018.86㎡	平成2～3
芳野公民館	北田島119-2	222-1873	鉄筋2階	472.04㎡	昭和44
古谷公民館	古谷上3830-2	235-1834	鉄筋2階	575.68㎡	昭和45
南古谷公民館	今泉371-1	235-1519	鉄筋2階	662.86㎡	昭和51
高階公民館	藤間27-1	242-6064	鉄筋2階の一部	1,086.67㎡	平成18～19
高階南公民館	藤原町23-7	245-3581	鉄筋2階	1,373.42㎡	昭和55
福原公民館	今福481-3	242-5005	鉄筋2階	1,136.95㎡	昭和53
大東公民館	豊田本1881-1	243-0022	鉄筋2階	1,912.04㎡	平成25～26
大東南公民館	南台3-4-3	242-0498	鉄筋2階	1,059.35㎡	昭和58～59
霞ヶ関公民館	笠幡177-1	231-1009	鉄筋3階の1階	787.55㎡	昭和50～51
霞ヶ関北公民館	的場北1-18-6	231-4455	鉄筋2階	877.93㎡	昭和49
伊勢原公民館	伊勢原町5-1-1	237-5676	鉄筋2階の2階	736.30㎡	平成12～13
川鶴公民館	川鶴2-8-3	233-9306	鉄筋2階	1,030.54㎡	昭和63
名細公民館	小堤662-1	231-0001	鉄筋2階	1,696.84㎡	平成20～21
山田公民館	山田161-7	224-4194	鉄筋2階	584.47㎡	昭和46

【平成 26 年度事業実績】

主催事業実施状況（平成 26 年度）

（回数の（ ）内は講座等の事業数／参加者人数は延べ参加者数）

施 策 公民館名	ライフステージにおける課題の学習												現代的課題の学習								
	青少年教育 の 充 実			家 庭 教 育 の 充 実			成 人 教 育 の 充 実			高 齢 者 教 育 の 充 実			合 計		人 権 学 習 の 推 進		環 境 学 習 の 充 実				
	回 数	参加者 延べ人数		回 数	参加者 延べ人数		回 数	参加者 延べ人数		回 数	参加者 延べ人数		回 数	参加者 延べ人数		回 数	参加者 延べ人数				
中 央	(4)	40	851	(2)	5	111	(2)	18	200	(2)	215	8,300	(10)	278	9,462	(1)	3	67	(2)	7	125
南	(1)	7	225	(3)	17	591	(5)	61	478	(2)	12	741	(11)	97	2,035	(1)	4	95	(3)	56	177
北	(0)	0	0	(2)	5	163	(3)	24	290	(1)	35	1,714	(6)	64	2,167	(1)	5	225	(6)	18	1,316
芳 野	(0)	0	0	(1)	7	277	(5)	20	429	(2)	18	556	(8)	45	1,262	(1)	4	98	(1)	1	9
古 谷	(2)	13	230	(1)	4	46	(2)	13	375	(1)	8	292	(6)	38	943	(1)	2	80	(1)	5	61
南 古 谷	(1)	1	40	(2)	10	254	(3)	12	213	(7)	31	493	(13)	54	1,000	(1)	6	186	(1)	2	19
高 階	(1)	1	75	(1)	1	19	(2)	4	346	(1)	15	1,726	(5)	21	2,166	(1)	3	137	(1)	3	39
高 階 南	(1)	3	132	(4)	20	557	(3)	45	1,446	(1)	15	1,495	(9)	83	3,630	(1)	2	78	(1)	2	69
福 原	(0)	0	0	(1)	5	104	(3)	11	175	(1)	6	339	(5)	22	618	(1)	6	271	(0)	0	0
大 東	(1)	2	32	(1)	3	114	(2)	9	103	(2)	18	678	(6)	32	927	(0)	0	0	(1)	1	16
大 東 南	(3)	6	84	(2)	8	272	(4)	22	797	(1)	13	1,227	(10)	49	2,380	(1)	1	40	(1)	1	21
霞 ケ 関	(2)	10	232	(1)	5	188	(7)	16	316	(2)	12	681	(12)	43	1,417	(3)	3	87	(1)	3	50
霞 ケ 関 北	(0)	0	0	(1)	4	137	(3)	13	261	(3)	22	595	(7)	39	993	(0)	0	0	(0)	0	0
伊 勢 原	(4)	15	1,977	(1)	3	71	(2)	4	82	(1)	15	889	(8)	37	3,019	(1)	2	18	(2)	5	121
川 鶴	(2)	25	263	(1)	4	60	(2)	14	614	(1)	8	105	(6)	51	1,042	(1)	5	72	(3)	6	92
名 細	(1)	6	129	(2)	10	346	(6)	48	665	(1)	9	643	(10)	73	1,783	(1)	3	132	(1)	3	26
山 田	(1)	2	19	(1)	3	44	(3)	15	319	(1)	3	44	(6)	23	426	(1)	4	118	(0)	0	0
計	(24)	131	4,289	(27)	114	3,354	(57)	349	7,109	(30)	455	20,518	(138)	1,049	35,270	(17)	53	1,704	(25)	113	2,141

川越市公民館利用状況（平成 26 年度）

公民館名	貸 館													
	1 号		2 号		3 号		4 号		5 号		その他		合 計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
中 央	185	4,333	535	10,192	1,262	19,682	46	718	0	0	2,971	34,859	4,999	69,784
分 室	26	650	85	1,353	332	4,516	8	78	0	0	707	8,132	1,158	14,729
さ わ や か	77	794	135	3,509	427	7,072	62	980	0	0	2,412	33,489	3,113	45,844
南	82	4,229	401	6,860	701	12,341	42	672	0	0	1,652	19,677	2,878	43,779
北	135	7,156	242	6,812	1,489	24,366	8	526	0	0	932	13,659	2,806	52,519
芳 野	47	1,420	180	4,622	318	3,751	0	0	0	0	176	1,710	721	11,503
古 谷	26	1,938	227	4,718	500	5,239	0	0	0	0	303	3,146	1,056	15,041
南 古 谷	60	4,835	258	7,384	880	12,964	0	0	0	0	781	7,895	1,979	33,078
高 階	151	9,508	703	16,144	1,605	26,139	87	2,931	0	0	3,242	35,253	5,788	89,975
高 階 南	133	5,759	336	8,900	2,383	45,454	1	10	0	0	1,173	17,121	4,026	77,244
福 原	39	2,579	232	6,735	677	10,323	3	75	6	85	518	10,844	1,475	30,641
(旧) 大 東	1	200	36	722	72	1,442	1	7	0	0	30	306	140	2,677
(新) 大 東	171	4,309	368	14,989	894	17,252	29	1,030	0	0	1,171	19,913	2,633	57,493
大 東 南	32	4,303	133	3,921	1,505	26,928	36	621	0	0	978	18,128	2,684	53,901

※施設利用の中央公民館には「分室」「さわやか活動館」、伊勢原公民館には「霞ヶ関北小学校特別教室」の数を含む。

現代的課題の学習										地域教育力の向上										会議等		合計		
子育て支援 の充実			情報学習 の充実			地域に関する 学習の推進			合 計		地域教育活動 (主催・共催)			地域教育活動 (事務支援・援助)			合 計							
回 数	参加者 延べ人数		回 数	参加者 延べ人数		回 数	参加者 延べ人数		回 数	参加者 延べ人数	回 数	参加者 延べ人数		回 数	参加者 延べ人数		回 数	参加者 延べ人数		参加者 延べ人数				
(5)	28	1,874	(3)	6	44	(1)	3	84	(12)	47	2,194	(24)	102	1,386	(3)	27	430	(27)	129	1,816	(4)	62	799	14,271
(2)	25	683	(2)	4	60	(1)	5	212	(9)	94	1,227	(10)	25	320	(2)	14	259	(12)	39	579	(3)	8	186	4,027
(2)	31	742	(2)	4	59	(1)	2	47	(12)	60	2,389	(19)	49	1,004	(2)	15	286	(21)	64	1,290	(3)	11	174	6,020
(1)	12	606	(2)	4	32	(1)	3	54	(6)	24	799	(8)	13	913	(5)	16	466	(13)	29	1,379	(4)	19	67	3,507
(4)	23	436	(2)	4	69	(1)	2	57	(9)	36	703	(11)	16	1,350	(3)	14	314	(14)	30	1,664	(4)	20	74	3,384
(1)	12	969	(2)	4	46	(1)	2	28	(6)	26	1,248	(27)	48	5,989	(3)	36	989	(30)	84	6,978	(3)	18	137	9,363
(2)	12	1,078	(2)	4	67	(1)	1	16	(7)	23	1,337	(27)	54	536	(2)	16	450	(29)	70	986	(3)	15	68	4,557
(7)	26	1,099	(2)	4	51	(2)	3	401	(13)	37	1,698	(13)	108	2,117	(1)	4	82	(14)	112	2,199	(4)	25	170	7,697
(1)	24	606	(1)	2	14	(2)	6	67	(5)	38	958	(6)	12	140	(5)	46	1,298	(11)	58	1,438	(3)	16	65	3,079
(2)	25	863	(1)	2	6	(1)	4	8	(5)	32	893	(7)	22	400	(5)	41	629	(12)	63	1,029	(2)	13	27	2,876
(3)	42	1,558	(2)	4	64	(1)	1	29	(8)	49	1,712	(20)	88	1,338	(1)	2	85	(21)	90	1,423	(4)	26	200	5,715
(1)	20	650	(2)	4	59	(2)	3	534	(9)	33	1,380	(24)	34	539	(5)	28	634	(29)	62	1,173	(4)	31	163	4,133
(1)	21	749	(1)	2	21	(1)	3	72	(3)	26	842	(18)	32	1,763	(3)	38	373	(21)	70	2,136	(3)	15	98	4,069
(1)	12	356	(0)	0	0	(1)	3	39	(5)	22	534	(11)	60	2,369	(1)	4	80	(12)	64	2,449	(3)	24	87	6,089
(2)	22	631	(1)	2	18	(1)	1	72	(8)	36	885	(12)	24	913	(2)	15	434	(14)	39	1,347	(4)	19	97	3,371
(1)	12	519	(2)	3	38	(1)	9	65	(6)	30	780	(41)	99	3,160	(3)	18	523	(44)	117	3,683	(3)	15	57	6,303
(1)	11	403	(2)	4	35	(1)	1	17	(5)	20	573	(14)	36	670	(4)	45	1,095	(18)	81	1,765	(3)	15	36	2,800
(37)	358	13,822	(29)	57	683	(20)	52	1,802	(128)	633	20,152	(292)	822	24,907	(50)	379	8,427	(342)	1,201	33,334	(57)	352	2,505	91,261

公民館名	貸 館													
	1 号		2 号		3 号		4 号		5 号		その他		合 計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
霞ヶ関	100	3,880	283	8,699	1,142	22,020	1	10	0	0	296	3,988	1,822	38,597
霞ヶ関北	102	1,780	702	22,776	1,837	26,652	12	430	0	0	785	7,923	3,438	59,561
伊勢原	86	845	278	6,567	768	12,396	7	85	0	0	1,847	25,543	2,986	45,436
川鶴	75	2,789	311	6,030	846	13,889	0	0	4	40	1,430	16,699	2,666	39,447
名細	73	5,937	302	8,154	1,645	28,766	5	278	0	0	2,142	23,735	4,167	66,870
山田	79	2,772	104	2,154	400	5,291	1	10	0	0	695	6,369	1,279	16,596
霞ヶ関北小特別教室	5	510	60	2,502	181	3,005	1	20	0	0	525	5,973	772	12,010
合 計	1,685	70,526	5,911	153,743	19,864	329,488	350	8,481	10	125	24,766	314,362	52,586	876,725

※（使用料の減免）

1 号 川越市が直接使用するとき 免除

2 号 社会教育法に定める公民館事業と同様な事業を行う機関が使用するとき 免除

3 号 社会教育法に定める公民館事業と同様な事業を行う団体が使用するとき 7割を上限に減額

4 号 川越市を除く他の公共団体又は公共的団体が前3号に掲げるもの以外の目的に使用するとき 7割を上限に減額

5 号 前各号に定めるもののほか、管理者が必要と認めるとき 5割を上限に減額

その他 前各号に当てはまらない一般利用 減免なし

3. 図書館【中央図書館】Tel:049-222-0559 E-mail:toshokan@city.kawagoe.saitama.jp



中央図書館



西図書館



川越駅東口図書館



高階図書館

【施設概要】

() は司書 (平成 27. 4. 1 現在)

施設名	所在地	敷地面積	建 物 の 概 要			職 員 数				
			構 造	延床面積	建築年度	館長	副館長 主 幹	副主幹	事務 職員	計
中 央 図 書 館	三久保町 2-9	4,296.37㎡	鉄筋 地上3階 地下1階	5,931.27㎡	昭和 59年	1 (0)	2 (2)	4 (2)	17 (6)	24 (10)
西 図 書 館	伊勢原町 5-1-1	2,220.75㎡	鉄筋 2階の 1階	2,068.60㎡	平成 14年	1 (1)		1 (1)	6 (3)	8 (5)
川越駅東口 図 書 館	菅原町 23-10	662.68㎡	鉄筋 6階の 1・2・3階	1,315.87㎡	平成 14年	1 (0)		2 (1)	5 (3)	8 (4)
高 階 図 書 館	藤 間 27-1	8,417.25㎡	鉄筋 2階の 2階	1,235.71㎡	平成 20年	1 (0)		1 (1)	6 (2)	8 (3)

※西図書館の敷地面積は、霞ヶ関北小学校複合施設棟の建築面積を記載。

※高階図書館の敷地面積は、高階市民センターの建築面積を記載。

(1) 図書館利用者の利便性向上の推進

【平成 27 年度事業予定】

- ・心身等の障害により図書館への来館が困難な市内在住者に対し、図書館資料の郵送貸出を実施する。
- ・従来、図書館での貸出返却を行っていた団体（学校）貸出に対し、学校への配送・回収サービスを実施する。

【平成 26 年度事業実績】

- ・図書館利用者の利便性の向上を図るため、平成 26 年 5 月 1 日から、図書館資料返却ポストを大東市民センター内に新設した。

(2) 図書館資料の収集・整備

【平成 27 年度事業予定】

- ・参考図書・基本図書の充実を図り、利用者のニーズに応じた資料収集に努める。
- ・地域資料の整備をする。

【平成 26 年度事業実績】

蔵書の状況

(平成 27. 3.31 現在) 単位 (冊)

中央図書館	一 般 図 書	328,999	西 図 書 館	一 般 図 書	108,070
	児 童 図 書	124,831		児 童 図 書	41,155
	郷 土 資 料	24,535		A V 資 料	11,245
	近 世 史 料	111		障 害 資 料	3,981
	和 書	10,041	川越駅東口 図 書 館	一 般 図 書	38,652
	貴 重 図 書	208		児 童 図 書	22,896
	そ の 他	48		A V 資 料	11,687
	障 害 資 料	379	高階図書館	一 般 図 書	66,739
	A V 資 料	6,763		児 童 図 書	24,816
	マイクロ資料	1,801		A V 資 料	8,825
				障 害 資 料	533
合 計					836,315

図書館資料の利用状況 (開館日数・入館者数・利用者数・貸出点数)

場所	種別	開館日数 (日)	入館者数 (人)	利用者数 (人)	資料貸出点数 (点)				
					一般	児童	郷土	雑誌	A V
中央図書館		293	257,921	163,609	294,832	162,158	7	35,852	20,832
西図書館		294	293,670	151,780	316,971	151,664	0	36,899	40,057
川越駅東口図書館		294	317,199	120,312	190,824	77,527	0	24,410	29,725
高階図書館		294	259,537	127,507	243,577	125,934	0	24,853	69,304
計		1,175	1,128,327	563,208	1,046,204	517,283	7	122,014	159,918

(3) サービス内容の充実

【平成 27 年度事業予定】

- ・レファレンスサービス、乳幼児・児童サービス、障害者サービスの充実を図る。
- ・各館の事業の取組により、サービス内容の充実を図る。

【平成 26 年度事業実績】

レファレンス件数 (単位: 件)

	調査相談	所蔵調査	計
口 頭	108	214	322
電 話	38	4,936	4,974
文 書	12	9	21
計	158	5,159	5,317

中央図書館レファレンスカウンター調べ

資料複写状況

館名	利用件数 (件)	複写枚数 (枚)
中央図書館	5,317	31,740
西図書館	1,223	4,769
川越駅東口図書館	1,061	4,554
高階図書館	750	3,019
計	8,351	44,082

児童向け事業

館名	事業数 (件)	延べ参加者数 (人)
中央図書館	7	1,674
西図書館	15	1,490
川越駅東口図書館	9	1,259
高階図書館	11	1,409
計	42	5,832

障害者サービス状況

施設名	対 面 朗 読			録音図書作成(点)		録音図書貸出(点)				点字図書貸出(点)	
	延べ利用 者数(人)	利用者実 数(人)	時 間 (h)	録音受入 資 料	プライベート 資料作成	自館貸出	相互貸借 貸 出	相互貸借 借 受		貸 出	借 受
中央図書館	3	1	2	— —	(34) 79	(25) 25	— —	(515) 515		(0) 0	(4) 15
西図書館	132	2	524	(31) 31	(6) 6	(153) 153	(1,027) 1,027	(1,214) 1,226		(44) 44	(5) 22
川越駅東口図書館	70	6	144	— —	(0) 0	(144) 546	— —	(147) 217		— —	(0) 0
高階図書館	8	1	14	— —	(12) 12	(0) 0	— —	(92) 92		— —	(7) 7
合 計	213	10	684	(31) 31	(52) 97	(322) 724	(1,027) 1,027	(1,968) 2,050		(44) 44	(16) 44

※ () 内はタイトル数。

※ 録音図書はテープ、アクセシブルな情報システム(DAISY)の総計(雑誌も含む)。

【各館の主な事業の取組】

① 中央図書館

- ・川越市立図書館の雑誌を地元の企業・団体に寄贈していただくことで、資料費の不足分を補い、図書館の資料の充実を図ることを目的とした雑誌スポンサー制度を平成 26 年度も実施した。
- ・図書館返却ポストを今年度も増設し、大東市民センター内に設置した。

② 西図書館

- ・児童向け事業は、昨年好評であった「ぬいぐるみおとまりとおはなし会」を 2 回開催し、参加人数を増やした。
- ・幼児と保護者が一緒に参加する「ひよこ」「いないいないばあ」の 2 つのおはなし会は、厳寒期等参加者減少改善のため、平成 27 年 1 月より開始時間を 30 分遅らせ、参加しやすいようにした。
- ・一般向け資料は、様々な分野の図書を展示し、貸出促進を図った。
- ・録音図書作成に携わる新規音訳者の技術向上のため「パソコンダイレクト録音研修会」を開催した。

③ 川越駅東口図書館

- ・児童向け事業は、おはなし会の定例行事のほか季節に合わせた特集展示を行った。
- ・夏休み期間中、3 階カウンターに児童を対象とする読書相談窓口を開設し、児童向けレファレンスサービスの強化を図った。
- ・ヤングアダルト向け事業は、視聴覚資料と合わせた企画展示を実施することで、ヤングアダルトコーナーの利用促進に努めた。
- ・一般向け資料は、毎月のテーマに沿った特集展示を行うことで、未利用資料の貸出促進に繋げることができた。

④ 高階図書館

- ・新規事業として、一般の方を対象に、語り・紙芝居を中心とした「大人のためのお話会」を開催した。
- ・寄贈依頼のポスターを作成し、寄贈受入を積極的に行うことで、資料の増加に繋がった。
- ・社会教育事業への協力として、公民館の子育て事業等への講師派遣を行うことで、図書館利用のきっかけづくりを図った。

(4) 地域文化創造の推進

【平成 27 年度事業予定】

- ・郷土資料解題講座の開催
- ・文学講演会の開催

【平成 26 年度事業実績】

事業名	開催日・回数	参加者数(人)	内 容
郷土資料解題講座	6/28 (1回)	61	『入間川やらずの雨』を読む 講師：山野清二郎氏（埼玉大学名誉教授）
児童文学講演会	11/3 (1回)	79	「おっと、痛快絵本の読み語りの旅でい！川越の宿」 講師：飯野和好氏（絵本作家・イラストレーター）

(5) 視聴覚ライブラリーの整備、充実

【平成 27 年度事業予定】

- ・バリアフリー映画会（日本語字幕スーパー及び副音声ガイド付き）開催
- ・16ミリフィルム等、所有機材の貸出（団体向け）
- ・子ども映画会などの開催
- ・16ミリ映写機操作技術講習会の開催

【平成 26 年度事業実績】

主な貸出機材と利用状況

種 類	所 有 数	利 用 数	種 類	所 有 数	利 用 数
16ミリフィルム等	733本	745本	D V D デ ッ キ 等	6台	53台
16ミリ映写機	17台	304台	ス ク リ ー ン	10台	45台
O H P	2台	15台	ビデオプロジェクター	2台	88台

映画会

事業名	開催日・回数	参加者数(人)	題 名
名作映画会	第4日曜 24回（1日2回開催）	1,238	「舟を編む」など
アニメ映画会	第2土曜 11回	200	「ごんぎつね」など
子ども映画会	第3土曜 11回	165	「不思議の国のアリス」など
ピックアップ映画会	第1土曜 11回	293	「おくりびと」など
バリアフリー映画会	5/15 2回	104	「最強のふたり」
平和映画会	8/10 2回	45	「キクとイサム」
6事業	上映回数 61回	2,045	

- ・16ミリ映写機操作技術講習会について
講師を招き、8月16日・17日に実施。14人の受講者全員に修了証を交付。

4. 博物館 Tel:049-222-5399 E-mail:hakubutsukan@city.kawagoe.saitama.jp

【開館時間】

午前 9 時から午後 5 時
(入館は午後 4 時 30 分まで)

【休館日】

月曜日(休日の場合は翌日)
※川越まつりの翌日は開館
第 4 金曜日(休日を除く)
12 月 29 日～1 月 3 日
臨時休館あり(6 月下旬と 12 月下旬を予定)



【施設概要】

() は学芸員有資格者

所在地	電話	敷地面積	建 物 の 概 要			職 員 数					
			構 造	延床面積	建築年度	館長	副館長	主幹	副主幹	事務職員	計
郭 町 2-30-1	222-5399	8,136.47㎡ 旧川越城 二の丸跡	鉄筋コンクリート 造、地上 3 階・ 地下 1 階	3,985.97㎡	平成 元年度	1 (1)	1	1	4 (3)	6 (2)	13 (6)

博物館・川越城本丸御殿・蔵造り資料館入館者数(平成 26 年度)

施設名	月 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
博物館	有料	3,742	5,433	2,044	2,516	3,661	4,564	4,229	4,905	1,241	2,679	3,354	3,130	41,498
	無料	2,426	5,939	5,115	4,417	2,241	4,275	6,684	9,058	3,450	4,399	6,348	2,355	56,707
	計	6,168	11,372	7,159	6,933	5,902	8,839	10,913	13,963	4,691	7,078	9,702	5,485	98,205
川越城 本 丸 御 殿	有料	9,612	15,482	6,218	6,273	7,144	10,074	11,026	10,917	3,676	5,678	6,146	7,858	100,104
	無料	1,533	4,004	4,710	3,470	1,456	3,780	4,228	4,519	2,310	1,904	2,769	1,882	36,565
	計	11,145	19,486	10,928	9,743	8,600	13,854	15,254	15,436	5,986	7,582	8,915	9,740	136,669
蔵造り 資料館	有料	4,089	7,403	3,028	3,139	3,572	4,356	4,492	4,842	1,660	2,879	2,707	3,267	45,434
	無料	656	3,281	4,139	2,667	783	2,474	4,192	4,599	3,559	2,042	3,075	1,345	32,812
	計	4,745	10,684	7,167	5,806	4,355	6,830	8,684	9,441	5,219	4,921	5,782	4,612	78,246

(1) 資料の収集、調査・研究

【平成 27 年度事業予定】

- ・川越の歴史と文化にかかわる郷土資料の収集に努めるとともに、その保存と活用を図る。

【平成 26 年度事業実績】

- ・購入資料 4 点、寄贈資料 169 点を新たに受け入れた。
- ・収蔵資料(古文書)を整理し、「収蔵文書目録(13) 細田源吉文書」を発行した。

(2) 資料の保存、管理

【平成 27 年度事業予定】

- ・良好な保存環境の維持に努め、収集資料の保存の万全を図る。
- ・収蔵庫の効率的な活用に努め、将来的な収蔵システムの在り方を検討する。

【平成 26 年度事業実績】

- ・例年の館内消毒を行い、展示室内の虫菌害予防のためのガス消毒を実施した。

(3) 展示事業

【平成 27 年度事業予定】

- ・常設展示では、川越の歴史を理解しやすく、親しみやすい展示にするとともに、市民の要望に添った企画展等を行う。

名 称	開 催 期 間
第 42 回企画展「妖怪一闇にひそむ不可思議なるもの―」	平成 27 年 7 月 18 日～ 8 月 30 日
「平成 27 年新作名刀展」公益財団法人日本美術刀剣保存協会と共催	平成 27 年 9 月 12 日～ 9 月 27 日
開館 25 周年記念特別展 「小堀遠州と川越藩主―遠州と酒井忠勝の交流を中心に―」	平成 27 年 10 月 10 日～ 11 月 15 日
第 26 回「むかしの勉強・むかしの遊び」展	平成 28 年 1 月 16 日～ 2 月 28 日
第 25 回収蔵品展	平成 28 年 3 月 26 日～ 5 月 8 日

【平成 26 年度事業実績】

- ・展示会開催回数 5 回 会期中の入館者数 62,931 人

(4) 教育普及事業

【平成 27 年度事業予定】

- ・市民の要望に添った各種講座・講演会を開催するとともに、学校教育・社会教育への協力援助を行う。

講 座 名	開 催 日	講 座 名	開 催 日
博物館歴史講座	① 4 月 19 日・26 日・5 月 10 日 ② 8 月 2 日・9 日・23 日 ③ 10 月 11 日・25 日・11 月 8 日 ④ 2 月 7 日・14 日・21 日	子ども博物館教室	① 6 月 13 日 ② 8 月 22 日 ③ 3 月 5 日
		子ども体験教室	毎月第 2・第 3 土曜日を中心に実施
野外博物館教室	① 4 月 18 日 ② 9 月 20 日 ③ 10 月 31 日 ④ 11 月 18 日	夏休み子ども体験	① 7 月 23 日 ② 7 月 29 日 ③ 8 月 5 日 ④ 8 月 25 日
古文書講座	① 5 月 24 日・31 日・6 月 7 日 ② 11 月 1 日・8 日・15 日	夏休み遊びの時間	7 月 25 日・26 日
民俗芸能実演	11 月 3 日	講演会	① 4 月 12 日 ② 10 月 10 日
縄文土器作り教室	1 月 30 日	資料特別解説	8 月 16 日

【平成 26 年度事業実績】

- ・各種講座開催回数 59 回 各種講座参加人数 3,589 人
- ・博物館文化祭を実施した。(隔年実施)

幼・小・中・特別支援学校・高校・大学の利用状況（平成 26 年度）

平成 26 年度		博物館		川越城本丸御殿		蔵造り資料館	
項 目		園・学校数	利用者数	園・学校数	利用者数	園・学校数	利用者数
幼稚園	川越市内	1	77	0	0	0	0
	埼玉県内	0	0	0	0	0	0
	埼玉県外	0	0	0	0	0	0
	合 計	1	77	0	0	0	0
小学校	川越市内	75	6,877	11	1,040	10	959
	埼玉県内	112	9,339	52	4,493	87	6,916
	埼玉県外	3	242	3	230	4	280
	合 計	190	16,458	66	5,763	101	8,155
中学校	川越市内	3	321	3	321	3	321
	埼玉県内	58	6,969	62	7,391	58	6,989
	埼玉県外	62	7,717	67	7,931	66	7,388
	合 計	123	15,007	132	15,643	127	14,698
特別支援学校等	川越市内	5	171	3	49	2	32
	埼玉県内	8	79	11	146	5	72
	埼玉県外	8	110	11	286	8	247
	合 計	21	360	25	481	15	351
高校	川越市内	1	62	1	62	1	62
	埼玉県内	0	0	0	0	0	0
	埼玉県外	5	320	2	166	1	21
	合 計	6	382	3	228	2	83
大学	川越市内	9	243	7	211	5	167
	埼玉県内	3	251	1	129	0	0
	埼玉県外	6	291	1	131	2	172
	合 計	18	785	9	471	7	339
総 数		359	33,069	235	22,586	252	23,626



野外博物館教室
「探訪中世城郭」見学の様子



第 41 回企画展
「古代入間郡の役所と道」の展示風景

(5) 蔵造り資料館耐震化事業

【平成 27 年度事業予定】

- ・耐震診断結果に基づき、耐震化事業等の設計を行う。
- ・耐震化事業及びリニューアル後の利活用に関する検討を行う。

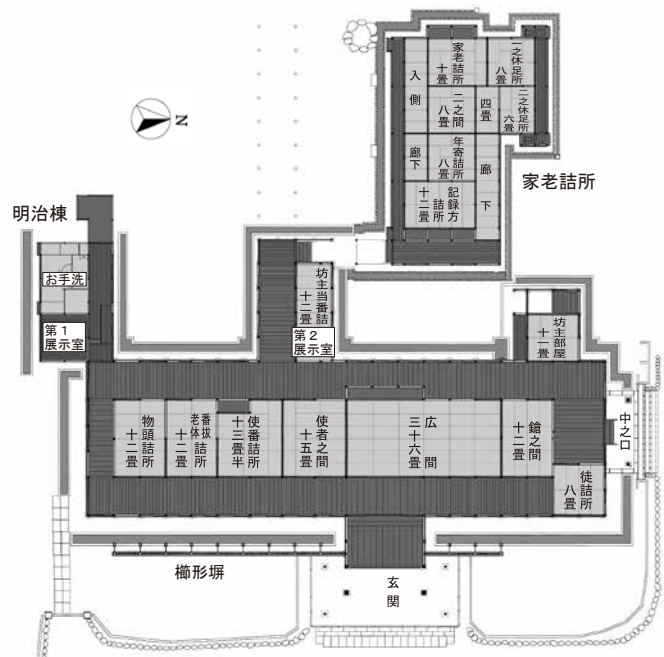
【平成 26 年度事業実績】

- ・耐震診断調査を行った。
- ・耐震化事業及びリニューアル後の利活用に関する検討を行った。

川越城本丸御殿概要



所在地…郭町2-13-1 (電話 224-6015)
 敷地面積…2,178㎡
 延床面積…802.06㎡
 構造…木造平屋建
 建築年度…嘉永元年 (1848年)
 展示資料…第1展示室は川越城本丸御殿保存修理工事に関する資料
 第2展示室は川越城の歴史に関する資料

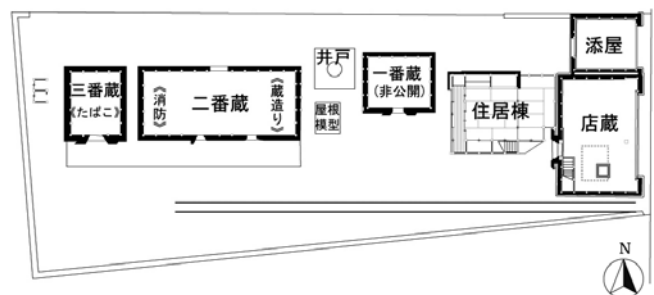


川越城本丸御殿の平面図

蔵造り資料館概要



所在地…幸町7-9 (電話 225-4287)
 敷地面積…674.19㎡
 延床面積…322.57㎡
 構造…土蔵造2階建
 建築年度…明治26年 (1893年)
 展示資料…二番蔵は蔵造りと消防に関する資料
 三番蔵はたばこ卸商「万文」ゆかりの資料



蔵造り資料館の平面図

学童保育

- ・昼間保護者のいない家庭の児童について、安全等を確保するとともに遊びを通じた自主性・社会性・創造性の向上を図るため、市立 32 小学校に学童保育室を開設して放課後の生活と遊びの場を提供し、心の豊かさを育てる保育の充実に努めている。

(平成 27. 4. 1 現在)

保育室名	設置年度	建物面積(㎡)	所 在 地	電 話	指導員数	在籍人数
川 越 第 一	昭和55	166.4	郭町1-21 小学校内	224-4134	5	85
川 越	昭和54	159.0	郭町1-1-1 ”	224-4755	4	57 (2)
中 央	昭和54	127.0	中原町1-25 ”	224-3999	4	56 (4)
仙 波	昭和54	278.4	富士見町4-1 ”	222-4877	6	98 (2)
武 蔵 野	昭和56	90.9	むさし野14-1 ”	242-6132	4	63 (2)
新 宿	昭和57	220.5	新宿町6-9-1 ”	242-6129	5	78 (1)
大 塚	昭和49	149.2	大塚2-10-1 ”	245-2552	5	61 (1)
泉	昭和56	110.1	小室463 ”	245-7232	4	62 (2)
月 越	昭和45	126.7	月吉町51 ”	224-6656	3	39 (2)
今 成	昭和53	106.4	今成2-42-1 ”	225-3747	3	39
芳 野	平成 6	120.7	鴨田331 ”	224-7976	3	32 (1)
古 谷	昭和55	151.0	古谷上5465 ”	235-4725	4	71 (2)
南 古 谷	昭和54	265.0	木野目1451 ”	235-1863	7	123 (5)
牛 子	昭和51	190.4	牛子418 ”	246-0741	6	89 (5)
高 階	昭和54	254.0	砂新田58 ”	244-6753	5	79 (2)
高 階 南	昭和49	167.4	諏訪町12-3 ”	244-4667	3	41 (2)
高 階 北	昭和50	209.5	砂新田1-16-1 ”	245-3906	6	82 (5)
高 階 西	昭和54	115.9	藤間1102 ”	244-6752	4	57 (4)
寺 尾	昭和52	125.4	寺尾979-2 ”	246-0740	3	48
福 原	昭和58	123.2	今福508 ”	246-0036	4	78
大 東 東	昭和52	124.6	豊田本1162 ”	244-9783	4	60
大 東 西	昭和50	132.5	山城32-5 ”	246-8780	6	99
霞 ケ 関	昭和54	243.5	笠幡177 ”	232-1328	6	84 (2)
霞 ケ 関 南	昭和50	222.9	かすみ野1-1-4 ”	232-7070	3	26
霞 ケ 関 北	昭和48	232.2	伊勢原町5-1-1 ”	232-5253	5	97
霞 ケ 関 東	昭和53	99.0	的場2735-2 ”	232-7959	3	42
霞 ケ 関 西	昭和52	189.7	笠幡3971-4 ”	232-5508	6	88 (2)
川 越 西	昭和59	126.0	川鶴1-5 ”	232-5601	4	62
名 細	昭和51	298.0	小堤214 ”	232-4519	7	78 (9)
上 戸	昭和51	134.0	上戸390-1 ”	232-4518	3	53
広 谷	昭和56	126.0	下広谷558-1 ”	233-4790	3	46
山 田	昭和54	191.3	山田167 ”	222-4151	5	93 (1)
計					143	2,166 (56)

() は障害児・内数

1. 文化財保護課 Tel:049-224-6097 E-mail:bunkazai@city.kawagoe.saitama.jp

(1) 文化財の保護と活用**① 文化財補助事業****【平成 27 年度事業予定】**

- ・川越市には、国・県・市指定文化財等が 264 件あり、これらの保存を目的に補助金を支出している。

【平成 26 年度事業実績】

- | | | | |
|-------------------|------|---------------|-----|
| ・無形民俗文化財の後継者育成等 | 16 件 | ・建造物等の防災設備保守等 | 9 件 |
| ・有形文化財・民俗文化財の保存修理 | 11 件 | ・史跡・天然記念物の保存等 | 8 件 |
| ・団体の育成 | 2 件 | | |

② 新指定文化財**【平成 27 年度事業予定】**

- ・指定文化財の保存と活用に努める。また、各種文化財の調査を進める。

【平成 26 年度事業実績】

- ・笹原門樋（有形文化財・建造物）、沼口門樋（有形文化財・建造物）、三軒家樋管（有形文化財・建造物）、松井松平家伝来葵紋大旗（有形文化財・歴史資料）の 4 件を市の指定文化財として指定した。また、市指定文化財の大野家文書（有形文化財・古文書、石田本郷）25 点のうち 5 点が県の指定文化財として指定となった。

③ 文化財防火訓練**【平成 27 年度事業予定】**

- ・毎年 1 月 26 日は、「文化財防火デー」となっている。これは昭和 24 年の法隆寺金堂壁画の焼失を機に定められた日で、文化財を火災や震災等の災害から守ることを目的としている。川越市でも、この日に合わせて文化財防火訓練を実施し、文化財保護の意識の高揚を図るため、喜多院・東照宮・日枝神社を会場として、川越地区消防組合等と共催で防火訓練を実施する。

【平成 26 年度事業実績】**第 57 回 川越市文化財防火訓練**

- | | |
|-----------------------|---------------------------------|
| ・実施日 平成 27 年 1 月 20 日 | ・出動消防車両 10 台（はしご車 2 台、化学車 1 台等） |
| ・参加者数 103 人 | ・見学者 約 200 人 |

④ 文化財登録制度（登録文化財）**【平成 27 年度事業予定】**

- ・この登録制度は、指定制度を補完する制度である。保護対象の登録及び登録物件に関する届出制と、それに対する指導・助言・勧告を基本とする、緩やかな保護措置を講じる制度である。なお、平成 16 年の法改正で、建造物以外の有形文化財と有形民俗文化財、記念物の登録制度が創設されている。
- ・川越市内では、埼玉りそな銀行川越支店（旧八十五銀行本店本館）が、埼玉県では最初の登録有形文化財となったのをはじめ、旧山崎氏別邸庭園が登録記念物として文化財登録原簿に登録され、現在までに 13 件を数えている。

【平成 26 年度事業実績】

- ・三重家住宅主屋、三重家住宅門の 2 件が平成 26 年 12 月に登録有形文化財に登録された。三重家住宅は棟札から昭和 6 年（1931）に上棟されたことが明らかであり、平屋の主屋・門・庭園という武家住宅の伝統を継承しつつ近代和風建築の特徴を有する住宅である。

⑤ 埋蔵文化財

【平成 27 年度事業予定】

- ・川越市内では、現在 345 か所の埋蔵文化財包蔵地が確認されている。これらは、国・県の指導のもと、詳細な分布調査を行い設定されたものである。こうした埋蔵文化財包蔵地の範囲内で開発行為を行う場合は、工事に先立って埋蔵文化財の存否を確認する試掘調査が必要である。試掘調査により、埋蔵文化財の存在が確認された場合、開発者との間で遺構の保存について協議し、どうしても破壊を免れないものについては、遺跡の姿を記録保存し後世に伝えるため発掘調査を実施する。

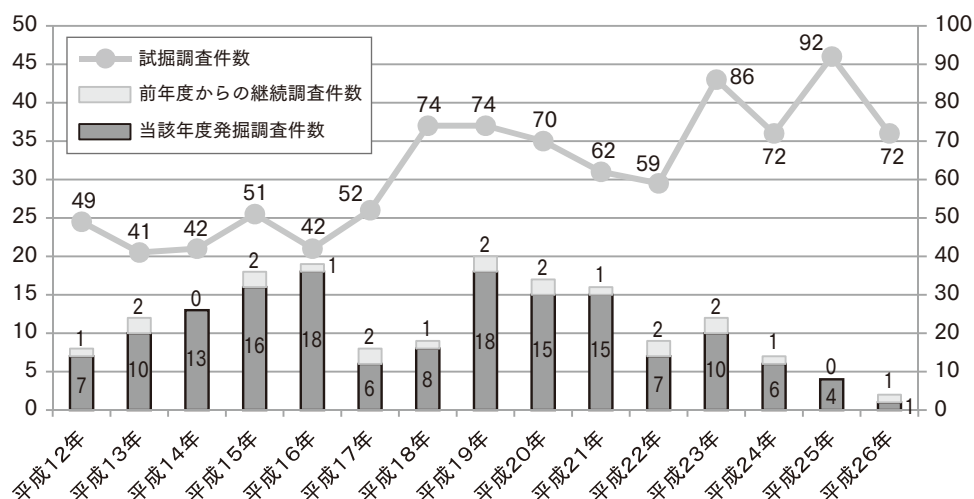
【平成 26 年度事業実績】

72 件の試掘調査及び 2 件（25 年度からの継続 1 件を含む。）の発掘調査を実施した。以下にその成果の一部を紹介する。

- ・八幡前・若宮遺跡（的場）第 4 次調査では、奈良時代の住居跡 1 軒を検出した。住居の北側には長い煙道を持つかまどが良好な状態で遺存していた。住居内からは土師器の小破片がわずかに出土した。
- ・西中原 5 号墳（南大塚 2 丁目）第 1 次調査では、古墳時代の円墳 1 基を調査した。後世の土取り等により一部壊されていたが、周堀外径約 30 m、内径約 21 m の規模を確認した。主体部は礫礫であり、周堀から出土した円筒埴輪の特徴から 6 世紀中頃の築造と考えられる。

以上のように、平成 26 年度の調査では地域の歴史を物語る多くの遺構・遺物が出土している。

試掘調査・発掘調査の状況



⑥ 関係団体との連携

【平成 27 年度事業予定】

- ・文化財保護の意識の高揚、伝統芸能の保存・育成を目的とし、埼玉県文化財保護協会、川越市文化財保護協会、各民俗芸能保存団体等と連携して、各事業の実施や援助を行う。

【平成 26 年度実績】

- ・川越市文化財保護協会実施事業の文化財講座（2回）、文化財見学会（2回）、市内文化財巡り、会報の発行等の事務援助を行った。また、上戸芸能保存会・鯨井の万作保存会などと連携し、河越流鎗馬（11月15日実施）のなかで民俗芸能の披露を行った。

⑦ 時の鐘耐震化事業

【平成 27 年度事業予定】

- ・耐震補強工事及び保存修理工事（主に基礎工事）を実施する。（平成 27 年度～ 28 年度継続事業）

【平成 26 年度事業実績】

- ・平成 25 年度に実施した耐震診断業務の結果を踏まえ、耐震補強工事設計を実施した。

管理施設

施設名	山車集中保管庫	時の鐘	永島家住宅 (旧武家屋敷)	国指定史跡 河越館跡史跡公園	川越城 中ノ門堀跡
所在地	郭町2-25-12	幸町15-7	三久保町5-3	上戸192-1他	郭町1-8-6
敷地面積	1,071.80㎡	52.89㎡	1,184.62㎡	12,172㎡	1,078.56㎡
構造	鉄筋コンクリート造	木造内部4層	木造平屋	—	—
延床面積	270.90㎡	20.66㎡	177.94㎡	—	—
建築年	昭和45年(1970)	明治27年(1894)	—	—	—
指定年月日	—	昭和33年3月6日	平成18年3月27日	—	—
整備年	—	—	—	平成21年(2009)	平成22年(2010)
備考	—	—	建物の一部(31.41㎡) は個人所有	—	—

伝統的建造物群保存地区

川越市川越伝統的建造物群保存地区は、昭和 50 年の保存対策調査の後、長年の取組を経て平成 11 年 4 月に都市計画決定を行い、同年 12 月に国から重要伝統的建造物群保存地区の選定を受けた。地区の範囲は、札の辻から仲町交差点までの南北約 430m、東西約 200m、面積約 7.8 ha である。

地区内には、重要文化財大沢家住宅や、本市のシンボル「時の鐘」のほか、明治 26 年の大火後に建てられた蔵造り商家群を筆頭に、大正・昭和初期に建てられた近代洋風建築や看板建築など、各時代の特徴を表すさまざまな建築様式が伝えられており、我が国の都市建築の発展をうかがわせる貴重な町並みである。

更に、市民が主体的にまちづくりに取り組んでいることも高い評価を得ている。

平成 26 年度は、新たに 9 件の伝統的建造物を特定した。その結果、特定物件の合計は 131 件となった。また、保存事業として、伝統的建造物の修理 6 件（通常 3 件、災害復旧修理 3 件）、応急修理 12 件、景観事業 3 件、合計 21 件の補助事業を行った。



川越市川越伝統的建造物群保存地区の範囲

指定文化財一覧

国 指 定 文 化 財			県 指 定 文 化 財			市 指 定 文 化 財		
種 別	件		種 別	件		種 別	件	
重 要 文化財	建 造 物	4	有 形 文化財	建 造 物	9	有 形 文化財	建 造 物	51
	絵 画	2		絵 画	2		絵 画	1
	工 芸 品	4		彫 刻	2		彫 刻	12
	書籍・典籍・古文書	1		工 芸 品	3		工 芸 品	20
	無 形 民 俗 文 化 財	1		書籍・典籍・古文書	7		書籍・典籍・古文書	27
記念物	史 跡	1		考 古 資 料	1		考 古 資 料	7
指 定 文 化 財 計	13			歴 史 資 料	1		歴 史 資 料	6
			民 俗 文化財	有 形 民 俗 文 化 財	1	民 俗 文化財	有 形 民 俗 文 化 財	20
重要伝統的建造物群保存地区	1			無 形 民 俗 文 化 財	6		無 形 民 俗 文 化 財	11
重 要 美 術 品	2		記念物	史 跡	3	記念物	史 跡	32
登 録 有 形 文 化 財	12			天 然 記 念 物	1		天 然 記 念 物	8
登 録 記 念 物	1			旧 跡	4			
計	29		計		40	計		195
総 計			264 件					

出版物

「川越建物細見」をはじめとしたパンフレット及び書籍・地図を発行し、市民の文化財保護に対する認識を高める手段として活用されている。なお書籍・地図については有償にて頒布しており、文化財保護課のほかに、市立博物館、川越まつり会館でも入手できる。

パ ン フ レ ッ ト	川越市の歴史年表
	川越建物細見
	国指定史跡河越館跡
	川越市指定文化財時の鐘
	川越の祭りと芸能
	国指定史跡河越館跡史跡公園
	川越城中ノ門堀跡
	市指定文化財旧山崎家別邸
	市指定史跡永島家住宅（旧武家屋敷）

書 籍 ・ 地 図	川越市の文化財
	ハンドブック 川越の歴史
	川越の伝説
	続川越の伝説
	川越の人物誌 第1集
	川越の人物誌 第2集
	川越の人物誌 第3集 女性編
	川越氷川祭りの山車行事調査報告書
	川越市文化財散策マップ
	川越の民俗調査報告書第1集 福原・南古谷地区の民俗
	川越の民俗調査報告書第2集 山田地区の民俗
	川越市指定文化財 旧山崎家別邸調査報告書
	元町二丁目井上家文書目録
	川越市山田地区民具調査報告書 鹿倉家の民具
	川越の神社建築
	川越の寺院建築

新指定文化財

県指定文化財（新指定）

おおの けもんじょ

大野家文書（有形文化財・古文書 平成 27 年 3 月 13 日指定）

市指定文化財「石田本郷大野家文書」25 点のうち 5 点が県指定文化財に指定されたもので、河越本郷（現川越市石田本郷）の大野家に伝来した戦国時代の文書であり、北条氏の河越本郷における検地や、豊臣秀吉との決戦に備えた小田原城の普請役、軍役負担など、北条氏による領国支配の実態を伝える文書である。5 点のうち 3 点は通常サイズの文書（約縦 30cm × 横 40～50cm）の 1／4 程度の「小切紙」と呼ばれる形状の文書で、伝達後に破棄される可能性の高い事務文書であり、これが複数残されているのは希少である。

以上のように当地に続く大野家に 5 点がまとまって代々伝来してきたものであり、由緒来歴が確かであるとともに、地域の歴史を伝える文書として重要なものである。



丙戌正月十日付 北条家朱印状（15.6 × 20.6cm）

市指定文化財（新指定）

さきはらもんぴ

笹原門樋（有形文化財・建造物 平成 27 年 3 月 25 日指定）

笹原門樋は、明治 34 年（1901）に旧荒川の右岸堤防に設けられた制水施設で、灌漑用水の取水や増水時の逆流を防ぐ水門の機能を果たしていた。

笹原門樋の際立った特徴は、橋梁の親柱をイメージした 2 つの塔とその間の面壁天端部分に施された装飾である。つまり、面壁天端部分が、煉瓦造建築において軒先を合理的かつ美しく処理するために施されたコーニス（蛇腹）やデンティル積み（歯状装飾）のデザイン・モチーフに着想を得ている点、そして両端に 2 つの塔を配し、中央に装飾的な面壁天端、石の銘版、アーチの抗門を縦に並べる均整のとれた立面構成をとっている点から推測できるように、設計した技師は単なる土木構築物としてではなく、建築美に劣らない芸術性を試みようとしているのである。

以上のように、笹原門樋は、双塔式立面構成やアーチ、コーニス、デンティル積みといった洋風建築のデザイン・モチーフを駆使して設計・施工されたアーチ型門樋の典型を示す明治の煉瓦造土木遺産として貴重なものである。



笹原門樋

ぬまぐちもん び

沼口門樋（有形文化財・建造物 平成 27 年 3 月 25 日指定）

沼口門樋は、明治 38 年（1905）に伊佐沼の東側数十メートルの八幡川（笹原排水）に設けられた制水施設で、伊佐沼からの余水を通常は堰板を使用せず排水させるものであったが、用水需要期には堰板により仕切り、伊佐沼の水位を一定の標高まで貯水させる機能を持っていた。このことで、他の用水へ水が引き入れられることとなった。なお、用水需要期が終了すれば堰板をはずし元の排水専用とするものであった。現在は制水施設としての役目を終え、かつての面影を伝えるのみとなっている。外観は、伊佐沼からの川の流れを集める煉瓦造の翼壁と 2 ヶ所の仕切弁を開閉するための 3 本の堰柱、そして巻き上げ装置を支える笠木で構成されたシンプルな構造である。材料としての特徴は、堰柱と笠木などには石材が、側壁と翼壁にはイギリス積の煉瓦が、木製の仕切弁（堰板）を巻き上げる装置や石材を繋ぐボルト接合には鉄材が採用されるなど、近代の息吹を今日まで伝えてくれる貴重な文化遺産といえる。

以上のように、沼口門樋は、簡素で合理的な近代土木遺産の特徴を顕著にあらわすものとして貴重なものである。



沼口門樋

さんげん や ひ かん

三軒家樋管（有形文化財・建造物 平成 27 年 3 月 25 日指定）

三軒家樋管は、明治 43 年（1910）に設置された新河岸川に悪水を吐くための樋管で、呑口（のみぐち）と吐口（はきぐち）のアーチ数と形式が異なる。

呑口は、煉瓦造の segmental-arch（分円アーチ）で構成され、4 重に積まれたアーチ・リングが施されている。面壁部の銘板には、右から「明治四十三年五月戌」と刻まれ、竣工年代を明らかにしている。

一方の吐口は煉瓦造の壁と石の堰柱で構成され、2 連の分円アーチから成り、アーチ・リングは 3 重である。吐口を 2 連のアーチで分割しているのは、開口面積を狭くして、人力による制水の微調整を容易にできるように考えられたようである。3 本の堰柱のうち巻き上げ式堰板の縦溝が上部まで残るのは、両端の 2 本だけで、中央の堰柱には基部しか残っていない。なお、両端の堰柱の一部には、石の角を削って煉瓦が 5 層ずつはめ込まれている。これは、石と煉瓦の素材と色によるコントラストを意匠として表現しようとしたと思われる。そして天端には、石の銘板が一文字ずつ埋め込まれ、右から「三」、「軒」、「家」、「樋」、「管」と記されている。

以上のように、三軒家樋管は、呑口と吐口の形状が異なる特異な形式を採用し、際立った煉瓦装飾が施されていないが、間口の広い呑口と狭い吐口でアーチ・リングを変えて合理的かつ意匠的に工夫されていることや、煉瓦と石のコントラストを巧みに表現するなど、近代土木遺産の特徴を顕著にあらわしており貴重なものである。



三軒家樋管

まつ い まつだいら け でんらいあおもんおおはたつたりおおはた じ きれぬぬめいと

松井松平家伝来葵紋大旗附大旗地裂並縫糸三点（有形文化財・歴史資料 平成 27 年 3 月 25 日指定）

松井松平家伝来葵紋大旗附大旗地裂並縫糸三点は、松平周防守家菩提寺の光西寺に伝わる幅 257cm、縦 226cm の葵の御紋の旗であり、一番古く破損の激しい旗は裏打ちをされて大切に保存されており、『松平家譜』等に記録がある天正 10 年（1582）に徳川家康から松井松平家初代康親が賜った葵紋大旗であると考えられる。他の 2 点は江戸時代初期から中期に製作された複製で、日光社参など特別な機会に松平周防守家の本陣旗として使われたものであると考えられる。本資料は徳川家と強い主従関係を結んだ松平家周防守家の家格を示す歴史資料として大変貴重である。



旗（江戸時代初期の複製）

国指定史跡「河越館跡」

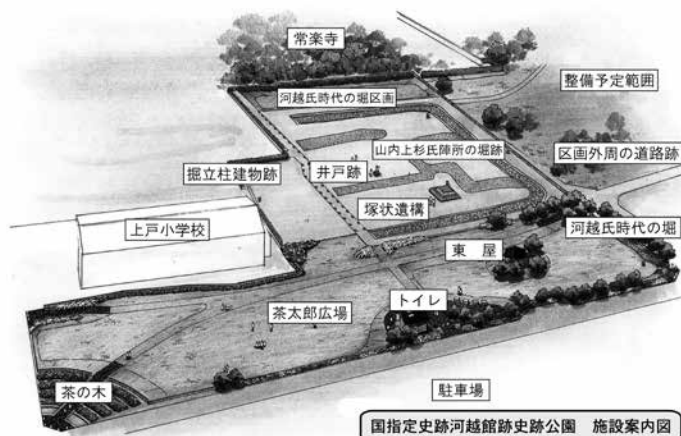
市内上戸・鯨井地区にある河越館跡は、鎌倉～南北朝時代に活躍した武蔵武士河越氏の館跡であり、昭和 59 年 12 月 6 日に国の指定史跡となっている。指定地の面積は、48,509.18㎡である。

川越市はこの館跡の整備を進めるにあたり、昭和 61 年度に「史跡河越館跡保存管理基本計画」を策定。続いて、平成 12 年度には「河越館跡整備基本計画」を策定した。現在は、これらの計画に基づき整備事業を行っている。整備事業の実施に当たっては国・県の補助を受けつつ土地を公有地化、遺構確認のための発掘調査を行い、その成果に基づき整備内容を検討し、整備工事を実施している。土地は、現在、公有地化予定面積の約 93%を取得している。発掘調査は、歴史研究者による調査指導委員会の指導・助言を受けながら現在までに 16 回実施した。具体的な整備内容の検討は、歴史・建築・造園などの専門家から成る整備検討委員会によって進められ、平成 17 年度に「河越館跡史跡整備基本設計」を策定。続いて、平成 19 年度には「河越館跡（第 1 期）史跡整備実施設計」を策定した。この実施設計に基づき平成 19 年度から平成 21 年度まで河越館跡（第 1 期）史跡整備工事を実施した。

そして、第 1 期史跡整備工事完了後の平成 21 年 11 月 15 日に「国指定史跡河越館跡史跡公園」を開園した。この公園は、次世代に伝えるべき貴重な史跡である河越館跡の保存を図るとともに、郷土学習の場、市民の憩いの場として有効な活用を目指すことを目的としている。全体が、「史跡の広場」「茶太郎広場」の 2 つにゾーニングされ、「史跡の広場」には、河越氏時代の遺構が復元表示され、「茶太郎広場」には、広々とした芝生の広場の一面に中世の銘茶「河越茶」に因んだお茶の木が植栽されている。

河越館跡の活用事業として平成 26 年度は公民館講座等での現地案内や小学校への出前授業を行うとともに、11 月 15 日に河越流鎗馬実行委員会による「河越流鎗馬」を実施し、3,600 人の方に来場いただいた。また、発掘調査の成果をまとめた報告書を刊行した。

平成 27 年度は、活用事業を充実させるとともに、今後の整備へ向けての準備を進める予定である。



市指定史跡「永島家住宅（旧武家屋敷）」

永島家住宅は、川越城南大手門近くの侍町であった南久保町（現三久保町の一部）の一角に構えられた武家屋敷である。古文書や絵図資料から、その武家屋敷に住んでいた武士は、松平大和守家時代には 250 石から 350 石、最後の松平周防守家時代には 110 石の武士が住んでいたことがわかっている。また、特に御典医が居住していたことが知られており、周防守家の石原昌廼^{まさみち}は、30 人ほどからなる藩医の筆頭の立場にあったことがわかっている。



平成 18 年 3 月に市指定文化財に指定され、平成 24 年 3 月より庭園の一般公開を行っている。

【平成 26 年度 見学者数】 毎月第 3 土曜日 9:00～16:00 公開

公 開 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
見学者数（人）	128	68	38	36	32	63	865	55	52	22	85	351	1,795

※ 10 月 19 日（日）川越まつりに伴う特別公開、3 月 28 日（土）春まつりに伴う特別公開の見学者数を含む。

◇資料 目次

○教育委員会事務局組織の改正	75
○委員会等一覧	76
○歴代教育委員会委員長	77
○歴代教育長	77
○歴代教育委員会委員	77
○教育施設配置図	78
○市立学校一覧	79
○市立学校施設の現況	81
○児童生徒数と今後の推移	85
○小・中・特別支援学校職員の数	87
○高等学校教職員の数	87
○私立幼稚園一覧	88
○私立幼稚園数・園児数・学級数の推移	88

資料編

教育委員会事務局組織の改正

昭和27年11月	教育委員会事務局設置、総務課、学校教育課、社会教育課		
昭和33年 5 月	係の新設		
	総 務 課……	庶務係、経理係	
	学校教育課……	学務係、指導係	
	社会教育課……	社会教育係、社会体育係	
昭和38年10月	保健体育課の新設		
	総 務 課……	庶務係、管理係	
	学校教育課……	学務係、指導係	
	社会教育課……	社会教育係、社会体育係	
	保健体育課……	保健係、体育係	
昭和43年11月	学校給食企画課の新設		
	学校給食企画課……	調査企画係	
昭和44年 8 月	学校給食センターの設置		
	学校給食企画課の廃止		
昭和49年 7 月	社会教育課に 2 係新設		
	社会教育課……	同和教育係、文化財係	
昭和52年 8 月	学校給食課の新設		
	学校給食課……	庶務係、管理係	
昭和56年 8 月	総務課に 1 係新設		
	総 務 課……	施設係	
昭和58年 4 月	教育次長 2 人制となる		
平成元年 7 月	2 部 5 課12係となる		
	管 理 部……	総 務 課	庶務係、企画調整係
		教育財務課	管理係、財務係
	指 導 部……	学校教育課	学務係、指導係
		社会教育課	社会教育係、同和教育係、文化財係
		保健体育課	保健係、体育係、給食係
平成 6 年 4 月	2 部 6 課15係となる		
	管 理 部……	教育総務課	総務係、企画調整係
		教育財務課	管理係、財務係、学童保育係
		保健体育課	保健係、社会体育係、給食係
	指 導 部……	学校教育課	学務係、指導係
		生涯学習課	生涯学習推進係、社会教育係、同和教育係
		文化財保護課	管理係、調査係
平成 9 年 4 月	保健体育課給食係を第一学校給食センターへ移す（管理係として）		
	2 部 6 課14係となる		
平成11年 4 月	2 部 7 課17係となる		
	生涯学習部……	教育総務課	総務係、企画調整係
		教育財務課	管理係、財務係、学童保育係
		生涯学習課	生涯学習推進係、社会教育係、同和教育係
		市民スポーツ課	スポーツ振興係、国体準備担当
		文化財保護課	管理係、伝建地区担当、調査係
	学校教育部……	学校管理課	学務係、教職員係
		教育指導課	指導係、保健係
平成13年 4 月	生涯学習部に国体推進室を新設		
	生涯学習部……	国体推進室	国体推進担当

平成15年 4 月	生涯学習課に高階地区公共施設整備担当を新設、同和教育係を人権教育係とする 国体推進室の廃止
平成16年 4 月	生涯学習部に高階地区公共施設整備推進室を新設 生涯学習部……高階地区公共施設整備推進室 高階地区公共施設整備推進担当
平成18年 4 月	学校教育部に学校給食課を新設 学校教育部……学校給食課 管理係、学校給食費係
平成19年 4 月	生涯学習部を教育総務部に名称変更 係制を廃止し、グループ制を導入
平成20年 4 月	高階地区公共施設整備推進室の廃止
平成22年 4 月	教育総務部に地域教育支援課を新設 教育総務部……地域教育支援課 地域教育支援担当、人権教育担当 旧生涯学習課の事務は地域教育支援課と市長部局の文化振興課へ移管、旧市民スポーツ課 の事務は市長部局のスポーツ振興課へ移管
平成25年 4 月	教育指導課に生徒指導担当を新設、学校給食課に施設担当を新設

委員会等一覧

- 川越市教育振興基本計画審議会
委員…12人 任期…平成27年 5 月27日～当該諮問に係る審議が終了するまでの期間
- 川越市社会教育委員協議会
委員…21人 任期…平成25年10月 1 日～平成27年 9 月30日
- 川越市人権教育推進協議会
委員…18人 任期…平成27年 4 月20日～平成29年 3 月31日
- 川越市小堤集会所運営委員会
委員… 8 人 任期…平成27年 4 月 1 日～平成29年 3 月31日
- 川越市文化財保護審議会
委員…11人 任期…平成27年 4 月 1 日～平成29年 3 月31日
- 川越市河越館跡整備検討委員会
委員…10人 任期…平成26年11月 1 日～平成28年10月31日
- 川越市山王塚古墳調査検討委員会
委員… 6 人 任期…平成26年11月 1 日～平成28年10月31日
- 川越氷川祭の山車行事山車等修理検討委員会
委員… 5 人 任期…平成27年 4 月 1 日～平成29年 3 月31日
- 川越市公民館運営審議会
委員…24人 任期…平成27年 5 月22日～平成29年 5 月21日
- 川越市立図書館協議会
委員…15人 任期…平成27年 1 月17日～平成29年 1 月16日
- 川越市立博物館協議会
委員…15人 任期…平成26年 6 月 5 日～平成28年 6 月 4 日
- 川越市立川越高等学校教育審議会
委員…12人 任期…平成27年 5 月20日～平成28年 3 月31日
- 川越市幼児教育振興審議会
委員…11人 任期…平成27年 7 月25日～平成29年 7 月24日
- 川越市いじめ問題対策委員会
委員… 8 人 任期…平成27年 3 月25日～平成29年 3 月24日
- 川越市立学校給食センター運営委員会
委員…15人 任期…平成25年 9 月 1 日～平成27年 8 月31日
- 川越市新学校給食センター整備運営事業者選定委員会
委員… 5 人 任期…平成27年 1 月29日～契約締結日
- 川越市就学支援委員会
委員…15人 任期…平成27年 5 月 8 日～平成29年 3 月31日

歴代教育委員会委員長

氏 名	就任年月日	退任年月日
岸 憲 夫	S 27.10. 5	S 30. 4.22
佐々木 文 蔵	S 30. 5. 1	S 31. 9.30
竹 内 栄 吉	S 31.10. 1	S 39. 9.30
橋 村 尚 中	S 39.10. 1	S 40. 8.13
水 村 三 郎	S 40. 8.13	S 42.11.30
内 田 秀 夫	S 42.12. 1	S 44.11.30
佐々木 文 蔵	S 44.12. 1	S 45.10.12
内 田 秀 夫	S 45.11. 9	S 49. 4. 2
鈴 木 咸	S 49. 4. 3	S 49.12.20
鈴 木 咸	S 49.12.25	S 51. 4. 7
水 村 三 郎	S 51. 4. 8	S 62. 1.15
関 本 定 雄	S 62. 1.16	H 8. 7.27
采 澤 好 子	H 8.10. 4	H10.10. 3
佐久間 勇 次	H10.10. 4	H12. 9.30
齊 藤 信 子	H12.10.10	H18.12.27
伊 藤 幾 造	H19. 1. 5	H21. 3.31
星 野 明 徳	H21. 4. 1	H25. 3.31
梶 川 牧 子	H25. 4. 1	

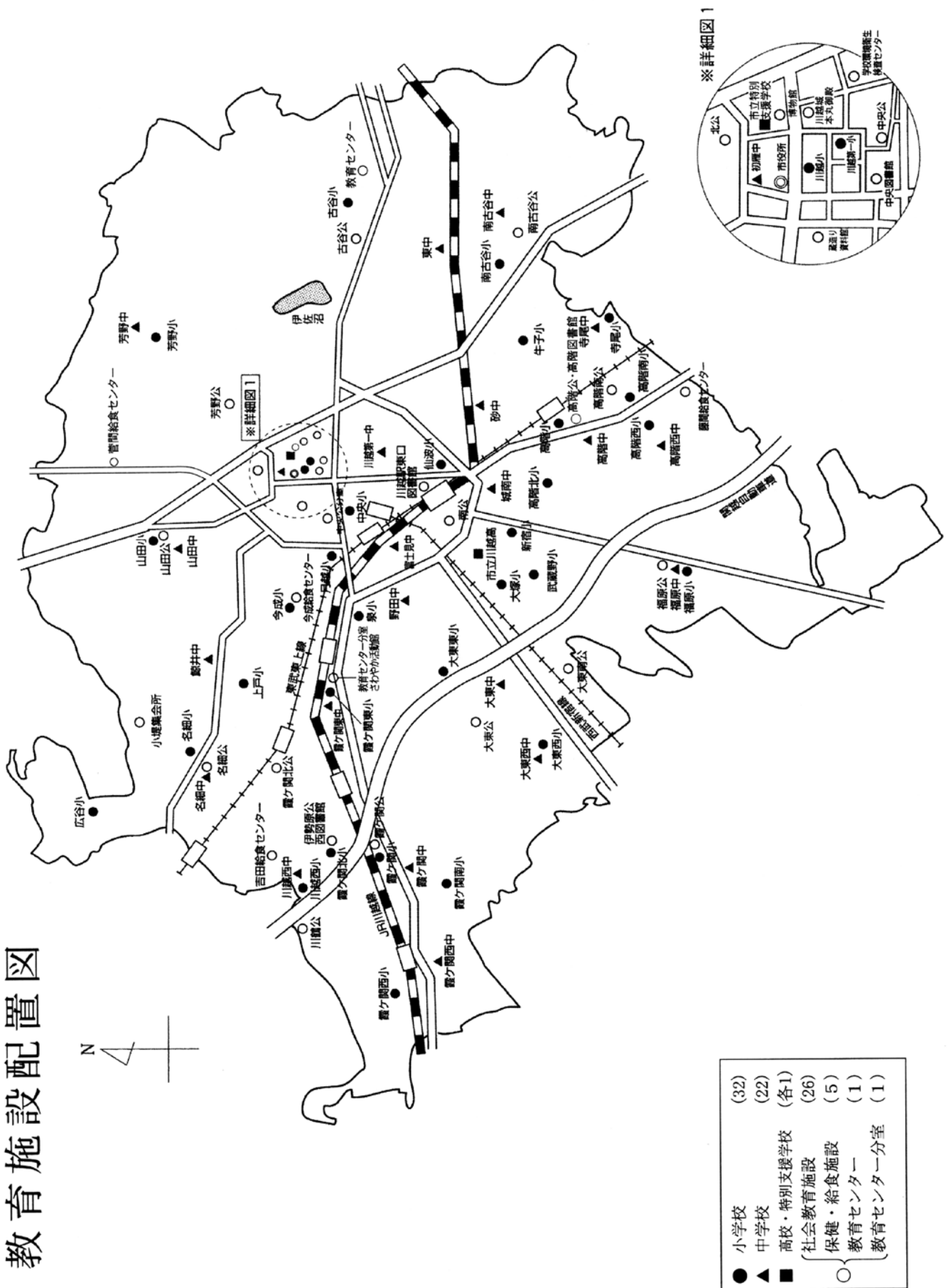
歴代教育長

氏 名	就任年月日	退任年月日
江 原 四 郎	S 27.11. 1	S 32. 9.30
大 塚 仁之助	S 32.10. 1	S 35. 9.30
斎 藤 芳 一	S 35.10. 1	S 51. 9.30
斎 藤 芳 一	S 51.10.15	S 55.10. 5
村 田 和 男	S 56. 4. 1	H 7. 3.31
大久原 秀 雄	H 7. 4. 1	H13. 3.31
星 野 明 徳	H13. 4. 1	H17. 3.31
山 浦 秀 男	H17. 4. 1	H21. 3.31
新 井 孝 次	H21. 4. 1	H25. 3.31
伊 藤 明	H25. 4. 1	

歴代教育委員会委員

氏 名	就任年月日	退任年月日	備 考
岸 憲夫	S 27.10. 5	S 30. 4.22	
佐々木文蔵	S 27.10. 5	S 31. 9.30	
橋本 正代	S 27.10. 5	S 31. 9.30	
青山 四郎	S 27.10. 5	S 31. 9.30	
西川 卯八	S 27.10.28	S 29. 7. 1	議会選出
佐藤仲治郎	S 29. 7. 2	S 30. 4. 3	議会選出
須賀喜久治	S 30. 4. 1	S 31. 9.30	市町村合併による
浜野 真平	S 30. 4. 1	S 31. 9.30	〃
新井 茂重	S 30. 4. 1	S 31. 9.30	〃
松本 正夫	S 30. 4. 1	S 31. 9.30	〃
石川 定彦	S 30. 4. 1	S 31. 7.14	〃
長谷 嶺宗	S 30. 4. 1	S 31. 9.30	〃
戸田 松雄	S 30. 4. 1	S 31. 9.30	〃
小林玉之助	S 30. 4. 1	S 31. 9.30	〃
加藤源四郎	S 30. 4. 1	S 31. 9.30	〃
岸野仁太郎	S 30. 5.19	S 31. 5.28	議会選出
金子 良雄	S 31. 5.28	S 31. 9.30	議会選出
竹内 栄吉	S 31.10. 1	S 39. 9.30	
仲 篤司	S 31.10. 1	S 34. 9.30	
橋村 尚中	S 31.10. 1	S 40. 8.13	
粕谷 武蔵	S 31.10. 1	S 32. 9.30	
粕谷 武蔵	S 32.11. 9	S 36.11. 8	
大塚仁之助	S 31.10. 1	S 35. 9.30	教育長
斎藤 芳一	S 35.10. 1	S 51. 9.30	教育長
内田 秀夫	S 38. 7. 8	S 50. 7. 7	
関口道之助	S 39.12.24	S 47.12.23	
水村 三郎	S 40. 4. 1	H 5. 3.31	
佐々木文蔵	S 41. 4. 7	S 45.10.12	
鈴木 咸	S 45.12.21	S 49.12.20	
岩田 正	S 47.12.28	S 55.12.27	

氏 名	就任年月日	退任年月日	備 考
鈴木 咸	S 49.12.25	S 51. 4. 7	
関本 定雄	S 50.12.25	S 54.12.24	
斎藤 芳一	S 51.10. 6	S 55.10. 5	教育長
田中 賢司	S 52.12.24	S 53.12.24	
田中 賢司	S 53.12.27	H 6.12.26	
関本 定雄	S 55. 7.28	H 8. 7.27	
岩田 正	S 56. 4. 1	H 8. 6.19	
村田 和男	S 56. 4. 1	H 7. 3.31	教育長
大久原秀雄	H 5. 4. 1	H13. 3.31	教育長
采澤 好子	H 6.12.27	H10.12.26	
岡安 道夫	H 7. 7. 1	H 9. 3.31	
伊藤 幾造	H 8.10. 1	H21. 3.31	
佐久間勇次	H 8.10. 1	H12. 9.30	
奥村 順一	H 9. 4. 1	H13. 3.31	
齊藤 信子	H10.12.28	H18.12.27	
長澤 仁志	H12.10. 1	H16. 9.30	
長澤 仁志	H17. 4. 1	H21. 3.31	
深井 英男	H13. 4. 1	H17. 3.31	
星野 明徳	H13. 4. 1	H17. 3.31	教育長
白倉喜美枝	H17. 4. 1	H21. 3.31	
山浦 秀男	H17. 4. 1	H21. 3.31	教育長
相馬 實	H18.12.28	H22.12.27	
星野 明徳	H21. 4. 1	H25. 3.31	
長谷川 均	H21. 4. 1		
後藤 佳子	H21. 4. 1	H25. 3.31	
新井 孝次	H21. 4. 1	H25. 3.31	教育長
梶川 牧子	H22.12.28		
原田 由美	H25. 4. 1		
長井 良憲	H25. 4. 1		
伊藤 明	H25. 4. 1		教育長



市立学校一覧

小 学 校

(平成 27. 5. 1 現在)

学校名	校長名	教頭名	教職員数			開校年	所在地	電話
			校長数	養護	事務			
川越第一	金子正樹	阿形寿和	23	1	1	明治6年	郭町1-21	222-0308
川越	小池幸	伊藤真	25	1	1	明治6年	郭町1-1-1	222-0309
中央	浅見由利子	小金井幸則	22	1	1	明治7年	中原町1-25	222-0310
仙波	小俣仁司	嘉手川満	29	1	1	明治27年	富士見町4-1	222-0195
武蔵野	鵜野一郎	新井久美子	24	1	1	昭和45年	むさし野14-1	242-1394
新宿	平岡健	小島仁	22	1	1	昭和57年	新宿町6-9-1	246-4227
大塚	浅見一広	宮島幸夫	18	1	1	昭和51年	大塚2-10-1	245-2929
泉	須田亮	小塚市郎	19	1	1	明治7年	小室463	242-3119
月越	大久根正	大館信浩	18	1	1	昭和34年	月吉町51	222-2261
今成	齋藤清隆	平岩俊哉	16	1	1	昭和49年	今成2-42-1	224-3534
芳野	吉野和仁	中根玲子	17	1	1	明治6年	鴨田331	222-1264
古谷	高橋等	島田正人	22	1	1	明治7年	古谷上5465	235-0193
南古谷	細谷敏人	金井進	36	2	2	明治6年	木野目1451	235-2150
		武井澄江						
牛子	山上泉	高橋史和	26	1	1	昭和52年	牛子418	245-6702
高階	井口修一	増尾政明	26	1	1	大正12年	砂新田58	242-0689
高階南	新井啓太郎	青木由美子	18	1	1	昭和45年	諏訪町12-3	242-7566
高階北	横山敦子	久津間明	29	1	1	昭和48年	砂新田1-16-1	244-0988
高階西	天宮弘	川野幸一	18	1	1	昭和49年	藤間1102	243-6042
寺尾	岡野雅一	関井薫	20	1	1	昭和53年	寺尾979-2	245-9555
福原	栗田友季子	澤田里実	27	1	1	明治7年	今福508	243-4036
大東東	新家子直之	勇達也	23	1	1	明治6年	豊田本1162	243-3105
大東西	下村治	河内雅幸	25	1	1	明治7年	山城32-5	243-3910
霞ヶ関	山田勇	野崎正行	26	1	1	明治6年	笠幡177	231-1303
霞ヶ関南	吉野孝	村上重仁	10	1	1	昭和49年	かすみ野1-1-4	232-0395
霞ヶ関北	吉田一彦	菅田浩子	22	1	1	昭和44年	伊勢原町5-1-1	231-1968
霞ヶ関東	宮崎洋子	時田正一	17	1	1	昭和50年	的場2735-2	232-4871
霞ヶ関西	太田康子	中村美紀	24	1	1	昭和53年	笠幡3971-4	232-8500
川越西	福島みどり	佐藤洋	19	1	1	昭和58年	川鶴1-5	231-0181
名細	長谷川郁代	武蔵昌行	24	1	1	明治7年	小堤214	231-2216
上戸	大野晴代	馬橋泰雄	18	1	1	昭和51年	上戸390-1	232-7200
広谷	宮崎厚	原田正則	16	1	1	昭和56年	下広谷558-1	233-3941
山田	外村浩	藤田貴訓	25	1	1	明治8年	山田167	222-2042
計	32校		704	33	33			

※教職員数は教職員定数を表す。

中学校

(平成 27. 5. 1 現在)

学校名	校長名	教頭名	教職員数			開校年	所在地	電話
			校長数	養護	事務			
川越第一	鈴木 朗	山下 豊	26	1	1	昭和22年	小仙波町5-6	222-1204
初 雁	高 柳 栄	田 中 孝	26	1	1	昭和22年	宮下町1-21-3	222-0749
富 士 見	新 保 正 俊	原 島 洋 司	25	1	1	昭和24年	東田町17-1	242-0931
野 田	駒 井 勇	長 澤 和 明	17	1	1	昭和57年	野田町2-19-14	246-8484
城 南	岩 沢 庸 夫	浅 野 聡	29	1	1	昭和22年	新宿町3-19-1	242-0978
芳 野	内 野 博 紀	藤 下 純 二	12	1	1	昭和22年	石田本郷733	222-1265
東	齊 木 眞 一	中 村 誠	22	1	1	昭和36年	小中居278	235-2731
南 古 谷	天 達 新 一	梶 田 英 司	19	1	1	昭和58年	久下戸3721	235-2664
高 階	日出間 毅	大 野 光 男	26	1	1	昭和22年	藤間10	242-1010
高 階 西	長 井 正 邦	江 原 勝 義	17	1	1	昭和60年	砂新田2593	244-6741
寺 尾	駒 井 忠 幸	長 田 茂 樹	23	1	1	昭和52年	寺尾1068	245-6701
砂	内 藤 隆	安 部 美 仁	22	1	1	昭和56年	砂260	242-6588
福 原	小 林 一 康	斎 藤 信 行	19	1	1	昭和22年	今福512	243-4140
大 東	伊 藤 博	臼 井 健 一	26	1	1	昭和22年	南大塚1-20-1	243-3738
大 東 西	飯 嶋 晴 美	田 中 晃	17	1	1	昭和62年	大袋新田391	246-7166
霞ヶ関	福 島 正 美	豊 澤 一 美	26	1	1	昭和22年	笠幡72	231-1302
霞ヶ関東	小 野 勝 弘	小 林 正 明	18	1	1	昭和52年	的場2706	232-4606
霞ヶ関西	鷺 巢 亨	関 根 保 子	18	1	1	昭和58年	笠幡3464-3	231-0188
川 越 西	田 中 巖	齊 藤 正 巳	18	1	1	昭和58年	川鶴1-1	231-0641
名 細	堤 貴 幸	町 田 博 之	23	1	1	昭和22年	小堤14	231-2213
鯨 井	中 村 健 二	柳 瀬 勝 彦	12	1	1	昭和55年	鯨井562-2	231-0255
山 田	文 屋 芳 浩	關 口 高 広	17	1	1	昭和22年	山田550	222-2043
計	22校		458	22	22			

特別支援学校

市立特別支援学校 (高等部)	関 根 康 弘	中 田 英 児	21	1	2	昭和39年	宮下町1-19-1	222-2753
-------------------	---------	---------	----	---	---	-------	-----------	----------

高等学校

市立川越高校	関 俊 秀	中 村 光 一	48	1	7	大正15年	旭町2-3-7	243-0800
--------	-------	---------	----	---	---	-------	---------	----------

市立学校施設の現況

小 学 校

学 校 名	校 舎 保 有 面 積				
	鉄 筋 コンクリート造	鉄骨その他造 (鉄筋コンクリート造換算)	木 造 (鉄筋コンクリート造換算)	計	1 人 当 たり 校 舎 面 積
川 越 第 一	5,070	126		5,196	8.2
川 越	8,088	41		8,129	13.1
中 央	5,030	48		5,078	10.9
仙 波	7,356			7,356	9.5
武 蔵 野	6,088	116		6,204	8.8
新 宿	5,434	105		5,539	8.9
大 塚	5,042	109		5,151	11.9
泉	4,895	81		4,976	10.3
月 越	6,396	38		6,434	18.1
今 成	4,004	223		4,227	11.4
芳 野	3,699	144		3,843	10.8
古 谷	4,859	92	70	5,021	9.2
南 古 谷	5,133	172		5,305	5.5
牛 子	5,371	78		5,449	7.3
高 階	6,551	131		6,682	10.3
高 階 南	5,222	146	26	5,394	14.0
高 階 北	5,375	143		5,518	8.3
高 階 西	5,169	179		5,348	11.4
寺 尾	6,054	103		6,157	14.1
福 原	7,146	94		7,240	9.1
大 東 東	4,487	173	20	4,680	7.3
大 東 西	4,529	489	20	5,038	7.3
霞 ケ 関	7,012	106		7,118	11.4
霞 ケ 関 南	4,544	250		4,794	22.6
霞 ケ 関 北	8,219	88		8,307	14.8
霞 ケ 関 東	4,653	93		4,746	14.9
霞 ケ 関 西	5,347	148		5,495	9.7
川 越 西	6,398	110		6,508	12.9
名 細	6,027	81		6,108	11.0
上 戸	5,137	124		5,261	10.8
広 谷	5,762	124		5,886	15.7
山 田	5,321	162		5,483	8.2
計	179,418	4,117	136	183,671	10.4

(平成 27.5.1 現在 / 単位: m²)

屋 内 運 動 場		校 地 保 有 面 積				
鉄骨その他造 (体育館用 トイレを含む)	1 人当たり 屋内運動場 面 積	建 物 敷 地	屋外運動場	1 人当たり 屋外運動場 面 積	計	1 人当たり 校 地 面 積
809	1.3	5,375	(135) 10,152	16.0	(135) 15,527	24.5
788	1.3	9,708	4,136	6.7	13,844	22.3
808	1.7	6,483	4,463	9.5	10,946	23.4
809	1.0	6,502	6,387	8.3	12,889	16.7
809	1.2	6,565	9,848	14.0	16,413	23.4
1,053	1.7	(903) 5,758	(1,583) 6,338	10.2	(2,486) 12,096	19.4
859	2.0	5,775	6,034	13.9	11,809	27.3
1,022	2.1	(881) 5,483	5,863	12.2	(881) 11,346	23.5
804	2.3	11,047	7,044	19.8	18,091	50.8
883	2.4	4,633	8,322	22.4	12,955	34.9
829	2.3	4,697	14,036	39.5	18,733	52.8
805	1.5	8,959	9,275	17.0	18,234	33.3
793	0.8	5,560	7,864	8.1	13,424	13.8
819	1.1	6,293	7,444	10.0	13,737	18.4
813	1.3	8,325	8,584	13.2	16,909	26.0
792	2.1	6,952	8,010	20.9	14,962	39.0
800	1.2	5,177	(7,521) 7,521	11.3	(7,521) 12,698	19.1
883	1.9	6,085	9,394	20.0	15,479	32.9
793	1.8	5,028	6,693	15.4	11,721	26.9
800	1.0	8,655	8,293	10.5	16,948	21.4
883	1.4	5,154	6,543	10.2	11,697	18.3
803	1.2	6,000	8,519	12.3	14,519	21.0
841	1.3	10,552	8,140	13.0	18,692	29.8
738	3.5	7,947	7,380	34.8	15,327	72.3
1,476	2.6	14,211	9,850	17.5	24,061	42.7
839	2.6	5,770	7,944	24.9	13,714	43.0
803	1.4	(968) 5,833	7,432	13.1	(968) 13,265	23.4
1,053	2.1	9,821	12,539	24.9	22,360	44.4
813	1.5	8,775	10,669	19.2	19,444	34.9
793	1.6	3,982	10,313	21.3	14,295	29.5
966	2.6	7,160	6,798	18.1	13,958	37.2
1,056	1.6	6,790	12,995	19.4	19,785	29.6
27,835	1.6	(2,752) 225,055	(9,239) 264,823	15.0	(11,991) 489,878	27.7

() 内は借用分・内数

中学校

学 校 名	校 舎 保 有 面 積				
	鉄 筋 コンクリート造	鉄骨その他造 (鉄筋コンクリート造換算)	木 造 (鉄筋コンクリート造換算)	計	1 人 当 た り 校 舎 面 積
川 越 第 一	5,408	459		5,867	10.4
初 雁	6,717	144	50	6,911	13.6
富 士 見	5,425	239		5,664	14.4
野 田	6,245	436		6,681	23.9
城 南	5,589	451		6,040	9.8
芳 野	4,057	186		4,243	27.0
東	5,597	472		6,069	15.3
南 古 谷	5,883	423		6,306	15.8
高 階	6,014	47		6,061	12.7
高 階 西	5,381	409		5,790	19.6
寺 尾	6,269	118		6,387	15.2
砂	7,020	580		7,600	16.1
福 原	5,667	399		6,066	15.9
大 東	6,657	350		7,007	12.7
大 東 西	6,155	109		6,264	20.5
霞 ケ 関	4,453	658		5,111	11.6
霞 ケ 関 東	5,537	159		5,696	16.4
霞 ケ 関 西	7,443	113		7,556	25.9
川 越 西	6,252	423		6,675	19.9
名 細	5,547	396		5,943	15.0
鯨 井	4,614	90		4,704	22.8
山 田	4,555	444		4,999	16.0
計	126,485	7,105	50	133,640	15.6

特別支援学校

市立特別支援学校	1,372	413		1,785	37.2
----------	-------	-----	--	-------	------

高等学校

市立川越高校	(鉄骨換算) 17,603			17,603	20.3
--------	------------------	--	--	--------	------

(平成 27. 5. 1 現在 / 単位: m²)

屋 内 運 動 場		校 地 保 有 面 積				
鉄骨その他造 (体育館用 トイレを含む)	1 人当たり 屋内運動場 面 積	建 物 敷 地	屋外運動場	1 人当たり 屋外運動場 面 積	計	1 人当たり 校 地 面 積
766	1.4	(800) 10,178	(489) 10,203	18.1	(1,289) 20,381	36.1
1,320	2.6	6,064	19,826	39.0	25,890	50.9
789	2.0	8,347	(1,391) 16,355	41.6	(1,391) 24,702	62.9
1,455	5.2	12,815	15,961	57.0	28,776	102.8
794	1.3	6,800	(9,898) 16,738	27.1	(9,898) 23,538	38.1
810	5.2	5,052	8,462	53.9	13,514	86.1
813	2.0	8,832	12,585	31.7	21,417	53.9
1,449	3.6	11,420	17,208	43.0	28,628	71.6
793	1.7	7,056	10,129	21.2	17,185	36.0
1,435	4.9	(3,204) 9,275	(1,836) 20,003	67.8	(5,040) 29,278	99.2
794	1.9	5,621	14,166	33.7	19,787	47.1
909	1.9	10,682	20,531	43.4	31,213	66.0
804	2.1	8,804	(3,599) 16,401	42.9	(3,599) 25,205	66.0
813	1.5	10,239	15,177	27.4	25,416	46.0
1,436	4.7	10,657	13,033	42.6	23,690	77.4
817	1.8	6,838	16,177	36.6	23,015	52.1
809	2.3	6,749	14,162	40.8	20,911	60.3
1,409	4.8	(1,073) 13,366	(3,167) 13,859	47.5	(4,240) 27,225	93.2
1,453	4.3	10,928	15,200	45.2	26,128	77.8
818	2.1	7,420	12,783	32.2	20,203	50.9
910	4.4	9,263	13,102	63.6	22,365	108.6
789	2.5	4,589	18,135	57.9	22,724	72.6
22,185	2.6	(5,077) 190,995	(20,380) 330,196	38.6	(25,457) 521,191	60.9

		1,160	2,000	41.7	3,160	65.8
--	--	-------	-------	------	-------	------

3,226	3.7	13,612	27,437	31.7	41,049	47.4
-------	-----	--------	--------	------	--------	------

() 内は借用分・内数

児童生徒数と今後の推移

小 学 校

(平成 27. 5. 1 現在)

学 校 名	平成 27 年 度					平成28年度以降の児童数の推移		
	児 童 数	学 級 数	特別支援学級 児 童 数	特別支援 学 級 数	合 計 児 童 数	28年度	29年度	30年度
川 越 第 一	633	19			633	647	660	675
川 越	605	19	16	3	621	621	623	611
中 央	460	15	8	3	468	468	484	490
仙 波	772	24			772	767	811	807
武 蔵 野	702	21			702	698	676	659
新 宿	623	19			623	629	612	616
大 塚	419	13	14	2	433	440	464	463
泉	482	15			482	482	487	492
月 越	350	12	6	2	356	357	336	339
今 成	371	12			371	358	359	359
芳 野	355	13			355	368	364	375
古 谷	542	19	5	1	547	563	561	565
南 古 谷	962	29	10	2	972	955	1,000	1,013
牛 子	747	23			747	711	656	632
高 階	633	20	17	3	650	660	656	655
高 階 南	375	12	9	2	384	408	423	432
高 階 北	629	19	35	5	664	647	606	576
高 階 西	470	15			470	492	504	531
寺 尾	435	15	1	1	436	433	413	407
福 原	793	23			793	795	765	769
大 東 東	640	19			640	655	682	670
大 東 西	692	21			692	690	709	698
霞 ケ 関	607	18	20	4	627	625	628	625
霞ケ関南	207	6	5	1	212	220	218	221
霞ケ関北	563	18			563	531	516	507
霞ケ関東	316	12	3	1	319	319	326	329
霞ケ関西	563	19	5	2	568	587	634	684
川 越 西	504	15			504	517	519	511
名 細	534	17	23	4	557	621	664	711
上 戸	485	15			485	506	565	582
広 谷	375	12			375	393	394	402
山 田	664	19	5	2	669	687	707	747
計 32 校	17,508	548	182	38	17,690	17,850	18,022	18,153

※特別支援学級児童数・同学級数は、その左の児童数・学級数には含まれていない。

学 校 名		平成 27 年 度					平成28年度以降の児童数の推移		
		児 童 数	学 級 数	特別支援学級 児 童 数	特別 支 援 学 級 数	合 計 児 童 数	28年度	29年度	30年度
学 年 別	1 年	2,958	99	20		2,978	3,104	3,125	2,949
	2 年	2,954	100	33		2,987	2,978	3,104	3,125
	3 年	2,979	89	31		3,010	2,987	2,978	3,104
	4 年	2,784	85	34		2,818	3,010	2,987	2,978
	5 年	2,915	88	38		2,953	2,818	3,010	2,987
	6 年	2,918	87	26		2,944	2,953	2,818	3,010

中 学 校

(平成 27. 5. 1 現在)

学 校 名		平成 27 年 度					平成28年度以降の児童数の推移		
		生 徒 数	学 級 数	特別支援学級 生 徒 数	特別 支 援 学 級 数	合 計 生 徒 数	28年度	29年度	30年度
川 越 第 一		564	16			564	560	591	617
初 雁		490	13	19	3	509	526	527	507
富 士 見 中		369	11	24	4	393	388	382	363
野 田		280	9			280	296	275	293
城 南		617	18			617	622	641	627
芳 野		157	6			157	158	159	166
東		390	12	7	2	397	393	388	392
南 古 谷		400	13			400	443	461	475
高 階		460	13	17	3	477	482	479	466
高 階 西		295	9			295	279	258	221
寺 尾		414	12	6	2	420	400	390	383
砂		473	13			473	530	563	565
福 原		382	11			382	420	458	468
大 東		553	16			553	583	619	612
大 東 西		306	9			306	312	326	325
霞 ケ 関		428	13	14	3	442	437	430	376
霞ケ関東		347	10			347	348	336	335
霞ケ関西		287	9	5	1	292	317	314	329
川 越 西		336	10			336	332	323	318
名 細		384	12	13	3	397	430	450	450
鯨 井		206	6			206	219	233	240
山 田		313	10			313	322	342	331
計 22 校		8,451	251	105	21	8,556	8,797	8,945	8,859
学 年 別	1 年	2,927	88	35		2,962	2,992	2,991	2,876
	2 年	2,800	82	43		2,843	2,962	2,992	2,991
	3 年	2,724	81	27		2,751	2,843	2,962	2,992

※特別支援学級生徒数・同学級数は、その左の生徒数・学級数には含まれていない。

特別支援学校・高等学校

(平成 27. 5. 1 現在)

学 校 名	1 年	2 年	3 年	合 計 生 徒 数
市立特別支援学校	16 (2)	16 (2)	16 (2)	48 (6)
市立川越高校	296 (8)	290 (8)	280 (8)	866 (24)

() 内は学級数

小・中・特別支援学校教職員の数

(平成 27. 5. 1 現在)

(区分)	校 長		教 頭		主幹教諭		教 諭 ・ 助 教 諭		養護教諭・ 養護助教諭	栄養教諭・ 学校栄養職員	事務職員		用務員		計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	女	男	女	男	女	男	女	男	女
小 学 校	24	8	26	7	11	1	270	468	36	1	6	7	27	13	11	352	564
中 学 校	22	0	21	1	4	1	256	221	23	1	2	8	15	17	5	329	268
小 計	46	8	47	8	15	2	526	689	59	2	8	15	42	30	16	681	832
特別支援学校	1	0	1	0	0	0	10	10	1	0	0	1	1	0	1	13	13
合 計	47	8	48	8	15	2	536	699	60	2	8	16	43	30	17	694	845
男 女 計	55		56		17		1,235		60	10		59		47		1,539	

※兼務者数を除く。

※学校基本調査による。

高等学校教職員の数

(平成 27. 5. 1 現在)

校長	教頭	教 諭		非常勤講師		養護教諭	事務長	事務職員		用務員		計		
男	男	男	女	男	女	女	男	男	女	男	女	男	女	計
1	1	32	13	3	7	1	1	4	2	3	0	45	23	68

※再任教諭を除く。

私立幼稚園一覧

(平成 27. 5.1 現在)

園名	区分	所 在 地	電 話	園名	区分	所 在 地	電 話
1 初 雁 幼 稚 園		大手町8-5	222-5385	17 か す み 幼 稚 園		安比奈新田6-1	231-0805
2 川 越 幼 稚 園		中原町1-5-6	222-5139	18 新 河 岸 幼 稚 園		砂665-2	242-5161
3 ひ つ じ 幼 稚 園		仙波町3-6-1	222-1743	19 川越あさひ幼稚園		旭町3-20-6	242-6732
4 川 越 双 葉 幼 稚 園		幸町5-11	227-5258	20 川越ひばり幼稚園		寺山466-1	226-0115
5 ひまわり幼稚園		三久保町16-6	222-2492	21 岡 田 幼 稚 園		古谷上5440	235-0345
6 あ そ か 幼 稚 園		小仙波町5-4-2	222-1671	22 の そ み 幼 稚 園		笠幡2764	234-5686
7 ルンビニ幼稚園		宮元町1-14	222-2538	23 南 双 葉 幼 稚 園		むさし野1-6	243-1021
8 高 階 幼 稚 園		砂新田4-1-1	242-2259	24 川越白ゆり幼稚園		上戸189-9	232-1121
9 ひのまる幼稚園		新宿町2-3-8	242-2041	25 あ お ば 幼 稚 園		下新河岸65-2	244-3010
10 霞ヶ関幼稚園		霞ヶ関北6-3-1	231-1777	26 ひまわり東幼稚園		郭町2-18-7	224-7950
11 ふ じ ま 幼 稚 園		熊野町13-10	242-7777	27 藤原白百合幼稚園		藤原町22-10	244-5221
12 な が さ わ 幼 稚 園		鴨田856-2	223-2215	28 川越なかよし幼稚園		中台元町1-13-1	243-4108
13 みよしの幼稚園		的場1904-11	232-8870	29 第二ひつじ幼稚園		今成2-10-9	225-3208
14 東 光 幼 稚 園		藤間1126	242-3185	30 川越第二ひばり幼稚園		笠幡1600	232-2413
15 ふくはら幼稚園		今福1780-5	243-4216	31 ひかりの子幼稚園		大袋新田181-1	245-9489
16 ひまわり南幼稚園		寿町1-2288	242-4382	32 川鶴ひばり幼稚園		川鶴3-10	233-2588

私立幼稚園数・園児数・学級数の推移

(平成26. 5.1現在 平成26年度学校基本調査より)

年 度	園 数	園 児 数				学 級 数
		3 歳	4 歳	5 歳	計	
22	34	1,745	2,189	2,376	6,310	259
23	34	1,748	2,327	2,198	6,273	256
24	34	1,775	2,294	2,351	6,420	260
25	34	1,894	2,244	2,305	6,443	257
26	34	1,910	2,304	2,248	6,462	257

※園数は休園1園を含む。

※川島町の1園を含む。

川 越 市 の 教 育

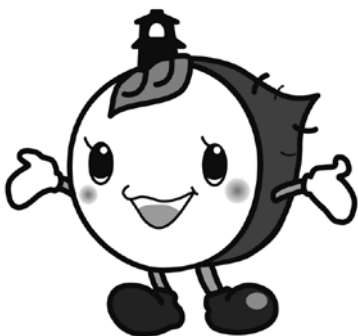
平成27年8月

発 行 川 越 市 教 育 委 員 会

〒350-8601

埼玉県川越市元町1-3-1

TEL (049) 224-6074 (直通)



川越市マスコットキャラクター
ときも



古紙再生紙及び大豆油インクを使用しています



この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。